

# 令和4年度「学校安全に係る調査」

宮城県教育庁保健体育安全課

## I 調査の概要

### 1 調査の目的

「みやぎ学校安全基本指針」に基づき、安全教育及び安全体制の整備・推進状況を把握するため、本県独自に調査を行い、今後の安全教育及び安全体制の充実を図るもの。  
(平成28年度より学校安全3領域に拡充した。毎年継続実施予定)

### 2 調査時点 令和4年12月1日

### 3 調査の対象【県内各公立学校園(国立, 私立, 仙台市立学校園を除く)】

対象学校園	対象校数	回答校数	回答率
幼稚園・認定こども園	58園	58園	100%
小学校・義務教育学校	239校	239校	100%
中学校・義務教育学校	130校	130校	100%
高等学校	78校	78校	100%
特別支援学校	26校	26校	100%

### 4 調査内容

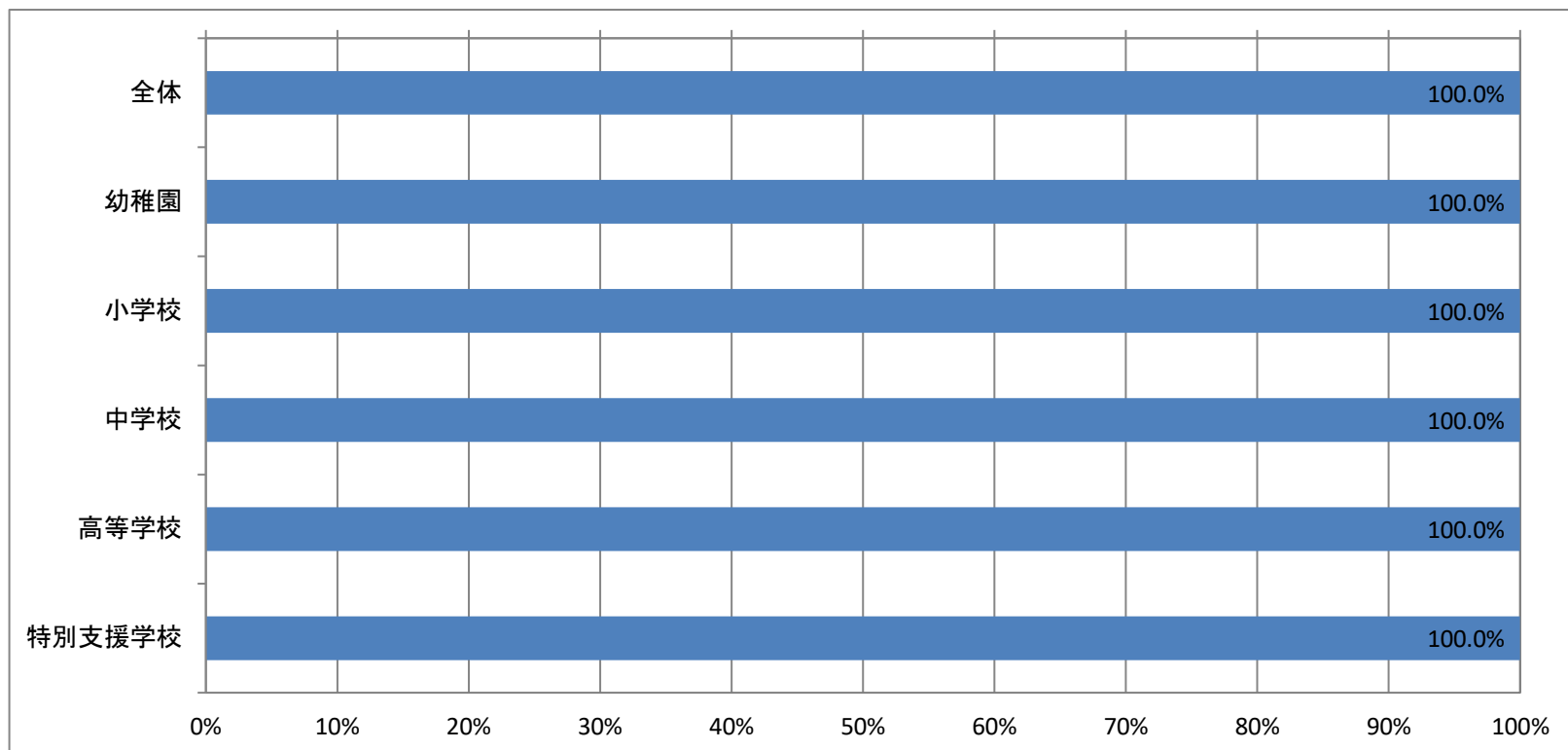
- A 学校安全3領域の基本的事項について
- B 災害安全について
  - 1 防災体制について
  - 2 避難(防災)訓練について
  - 3 地域との連携について
  - 4 校内体制・校内研修について
  - 5 防災教育の実践について
- C 生活安全について
- D 交通安全について

## II 調査結果

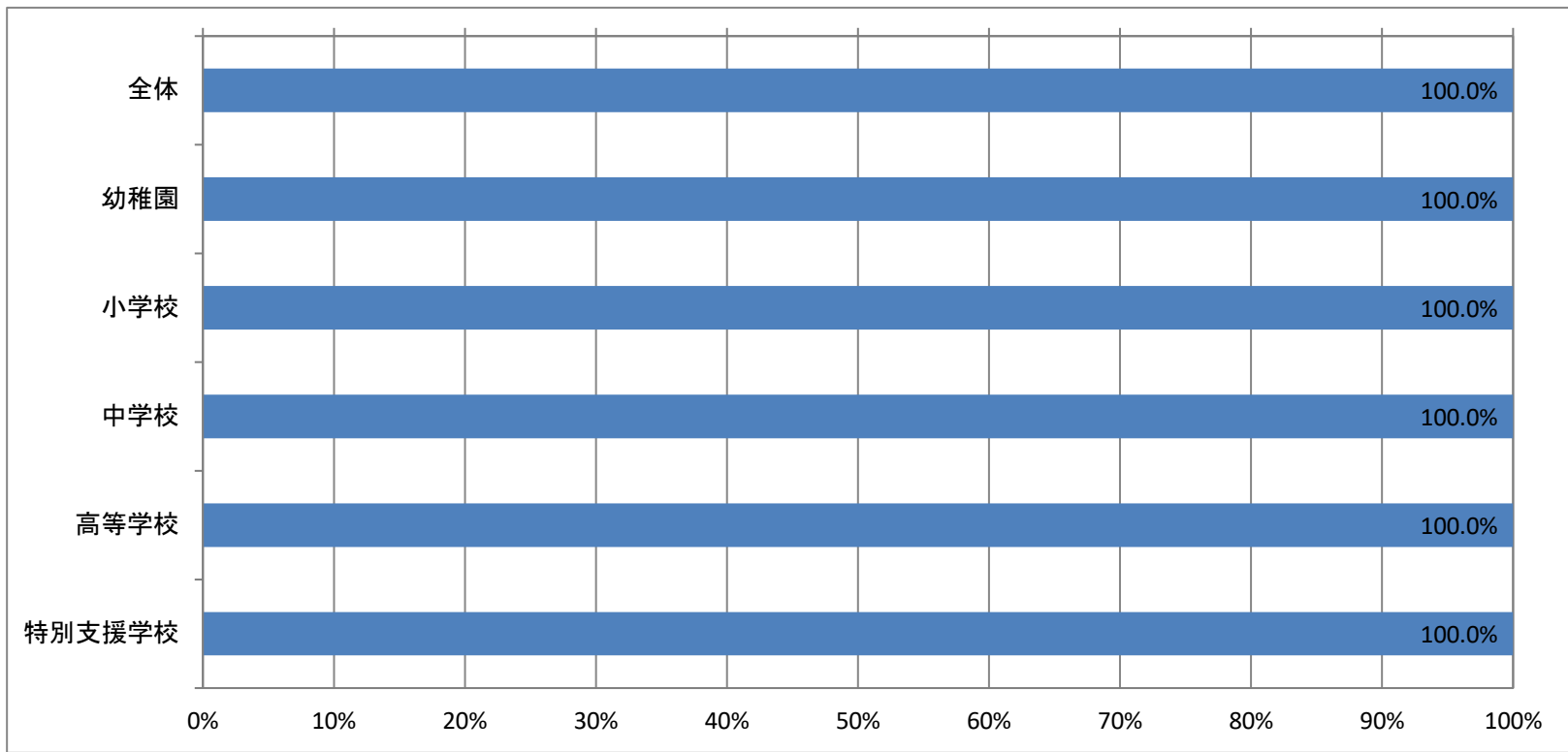
### [A 学校安全3領域の基本的事項について]

#### 【1 学校安全全体計画について】

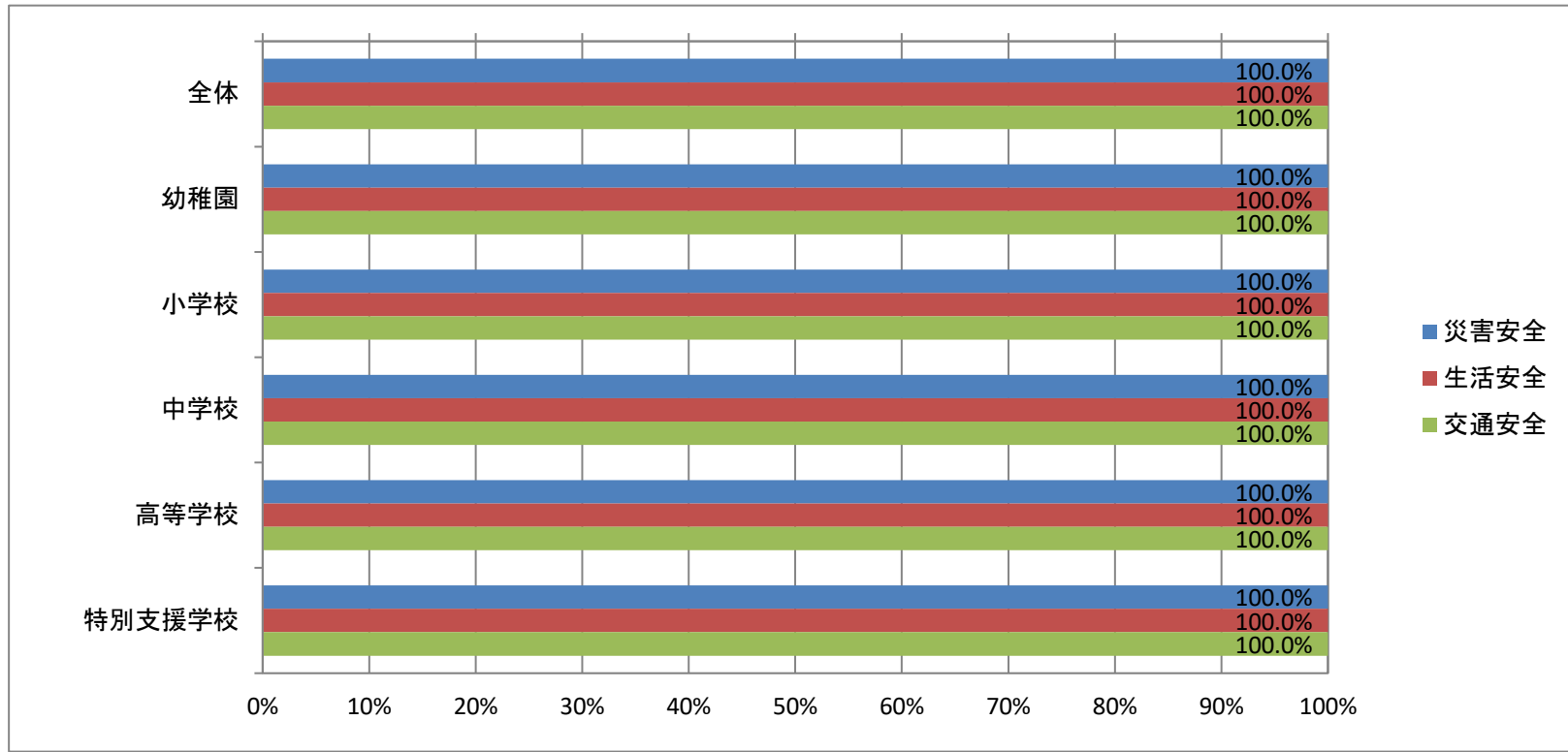
(1) 学校保健安全法第27条に定める学校安全全体計画の作成



(2) 防災に特化した学校防災全体計画の作成

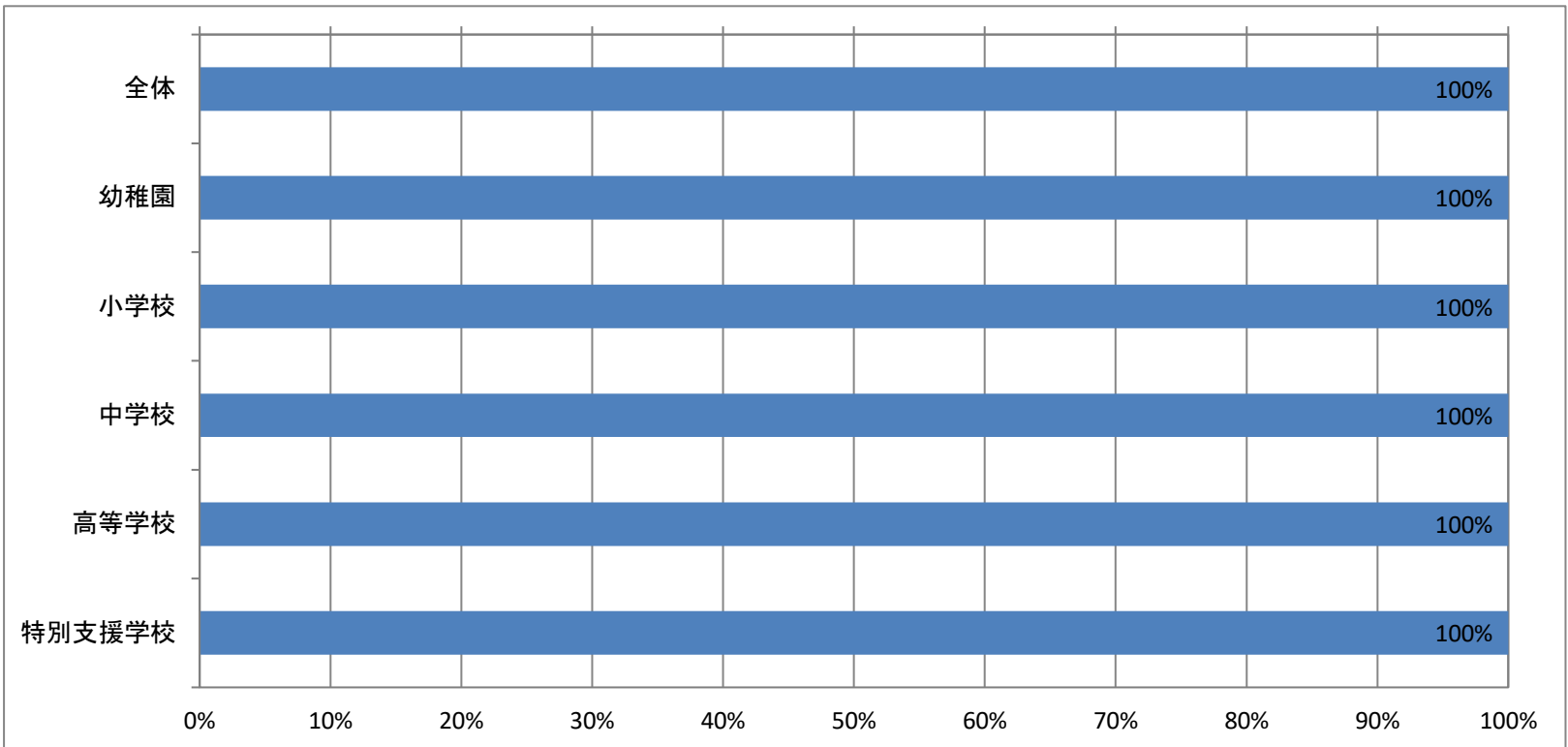


(3) 学校安全指導計画で盛り込んでいる領域

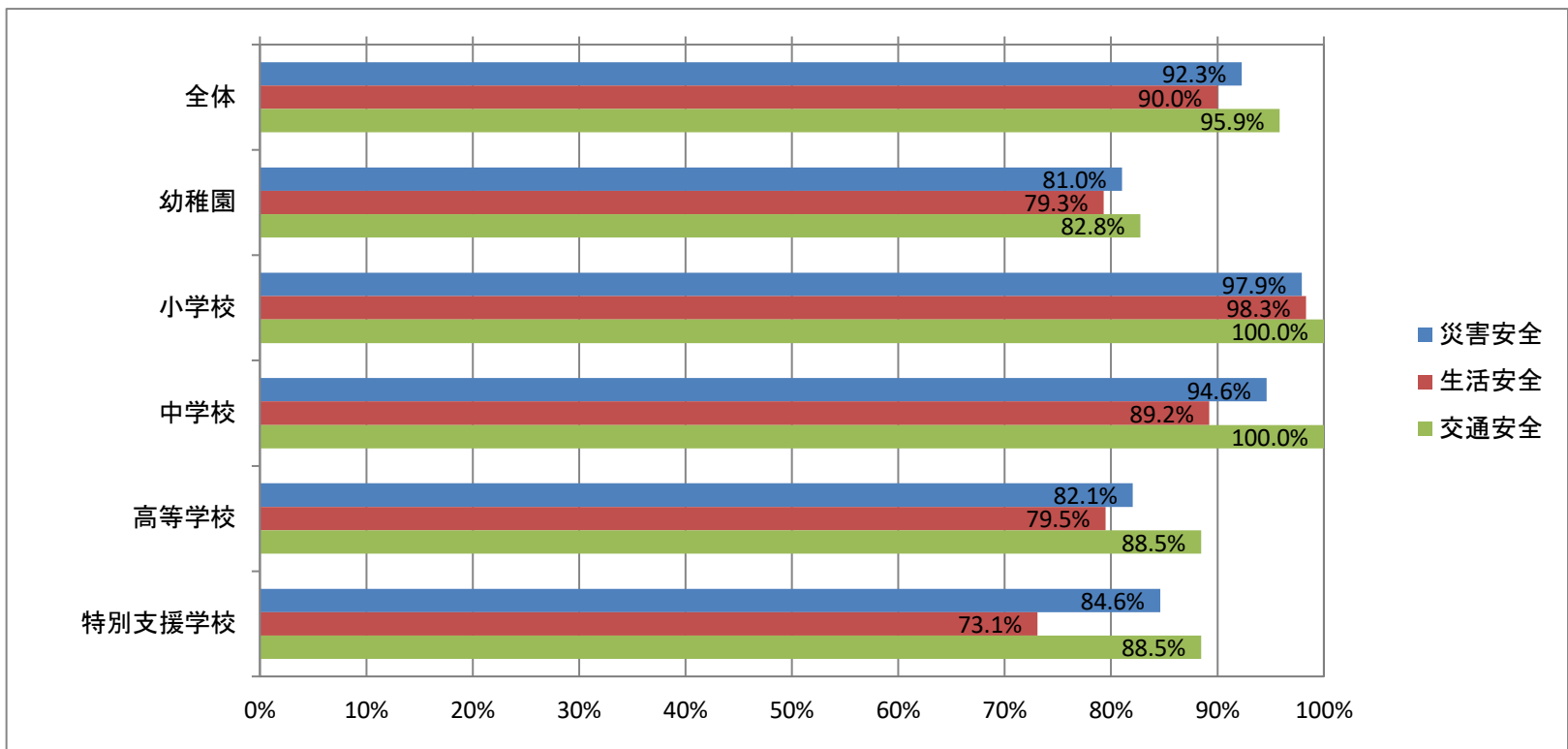


## 【2 安全点検について】

### (1) 学校の施設・設備の安全点検

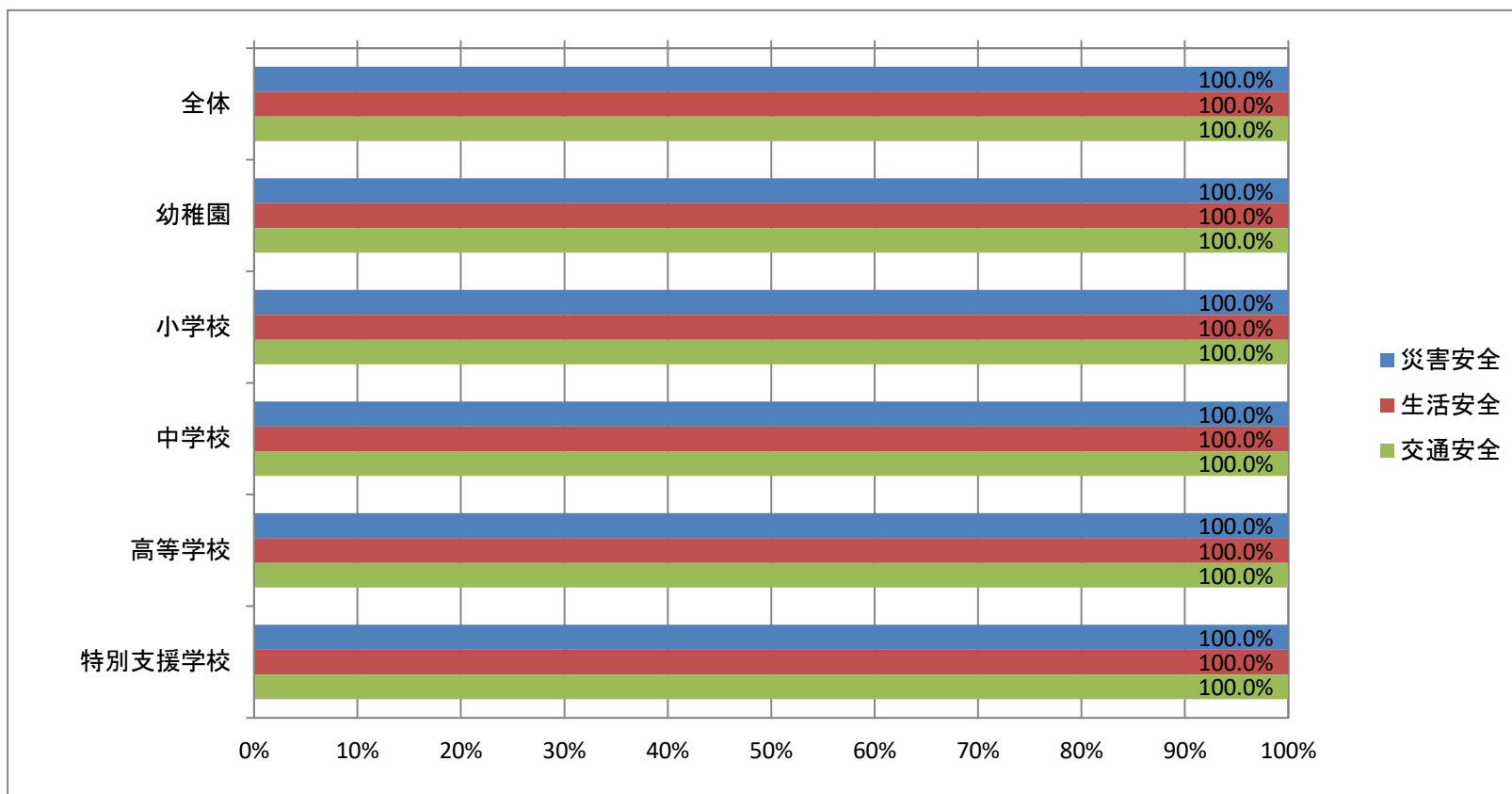


### (2) 通学路の安全点検の観点

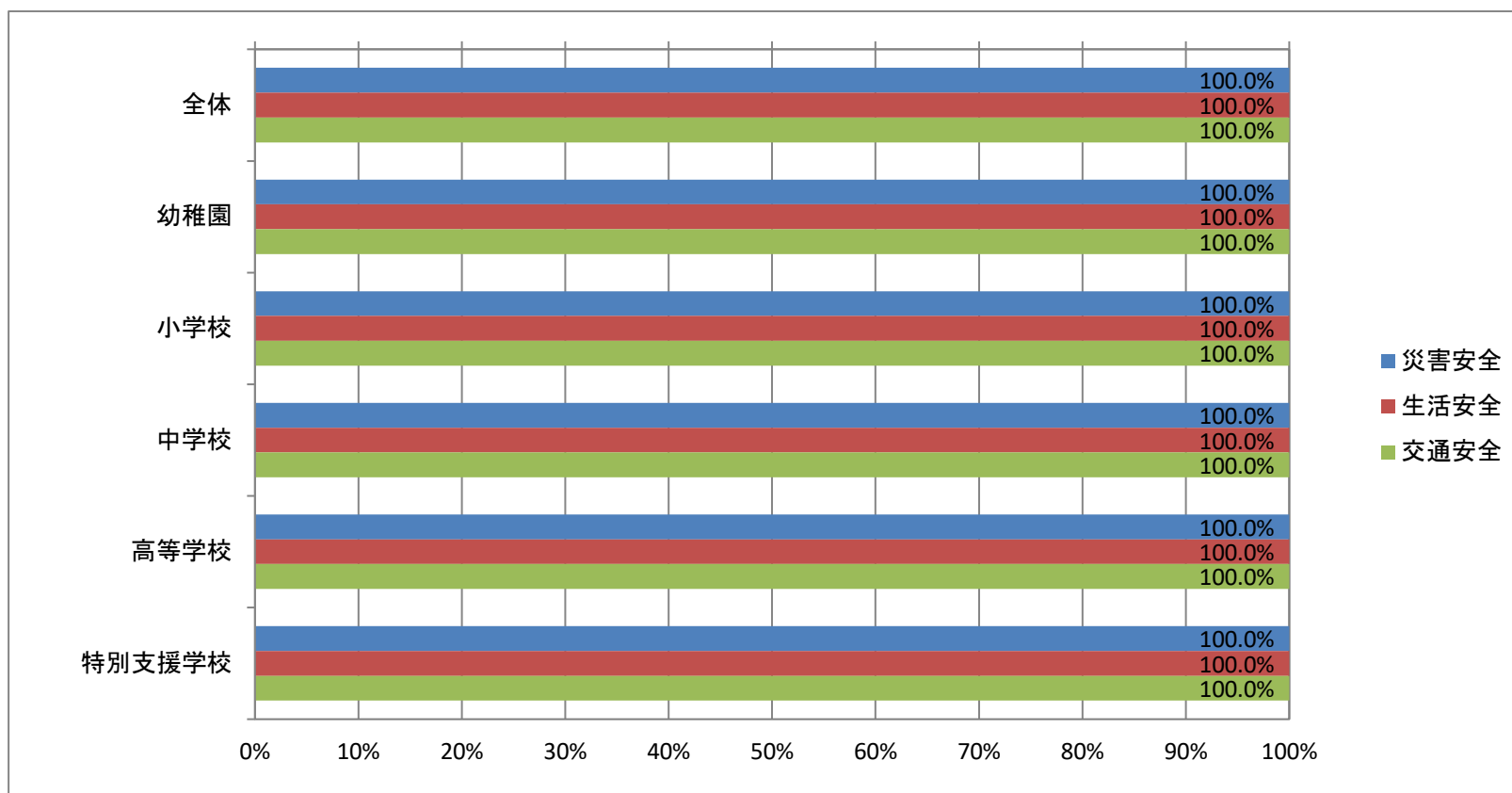


### 【3 危険時発生時対処要領（危機管理マニュアル）について】

#### （1）危険等発生時対処要領を作成している領域

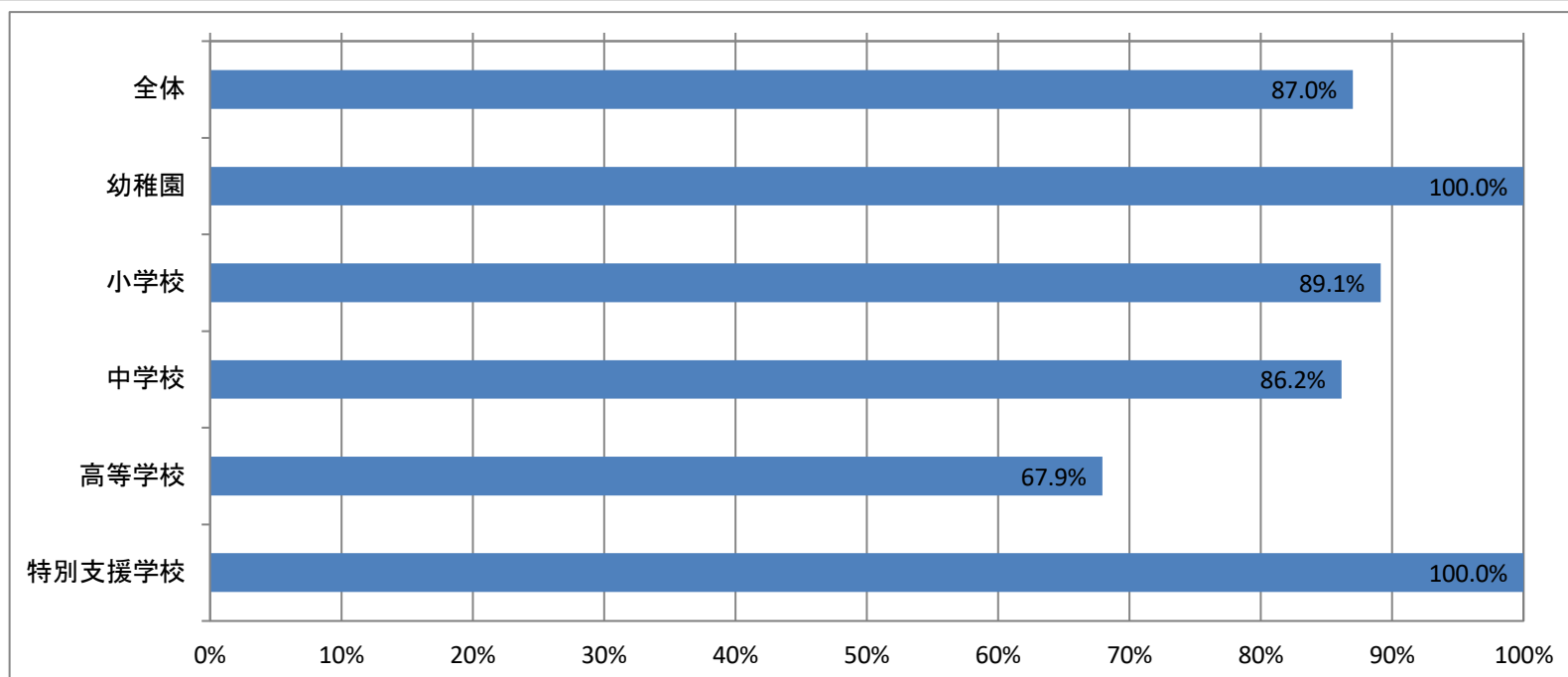


#### （2）危険等発生時対処要領の見直しや点検をしている領域



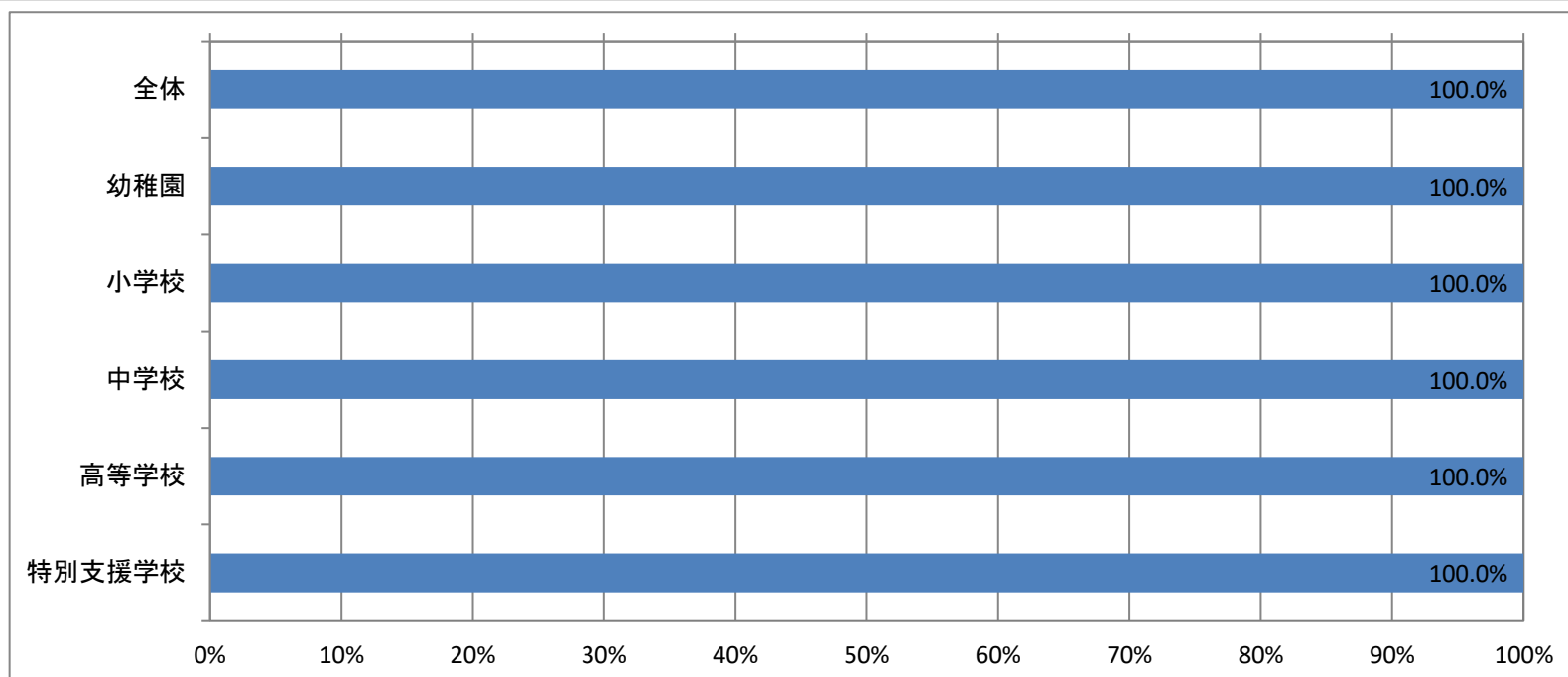
#### 【4 ヒヤリハット事例の共有について】

##### (1) 重大事故予防のためのヒヤリハット事例の校内での定期的な共有状況



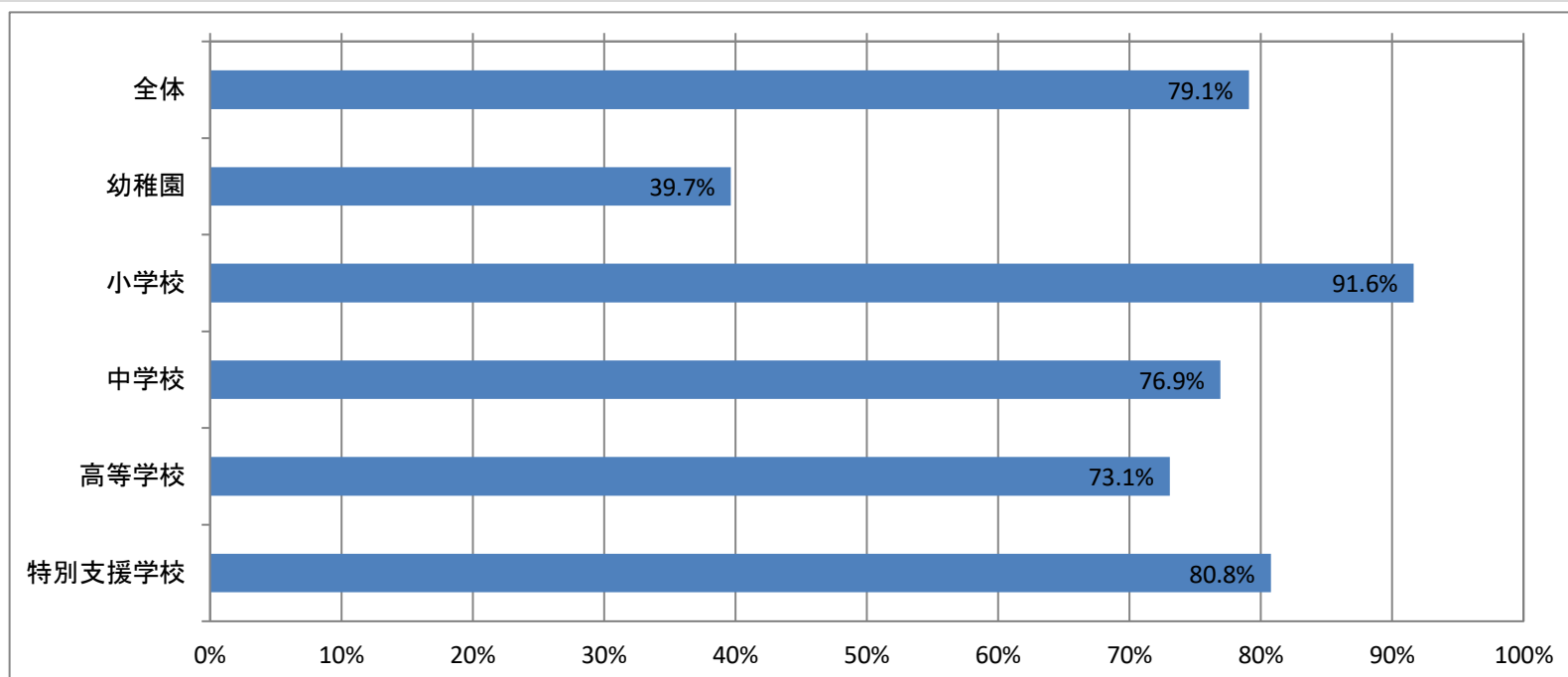
#### 【5 教職員の研修について】

##### (1) 学校安全教育指導者研修会の伝達実施状況



#### 【6 デジタル教材の活用について】

##### (1) デジタル教材を活用した安全教育の実施状況

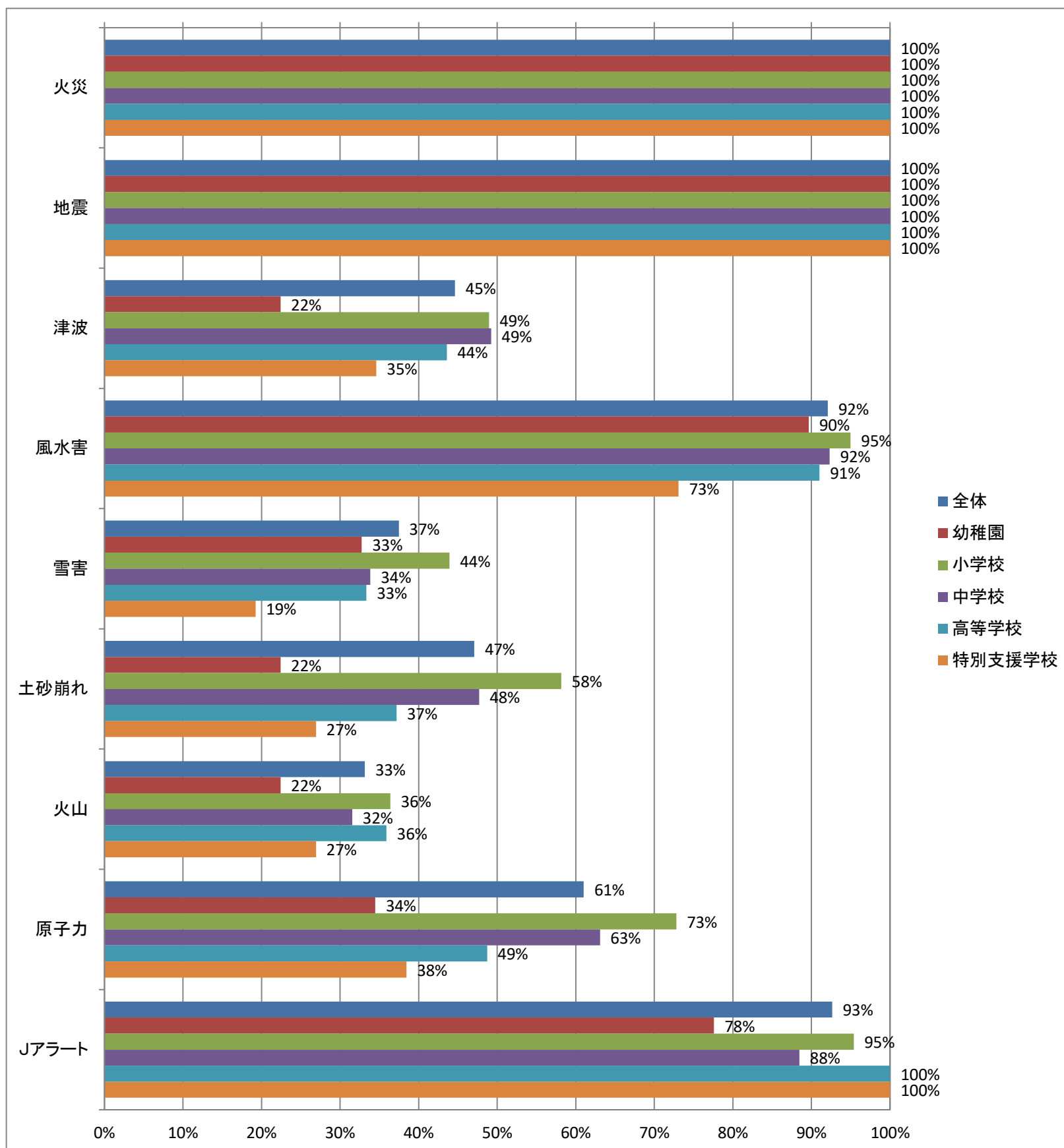


[B 災害安全について]

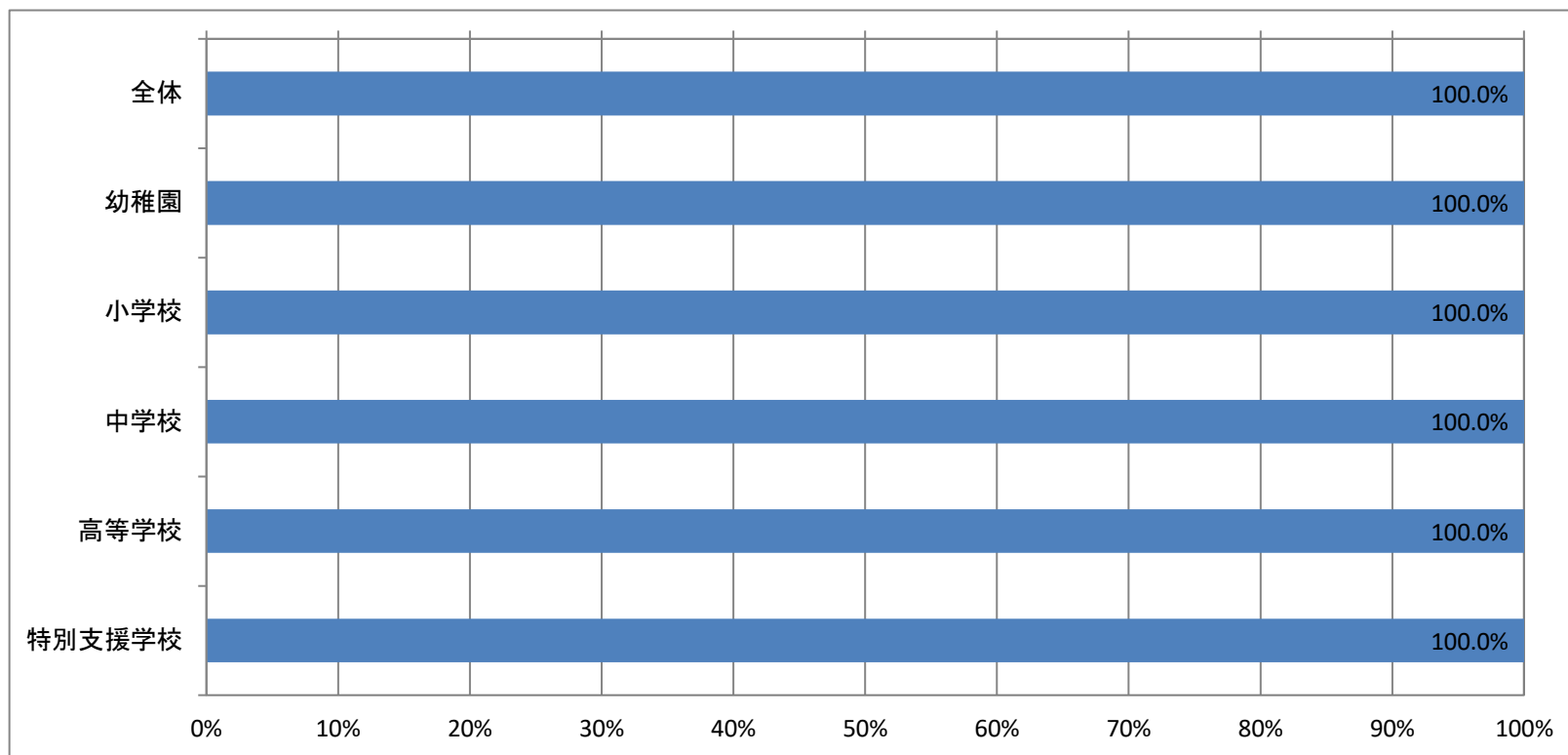
【B-1 防災体制について】

2 学校防災マニュアルを作成している学校等について

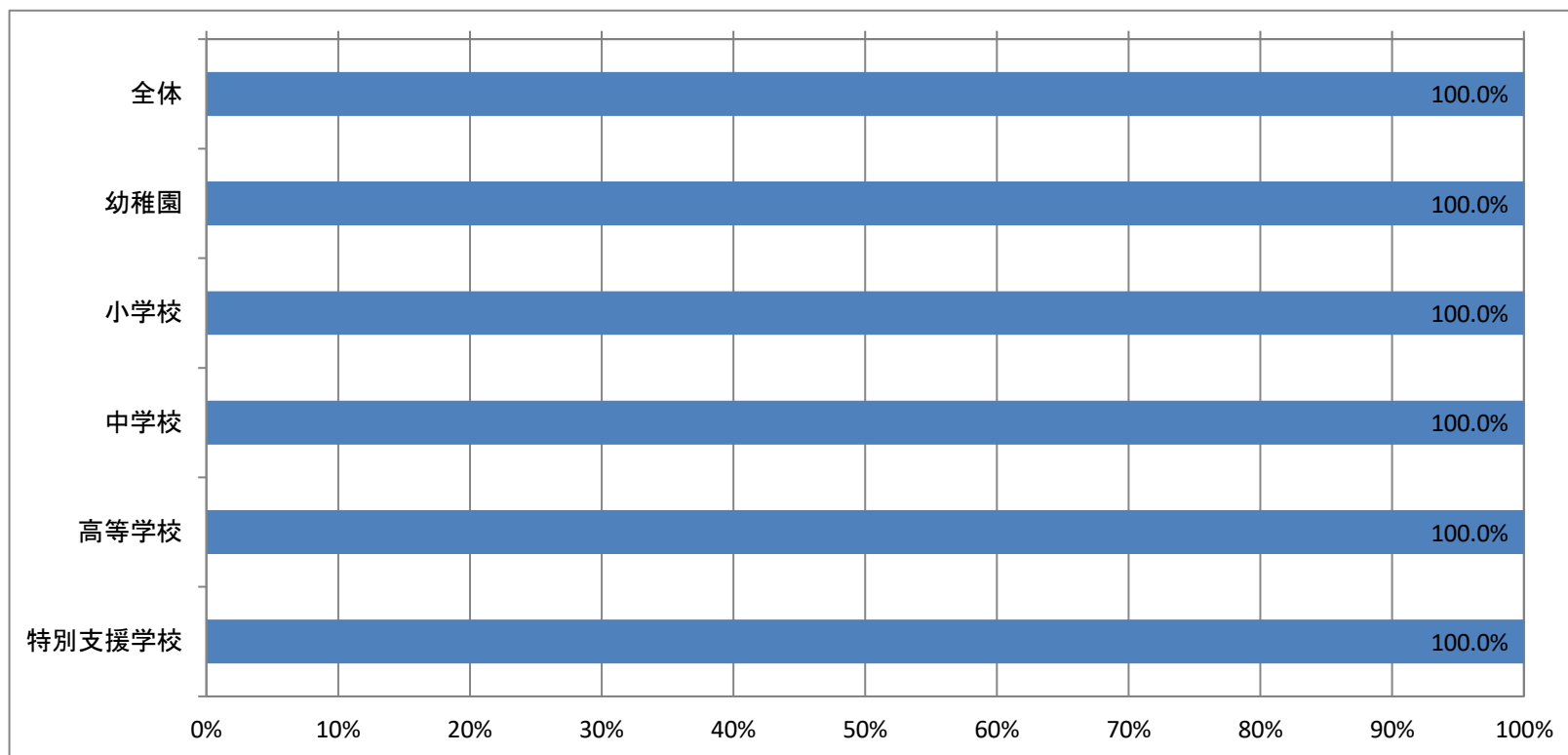
(1) どのような災害を想定し学校防災マニュアルを作成しているか



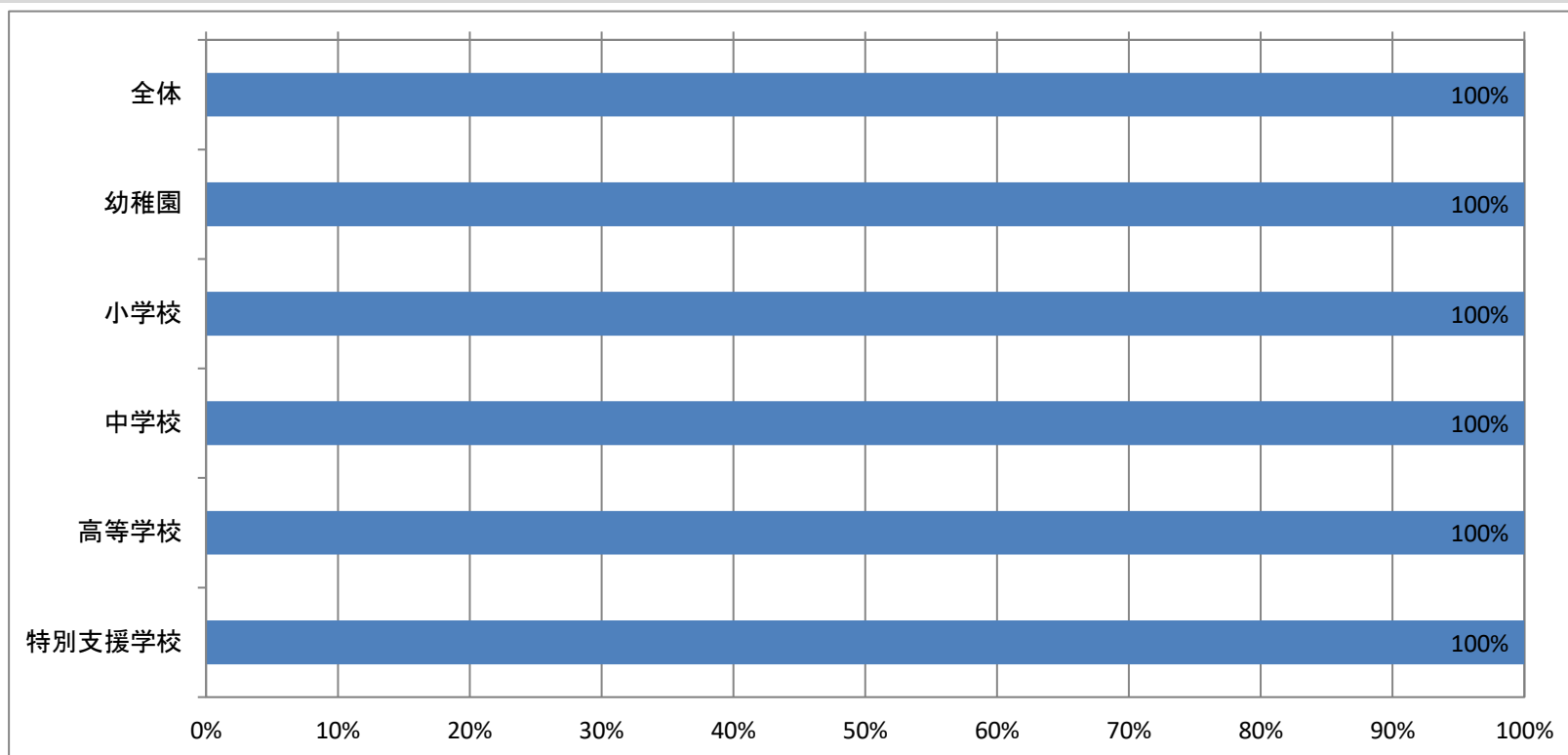
(2) 避難場所を複数具体的に規定している学校等の割合



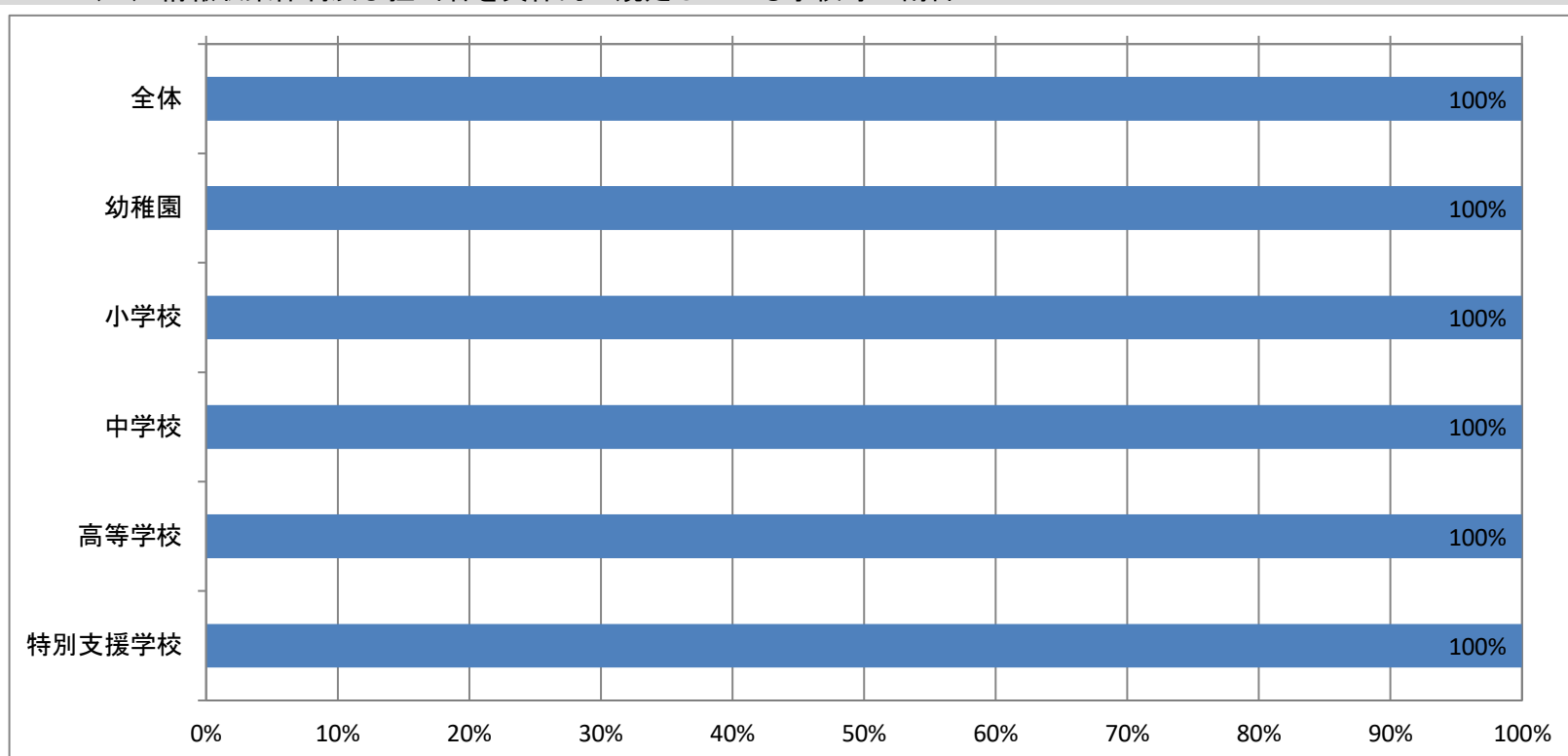
(3) 状況に応じた安否確認の方法を複数具体的に規定している学校等の割合



(4) 引き渡しについて、保護者と事前にルールを規定している学校等の割合



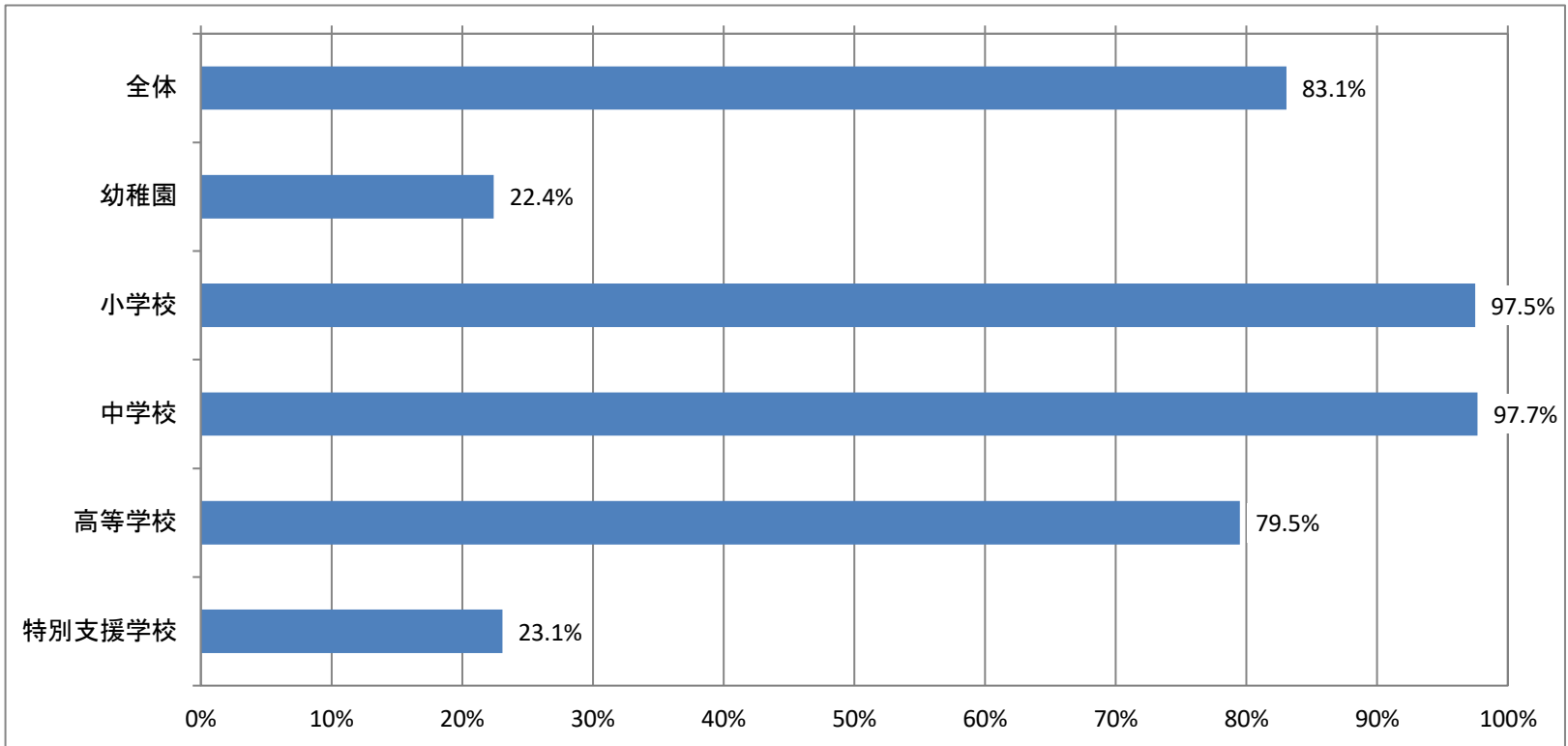
(5) 情報収集体制及び担当者を具体的に規定している学校等の割合





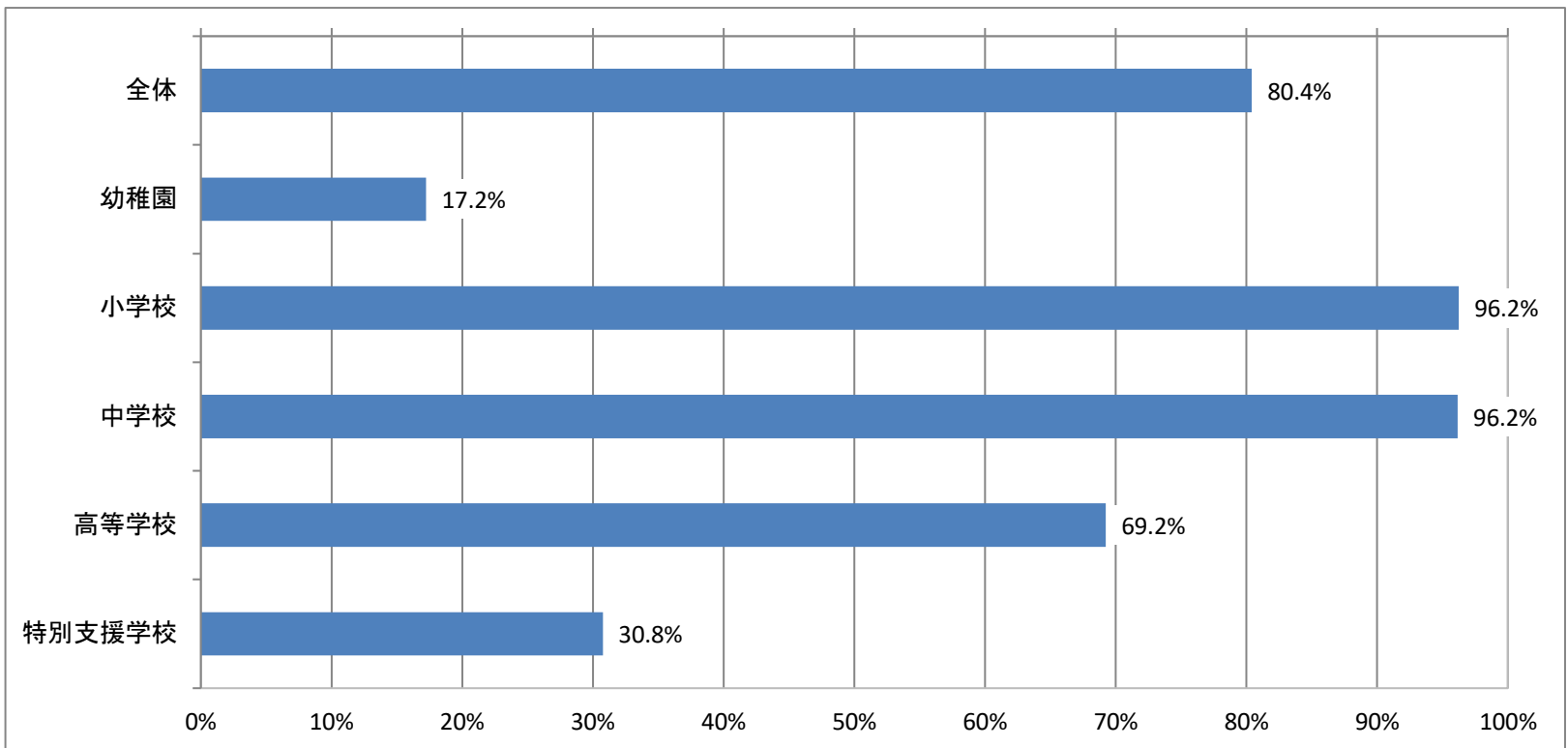
### 3 避難場所、避難所の指定状況について

#### (1) 自治体から校庭等が避難場所に指定されている学校等の割合



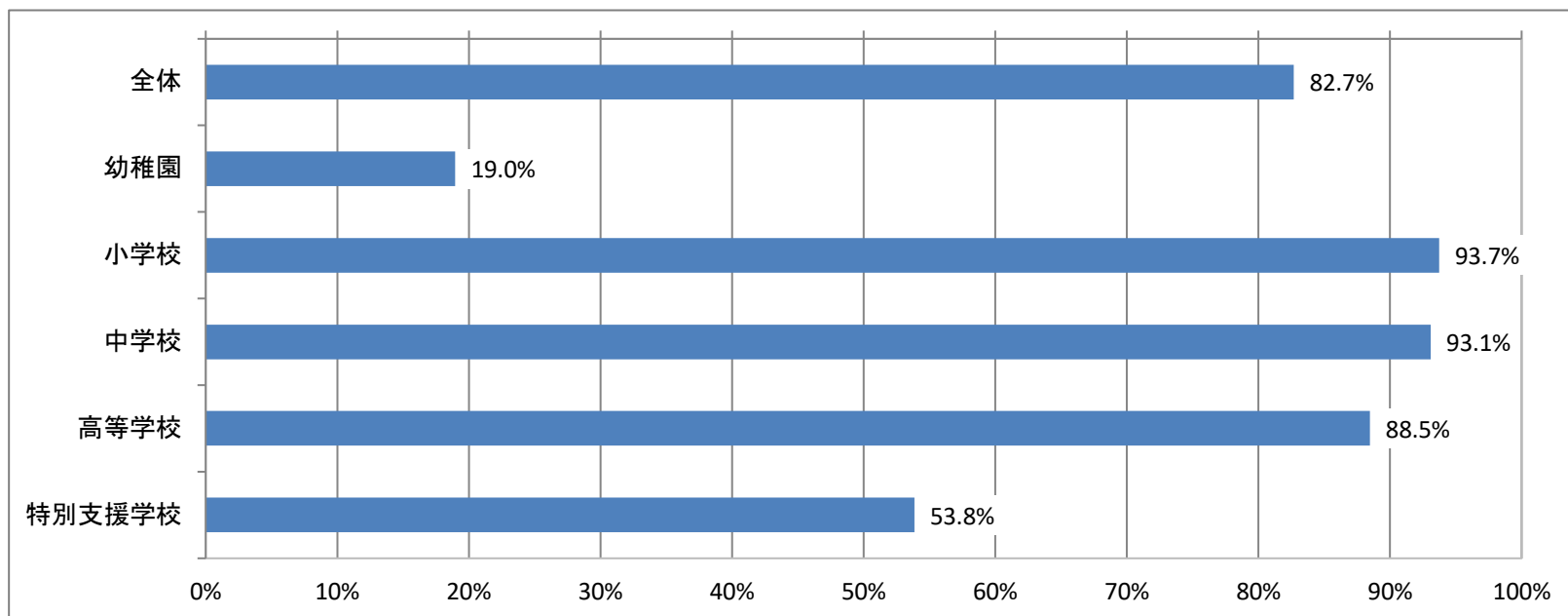
【注：避難場所とは安全の確保のため、一時的に避難する場所】

#### (2) 自治体から避難所に指定されている学校等の割合



【注：避難所とは安全の確保、生活場所の提供等の機能を持つ】

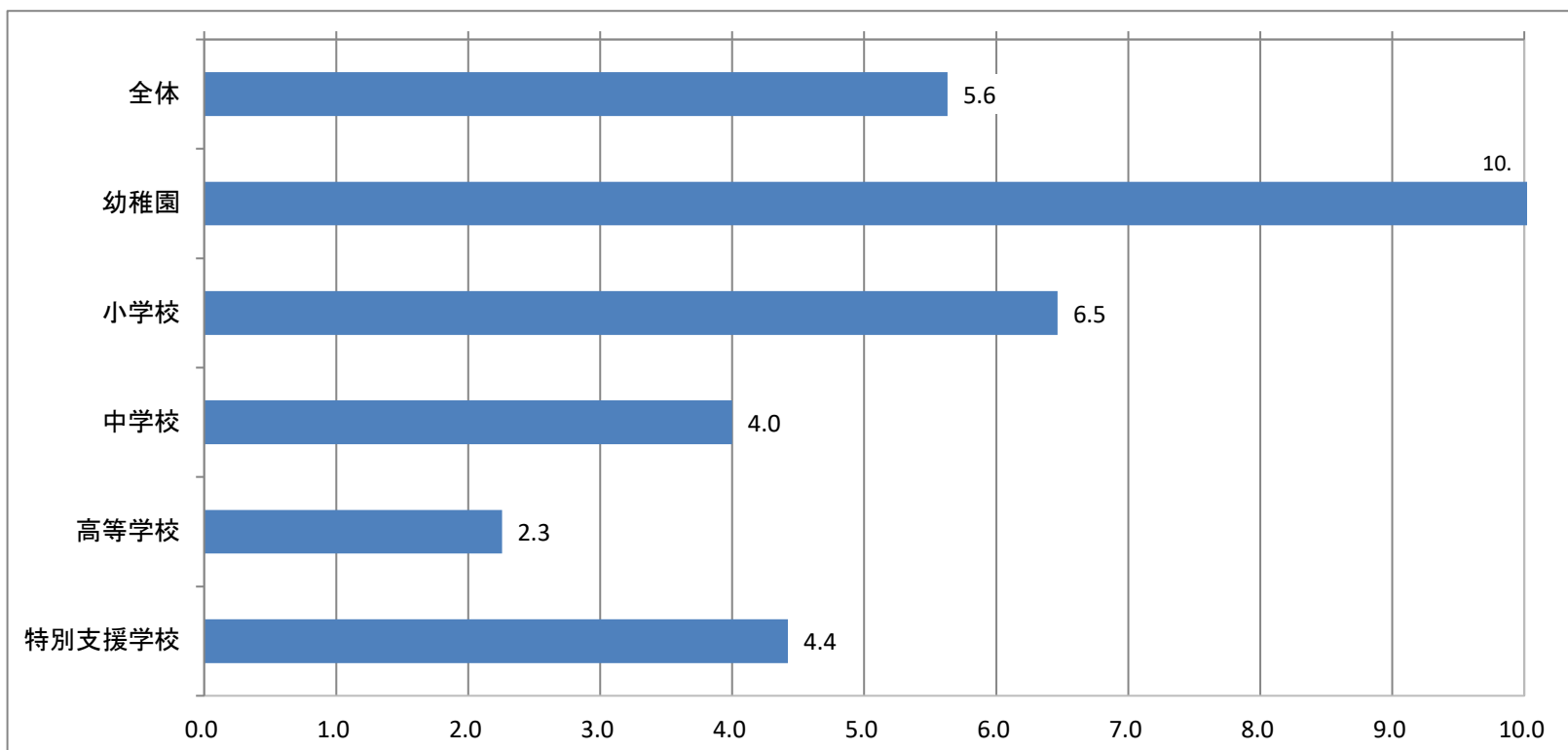
(3) 地域住民が避難してきた時の対応を整備している学校等の割合



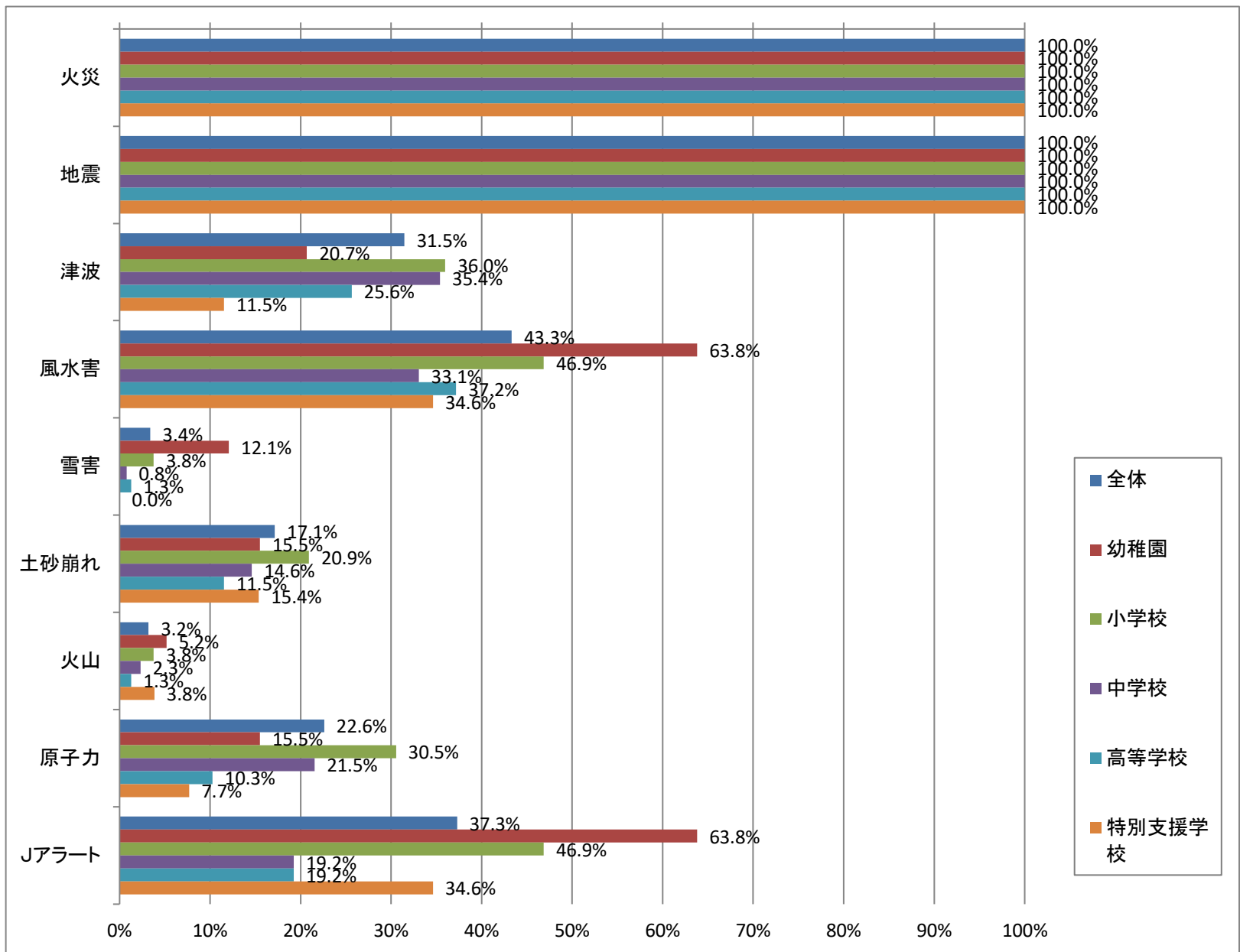
【注：避難所となった時の教職員体制，具体的業務内容，備品リスト，使用教室，本部の場所等を明らかにした書面を含む】

【B-2 避難（防災）訓練について】

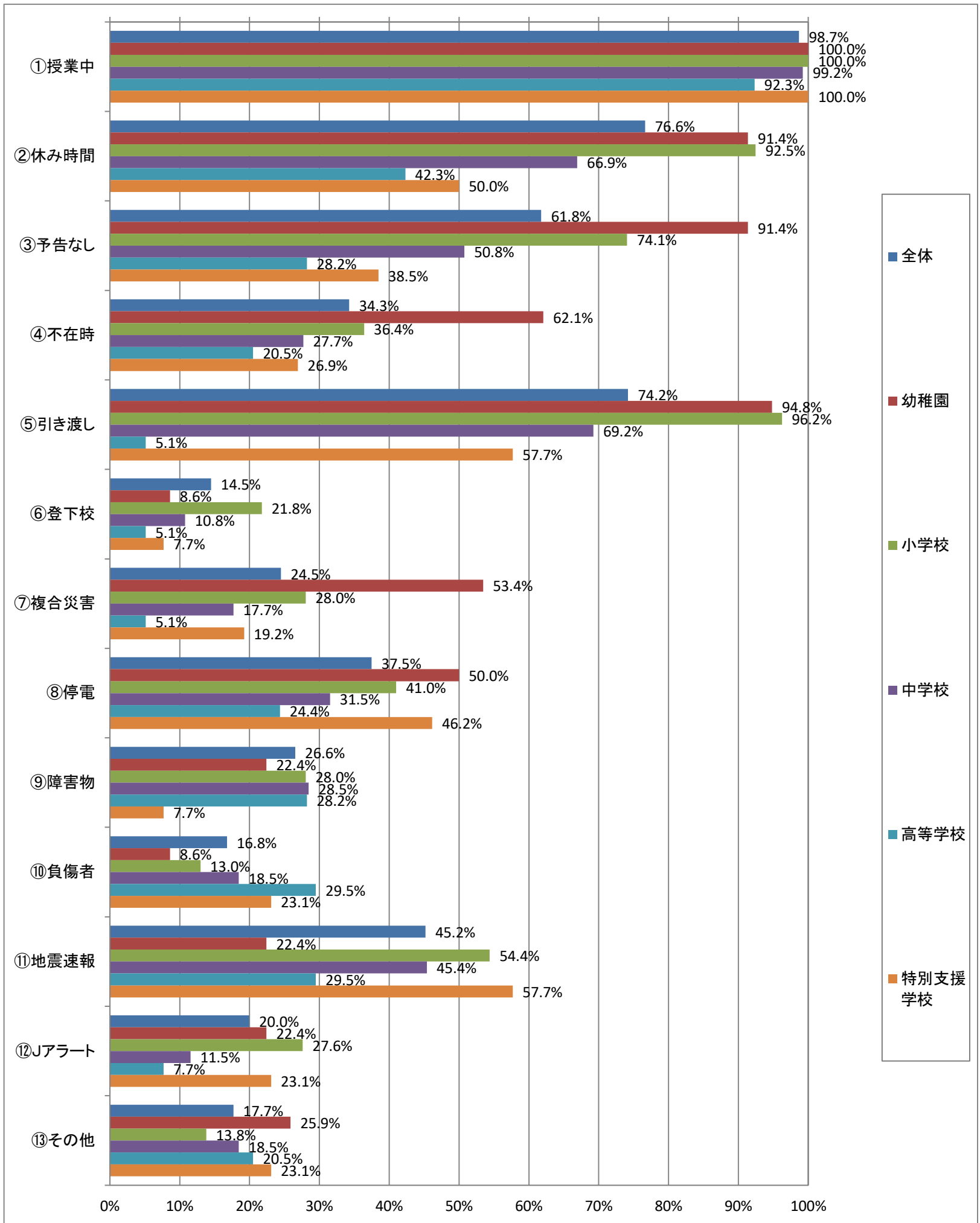
(1) 避難（防災）訓練の実施（予定）回数



(2) 避難(防災)訓練で実施した災害想定

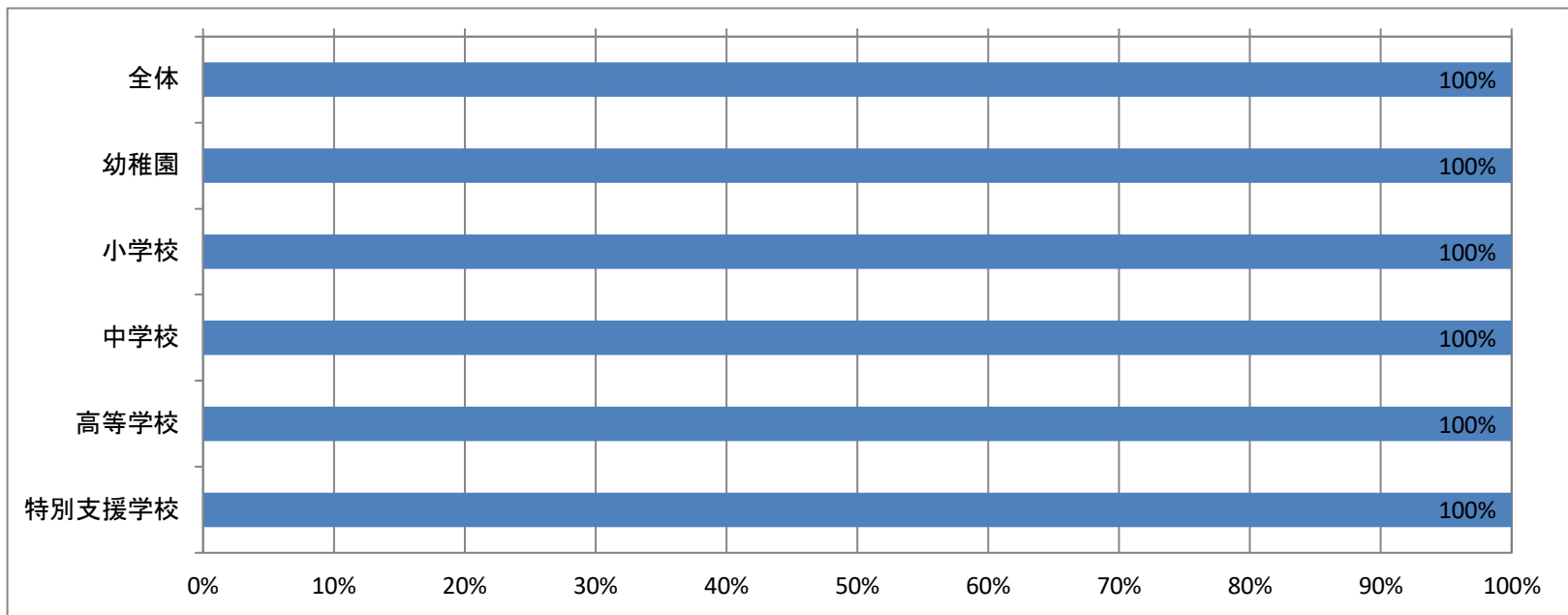


②避難（防災）訓練で実施した内容

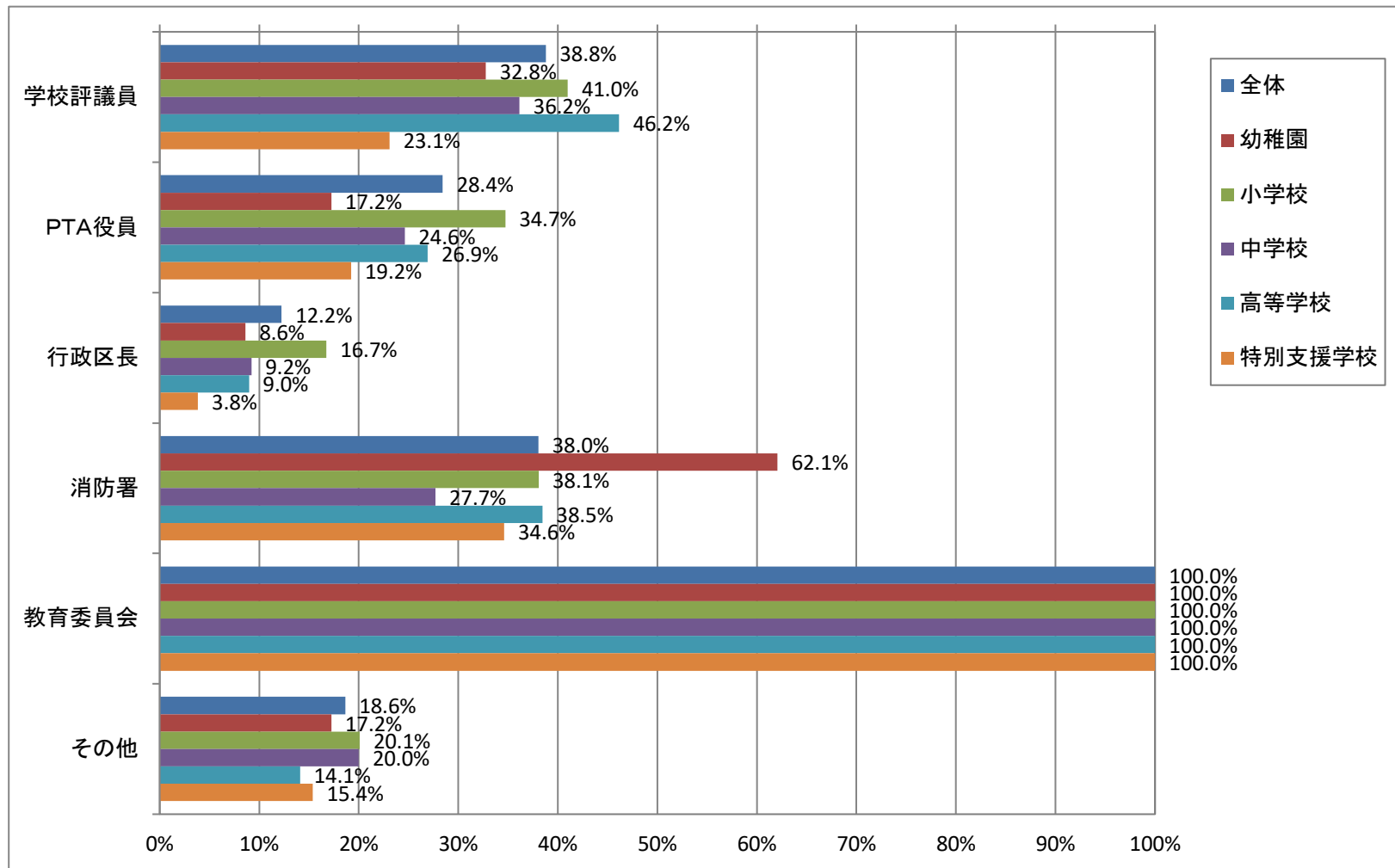


【B-3 地域連携について】

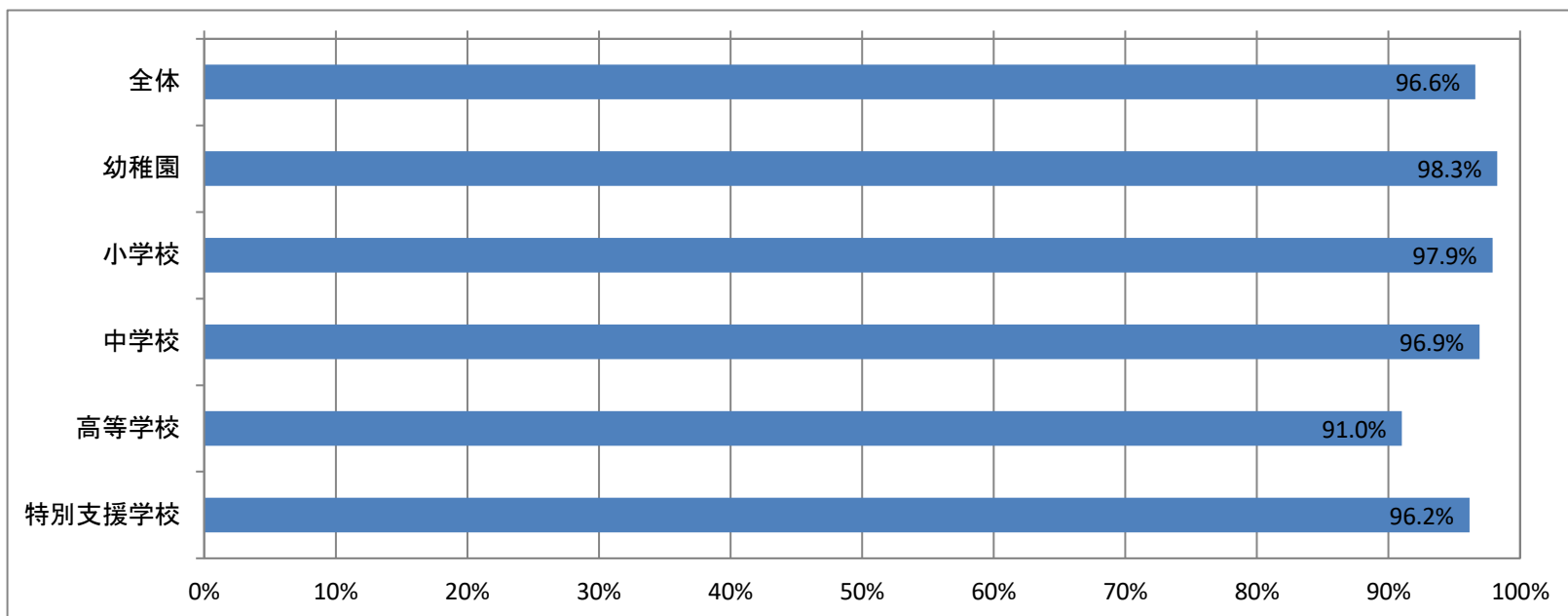
(1) 学校防災マニュアルの確認や点検を学校関係者等に受けた（予定である）学校等の割合



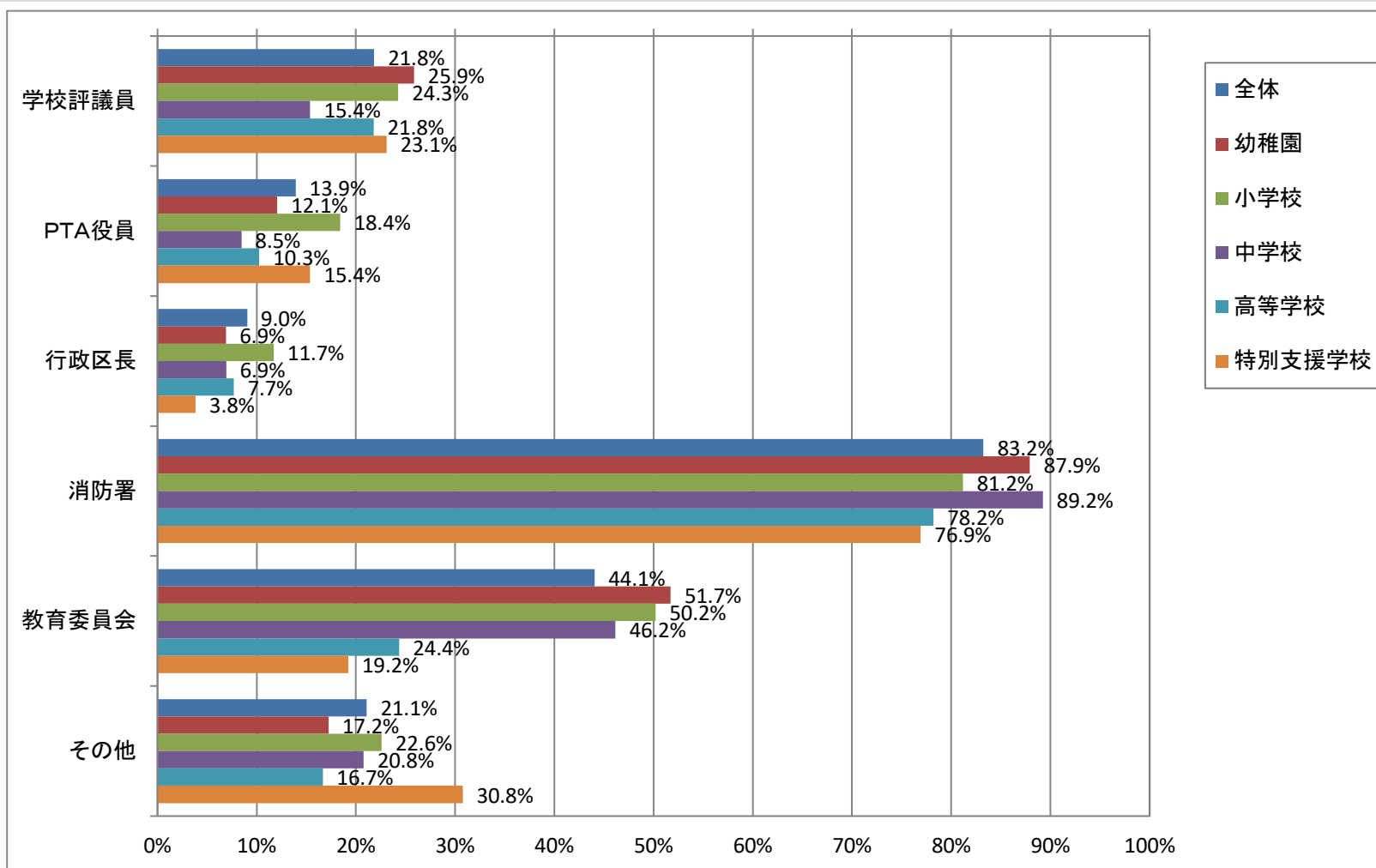
(2) 学校防災マニュアルの確認や点検を学校関係者等に受けた（予定である）学校等について  
確認や点検を受けた（予定である）関係者等の割合



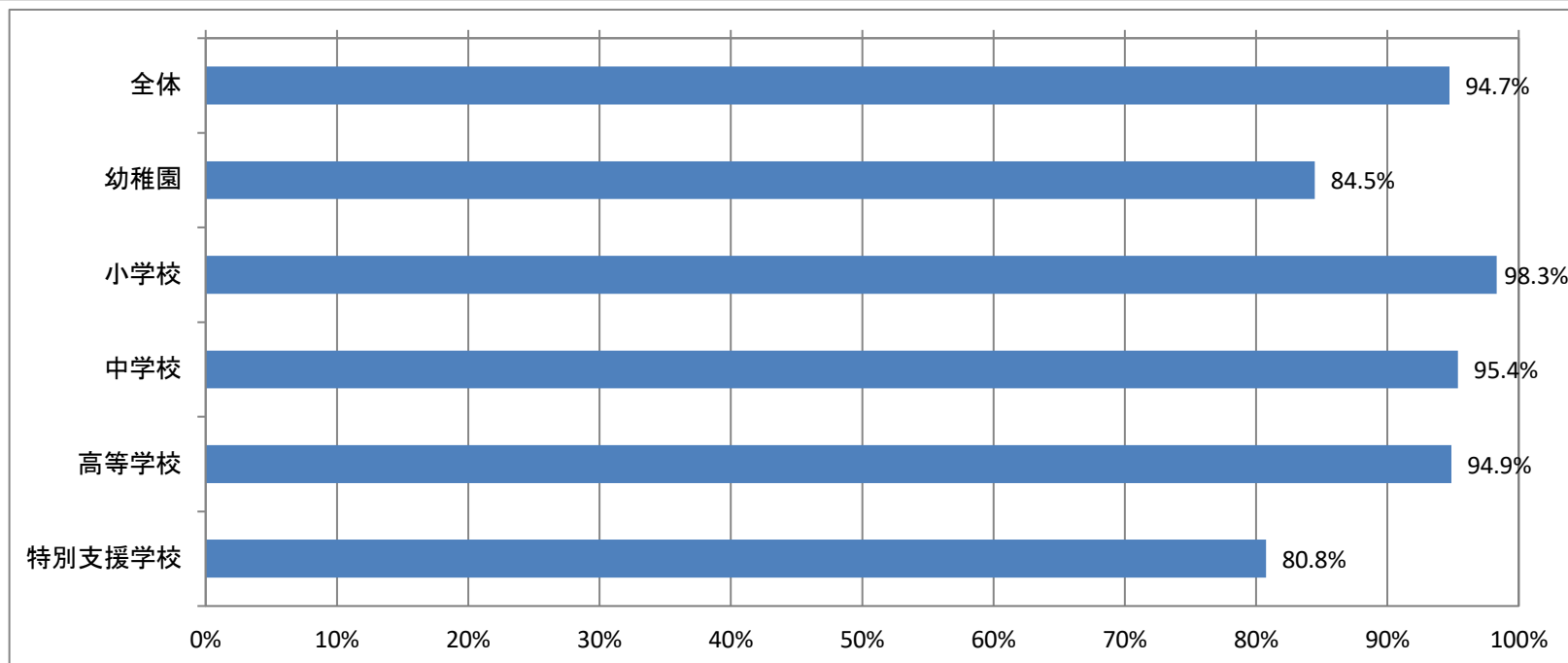
(3) 避難訓練を実施する際、確認や指導を学校関係者等に受けた（予定である）学校等の割合



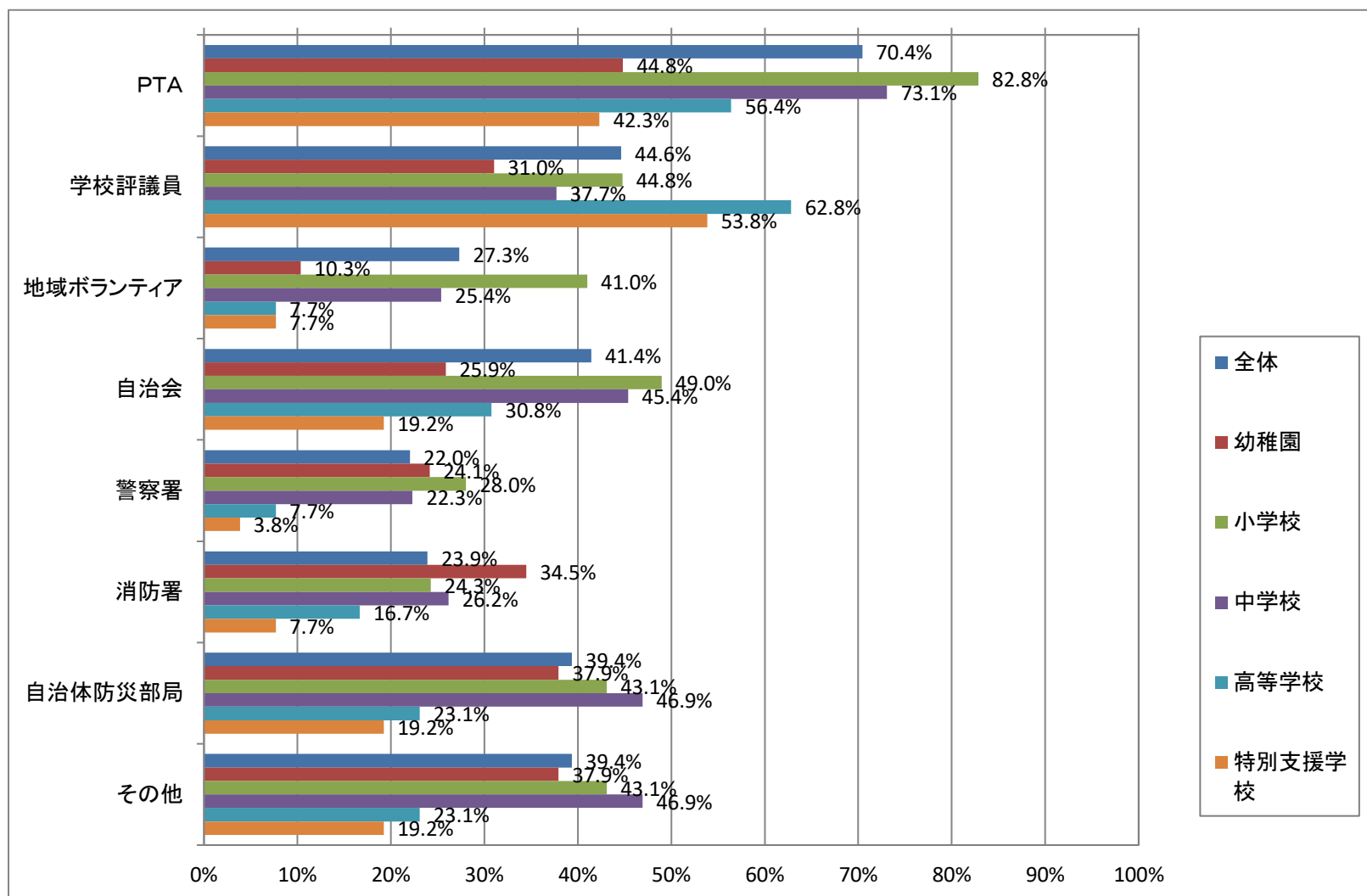
(2) 避難訓練の確認や指導を学校関係者等に受けた（予定である）学校等について  
確認や点検を受けた（予定である）関係者等の割合



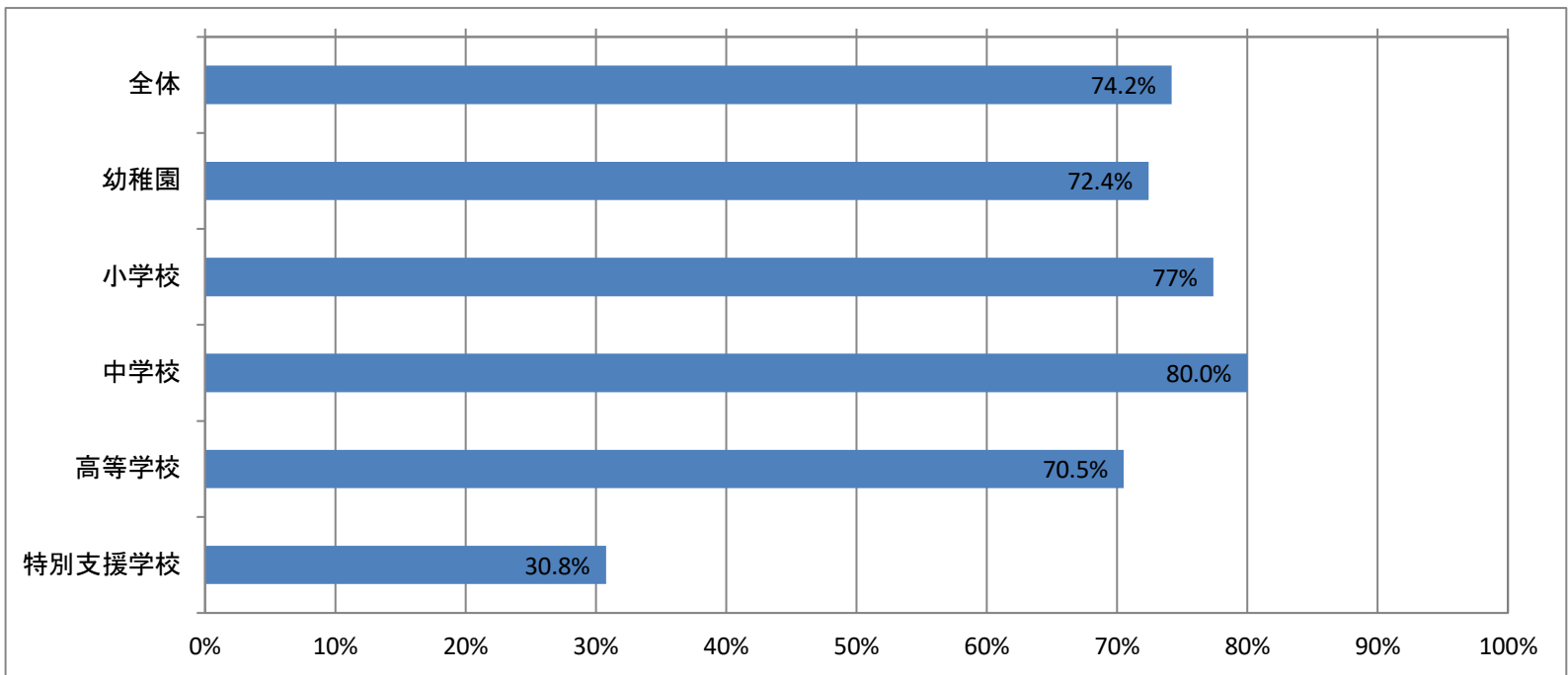
(5) 地域連携を図るためにPTAや自治会等の関係者等と防災に関する意見交換や連絡調整を行う機会（地域学校安全委員会等の場）を設置している学校の割合



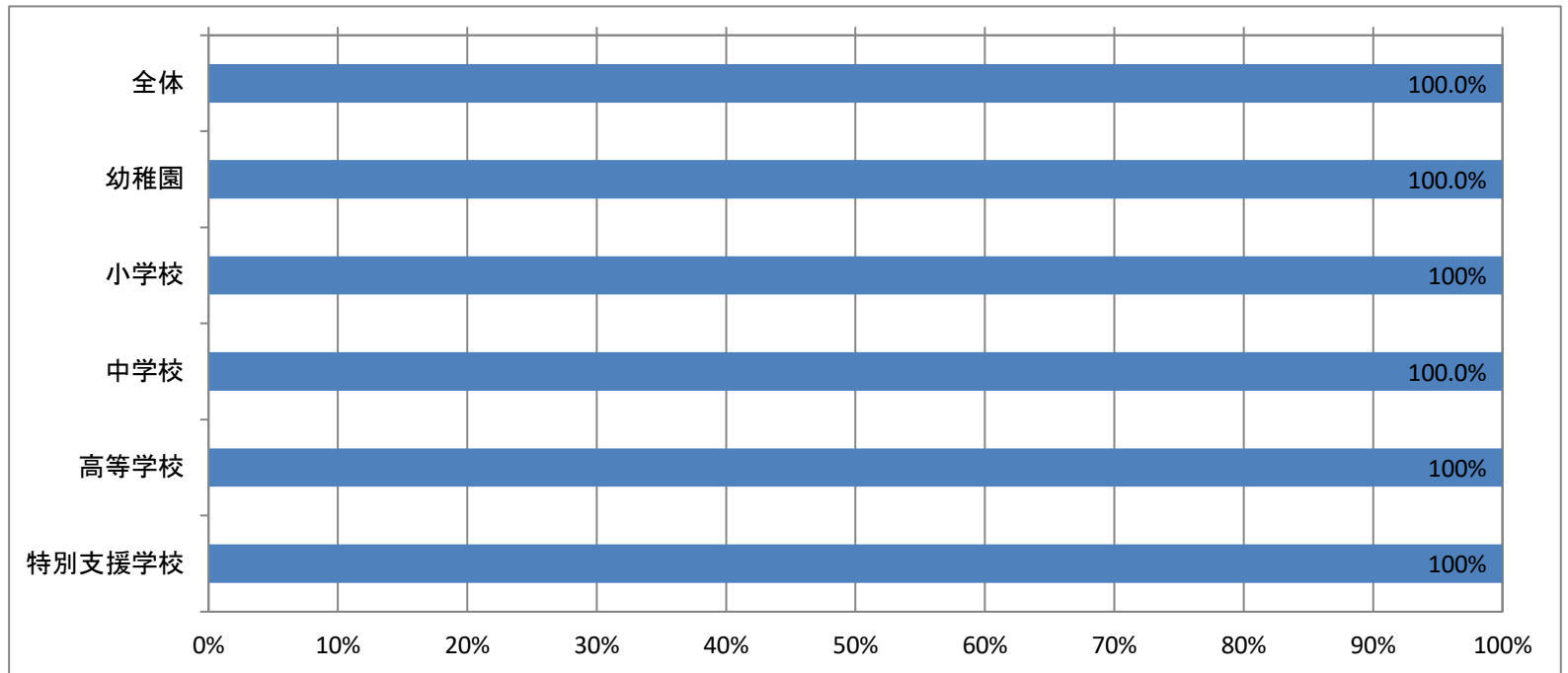
(6) 地域連携を図るためにPTAや自治会等の関係者等と防災に関する意見交換や連絡調整を行う機会（地域学校安全委員会等の連絡会議）の設置している学校等について  
○会議に参加している関係者及び関係機関の割合



(7) 市町村及び自治会等が主催する防災会議に参加している（予定である）学校等の割合



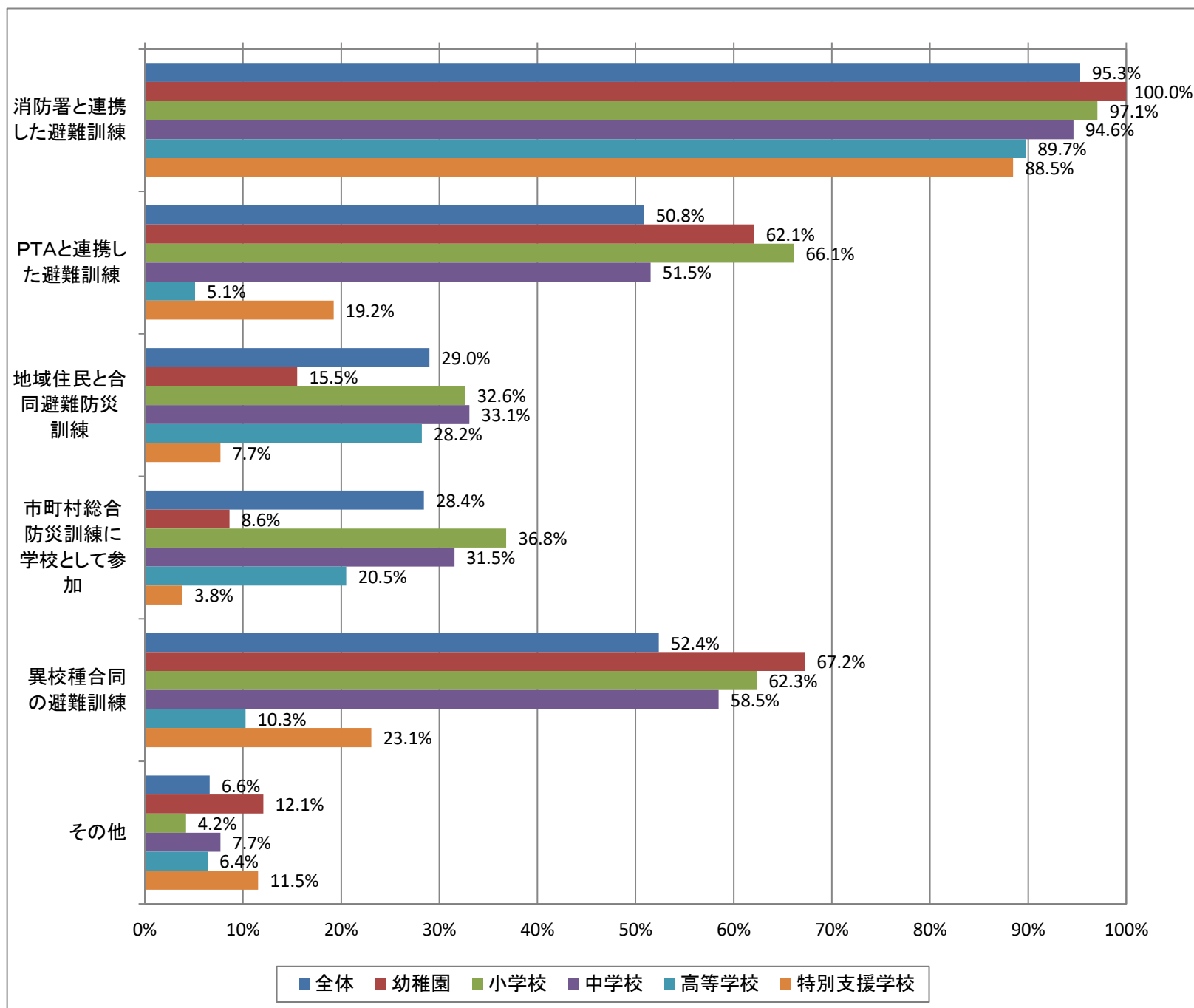
(8) 地域合同の避難訓練等，具体的な取組が計画・実施されている学校等の割合



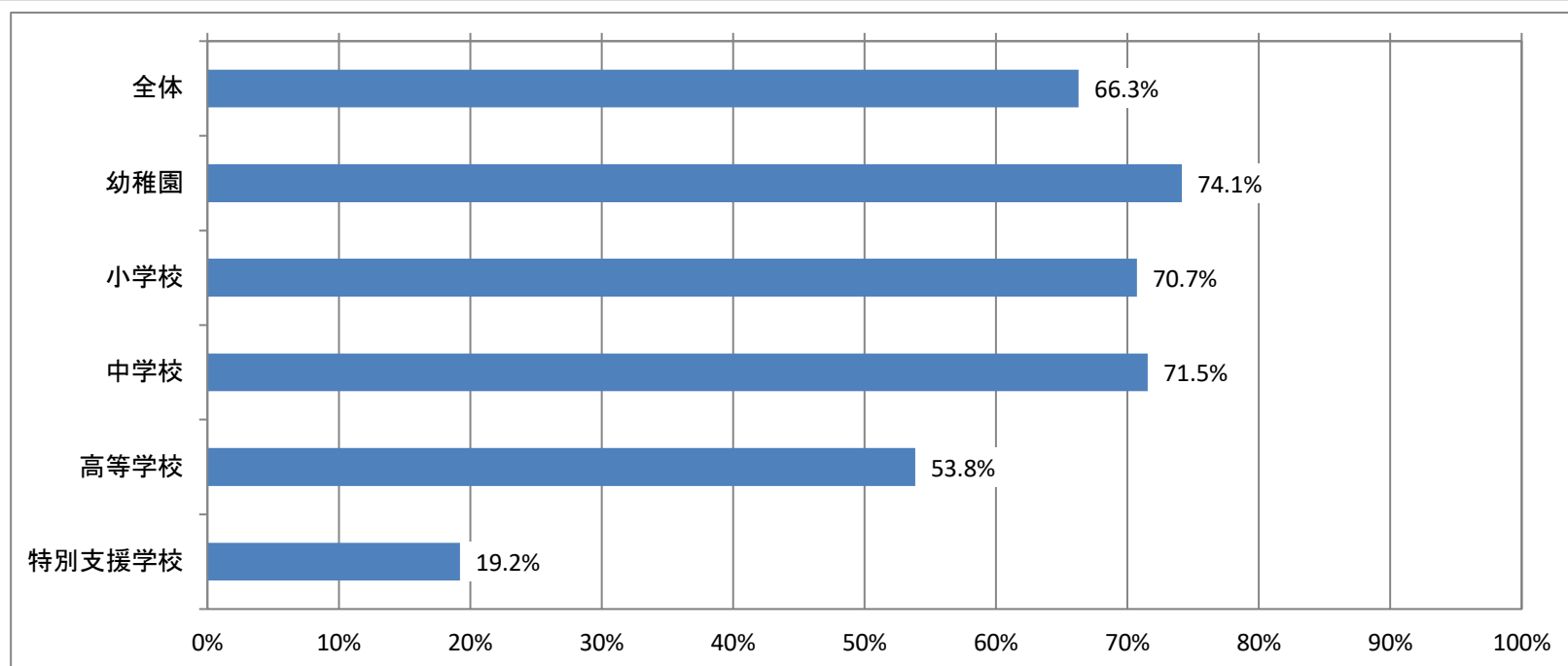
【地域には、P T A，消防署，地域住民，自治体等を含みます。】



(9) 地域合同の避難訓練等、具体的な取組が計画・実施されている学校等について  
計画・実施している(予定している)訓練の割合

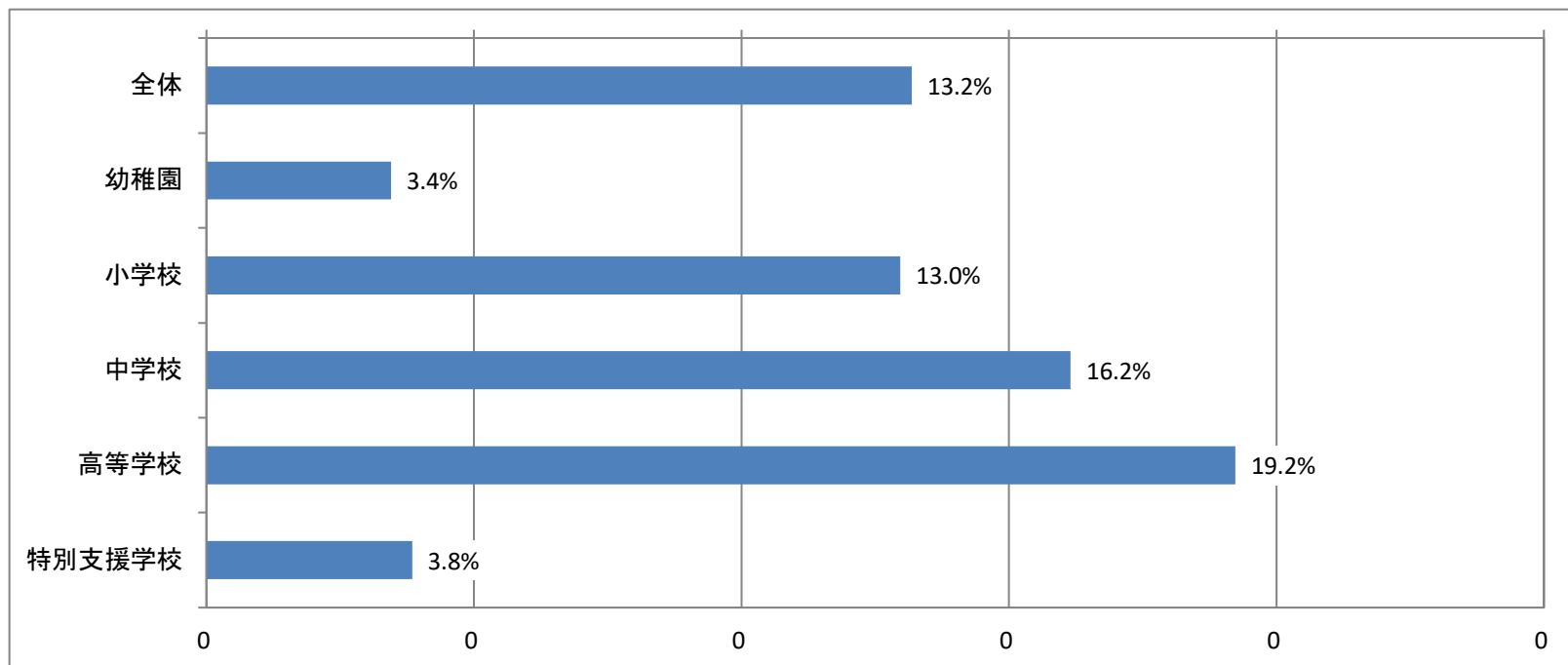


(10) 地域講師による児童・生徒向けの防災教室を実施(予定)している学校等の割合



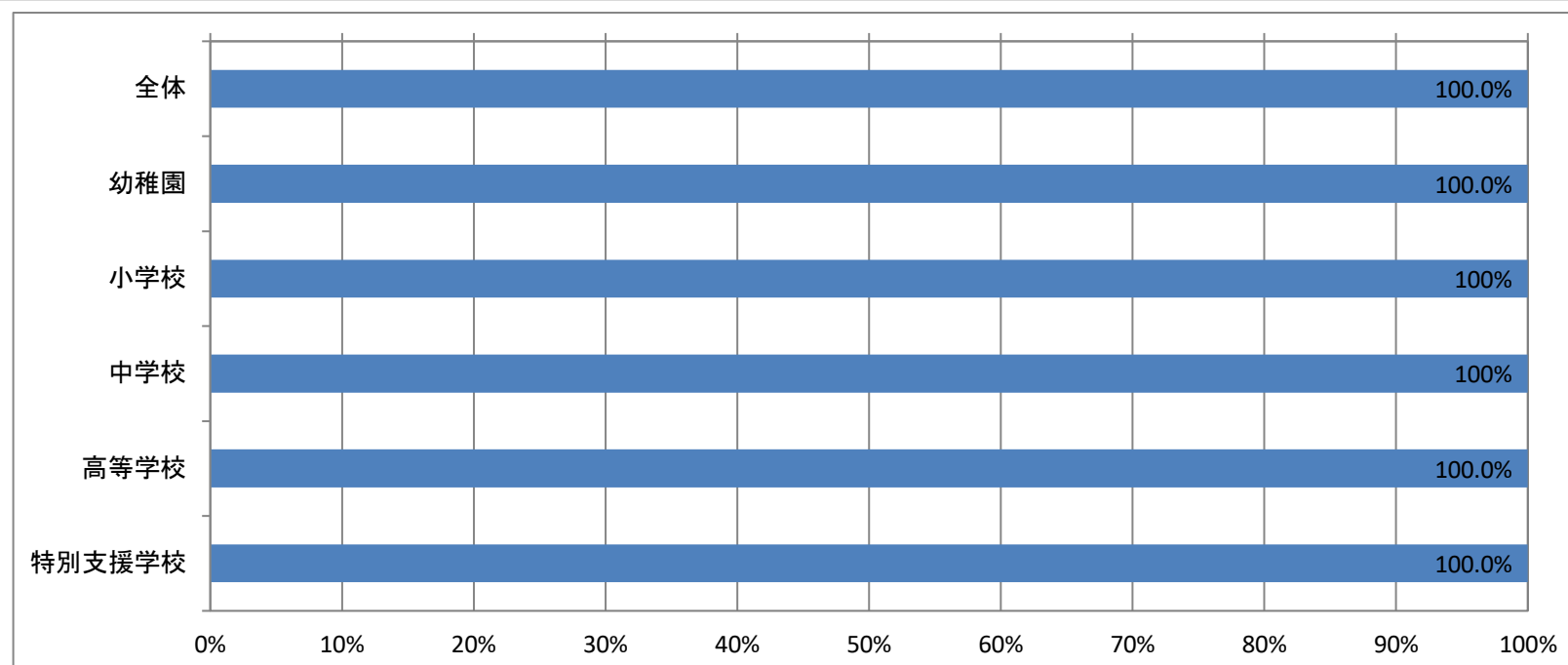
【注：地域講師とは、地域防災指導員・自治体防災部局・自治会長・消防団・消防署等】

(11) 地域と連携した学校防災体制の構築に向けて、大学等専門機関を活用（予定）した学校の割合

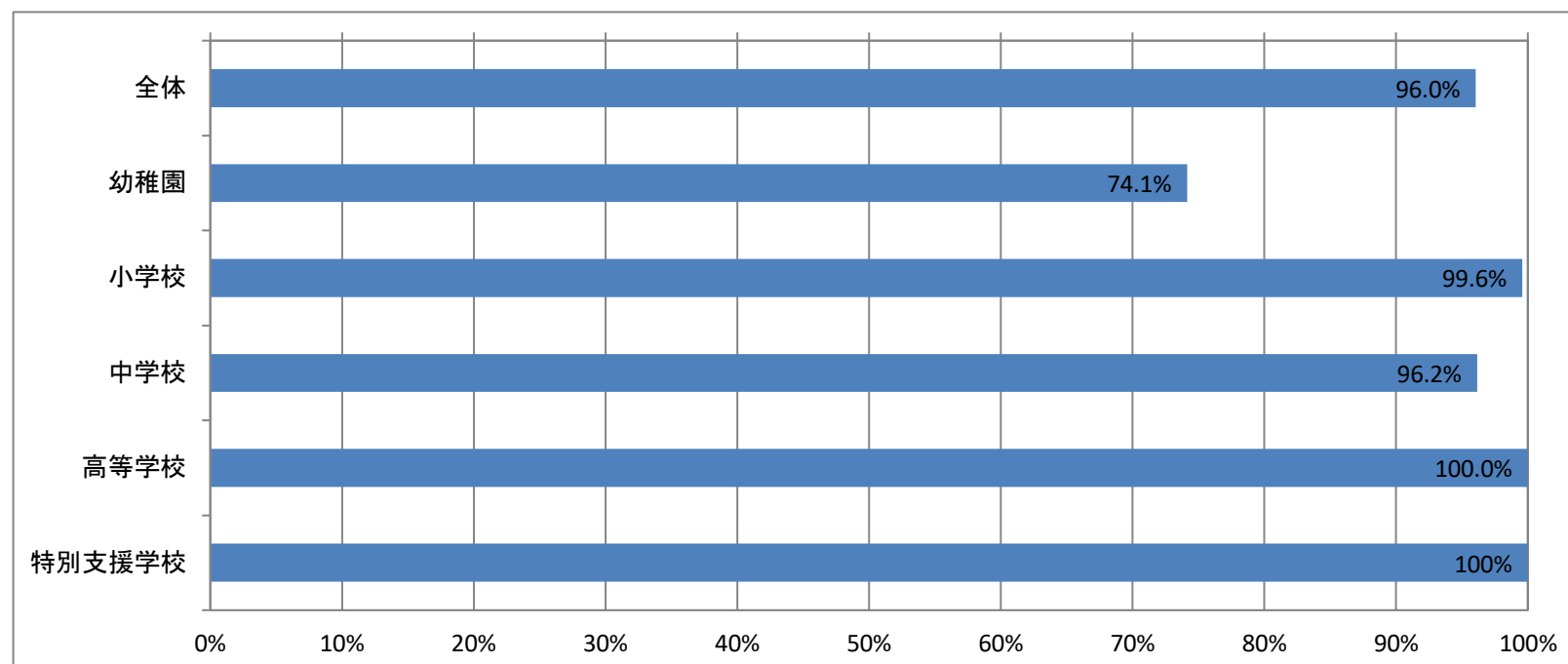


【B-4 校内体制・校内研修について】

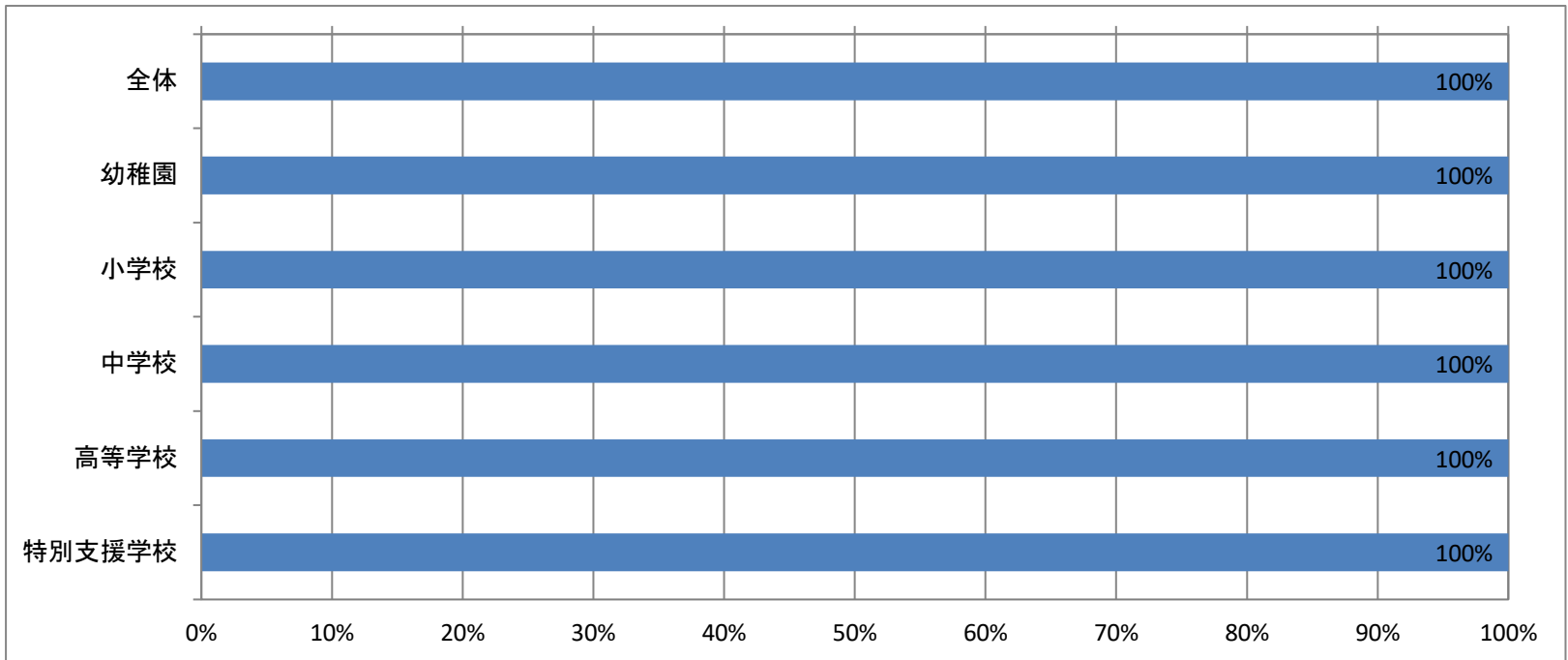
(1) 学校評価への防災教育・防災体制の評価項目を位置づけている学校等の割合



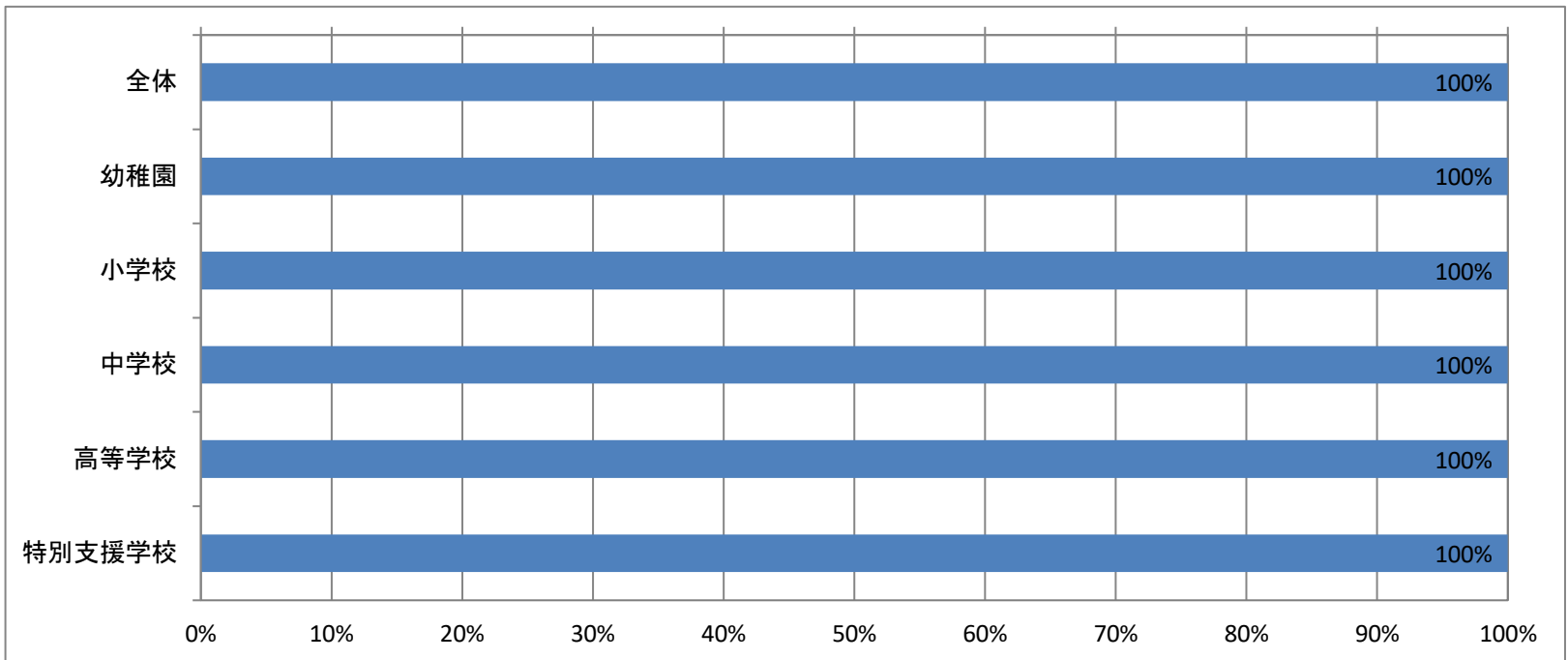
(2) 防災教育の推進について協議する委員会（部）等を校務分掌に位置づけている学校等の割合



(4) 学校防災について全教職員で共通理解を図る機会がある学校等の割合

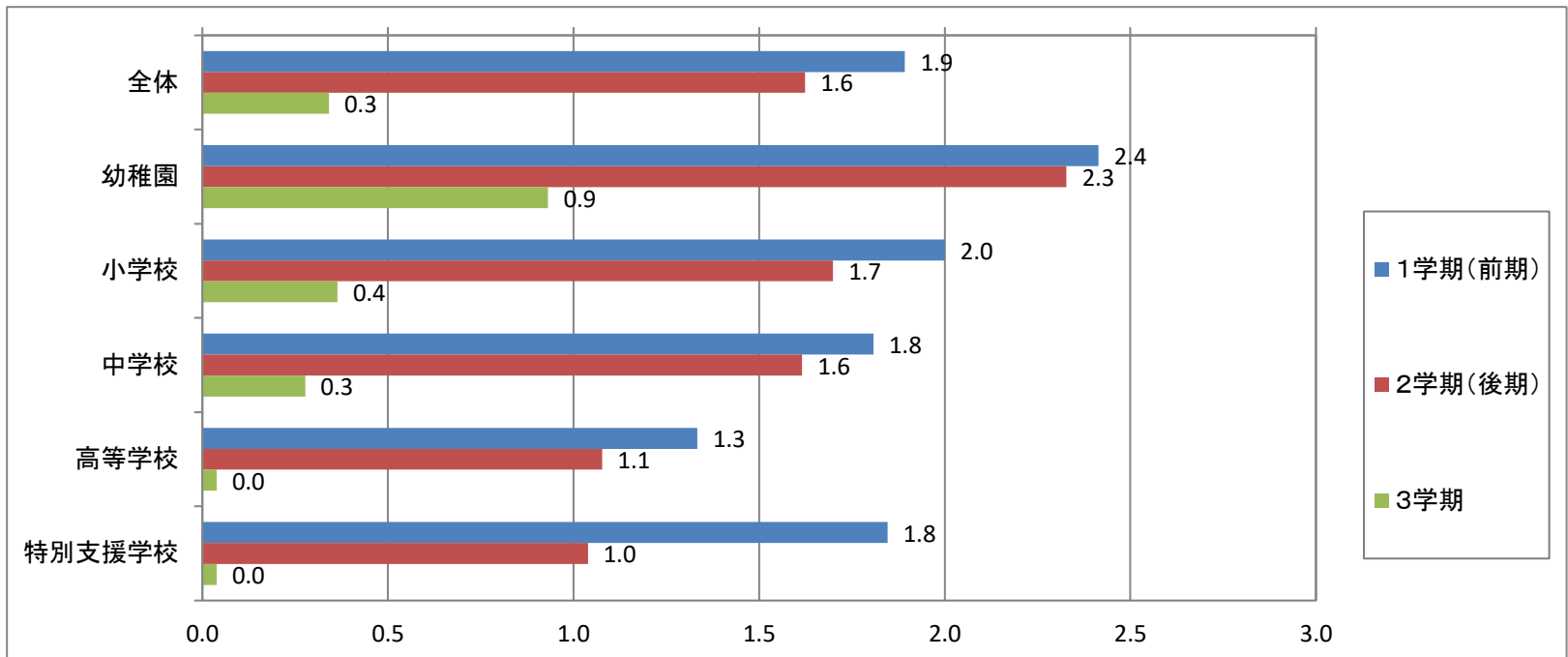


(6) 学校防災（防災教育・防災管理）について校内研修を実施した学校等の割合

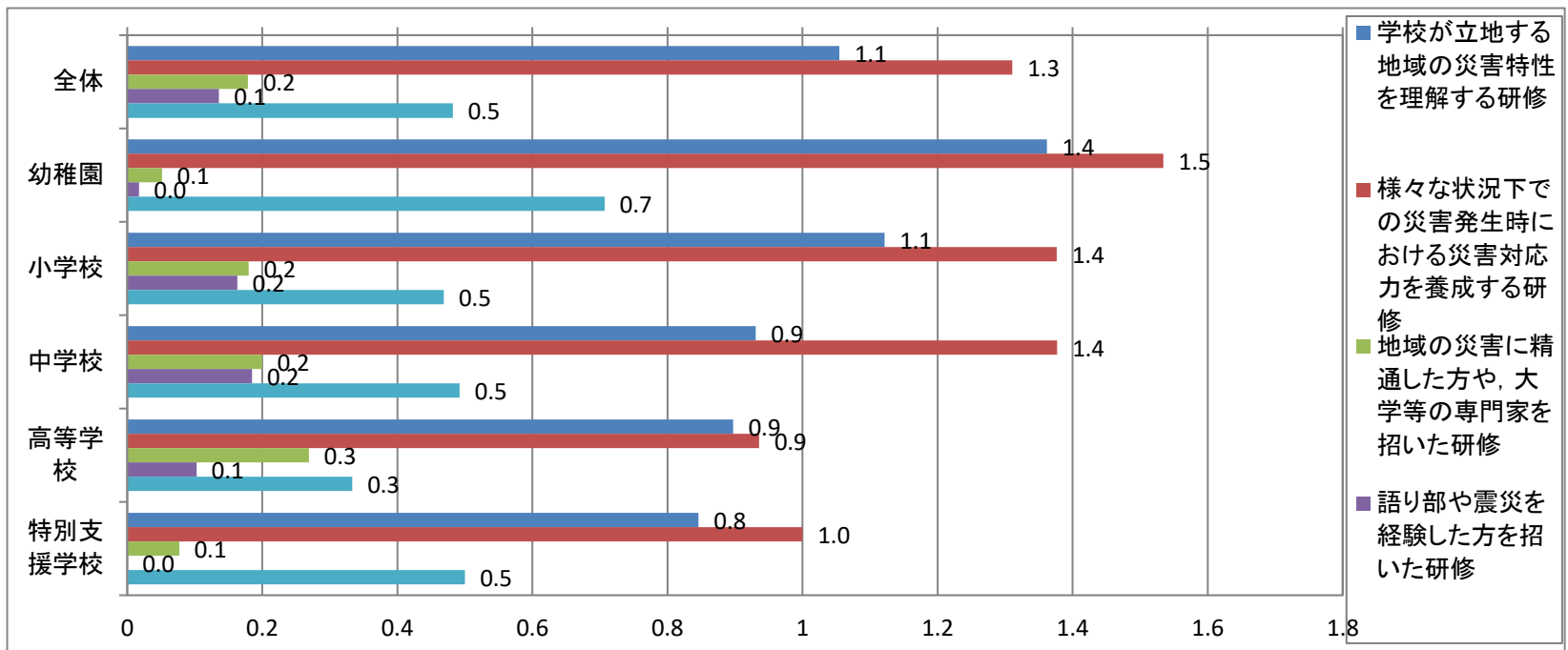


【注：職員会議等での時間設定も含む】

(6) 学校防災（防災教育・防災管理）について校内研修を実施した学校等について  
学校防災（防災教育・防災管理）についての研修会実施(予定)回数



(7) 学校防災（防災教育・防災管理）についての研修会において実施（予定）した内容の回数



【B-5 防災教育の実践について】

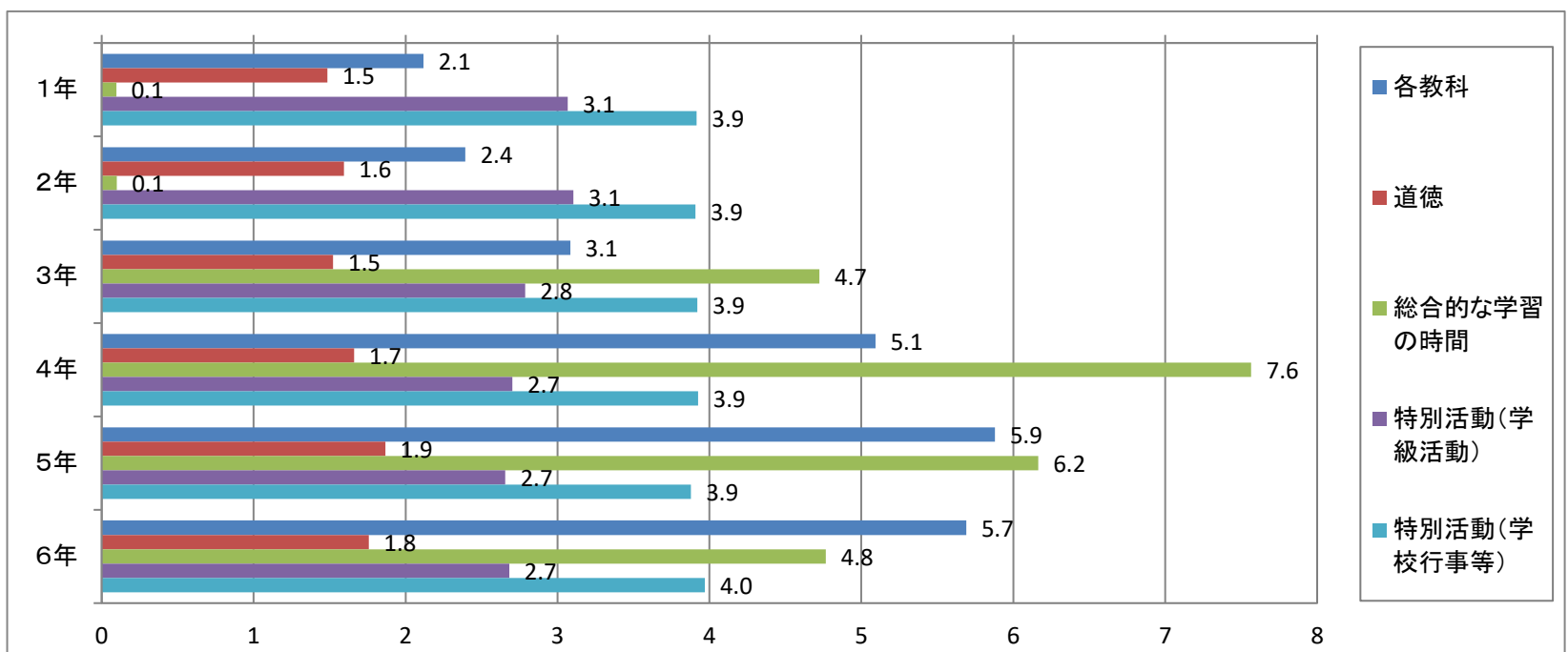
【幼稚園】

(1) みやぎ防災教育副読本～未来へのきずな～（園児向け）「みんなえがおで」活用回数

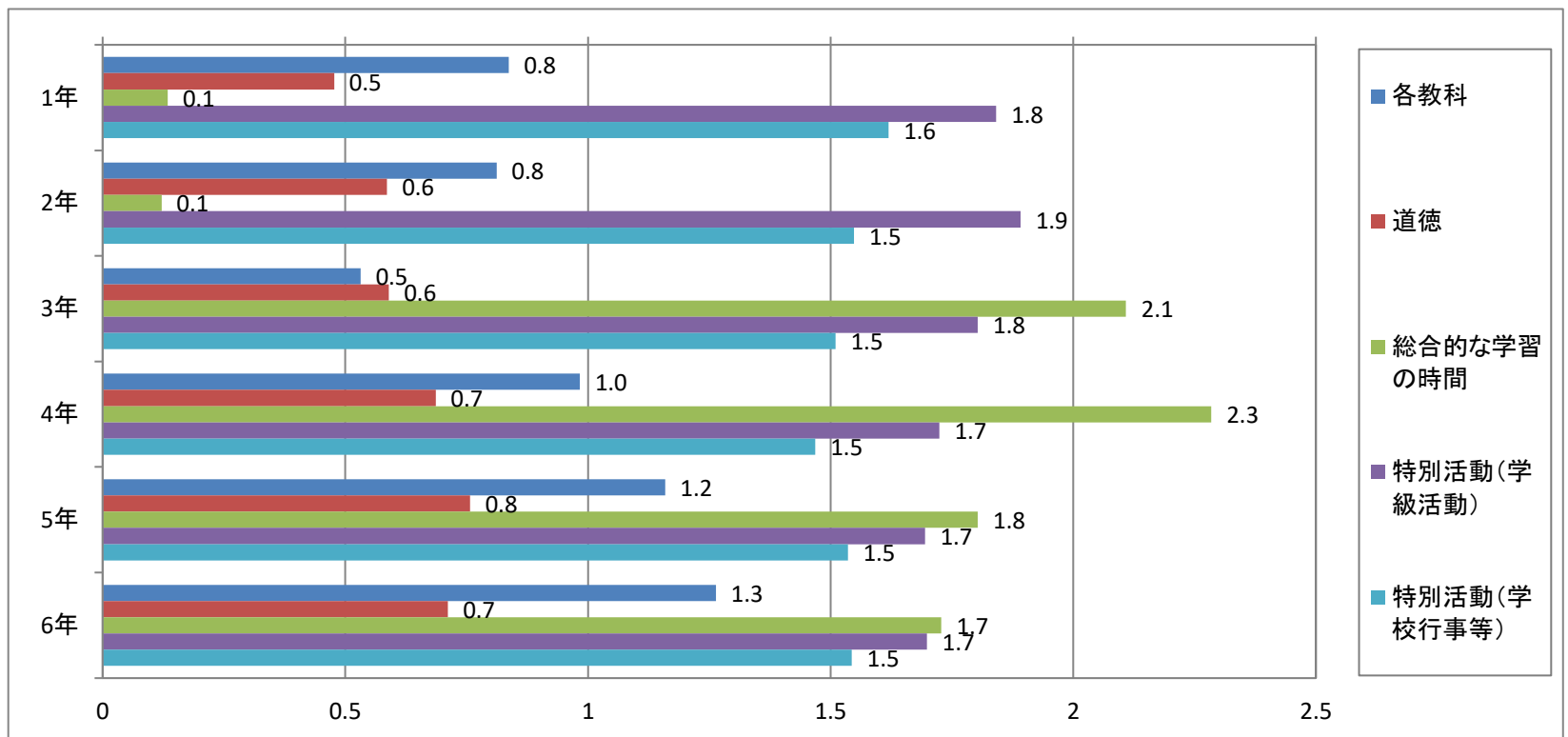
1.4 回

【小学校】

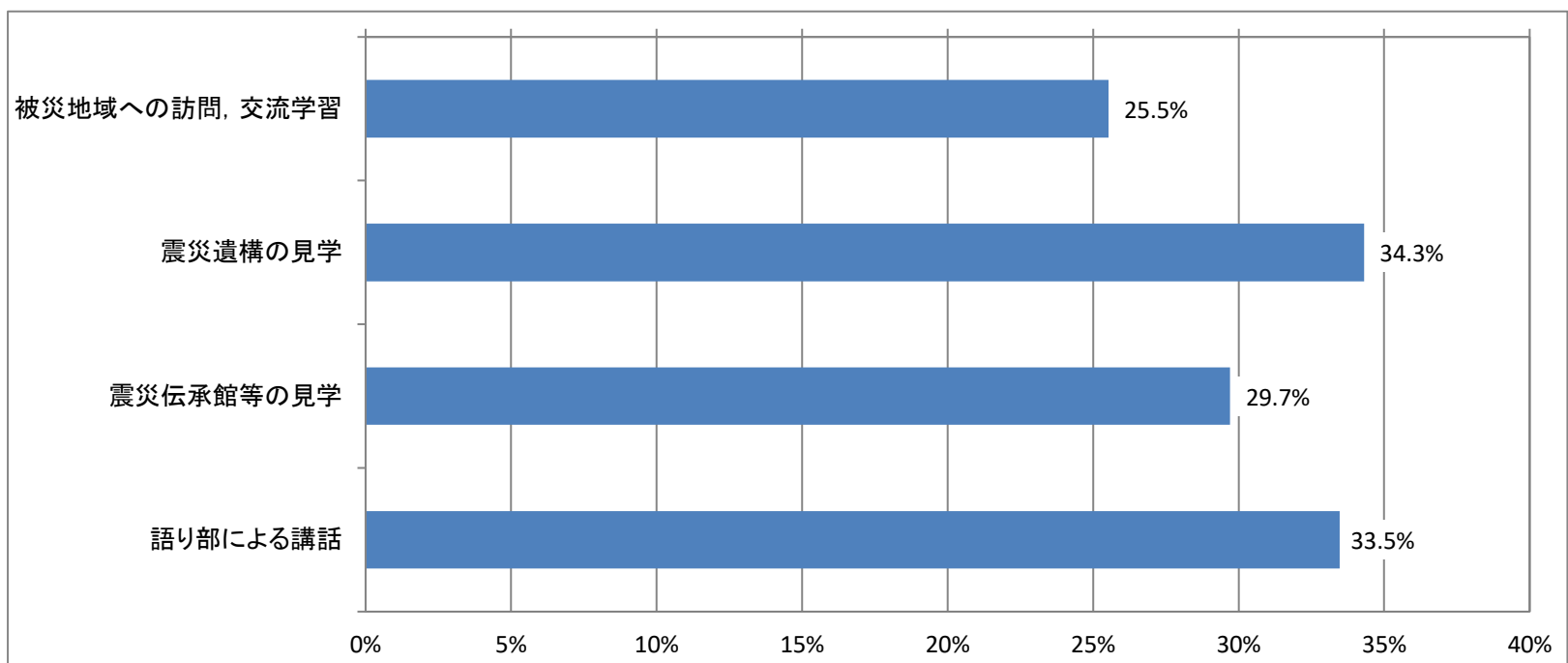
(1) 防災教育を実施している教育課程と実施（予定）時間数



(2) 防災教育副読本「未来へのきずな」を活用した回数

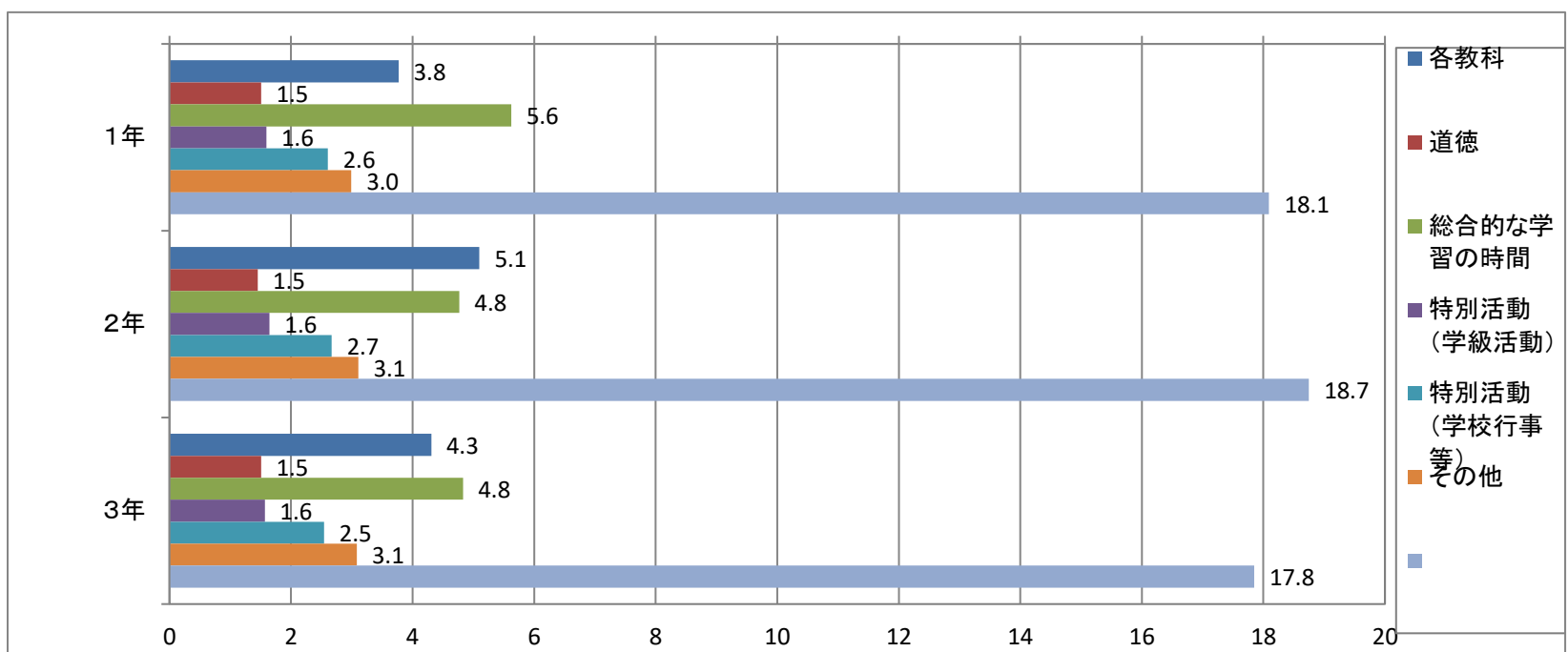


(3) これまでの災害等による被災地域や震災遺構の見学等を学習に取り入れた学校の割合

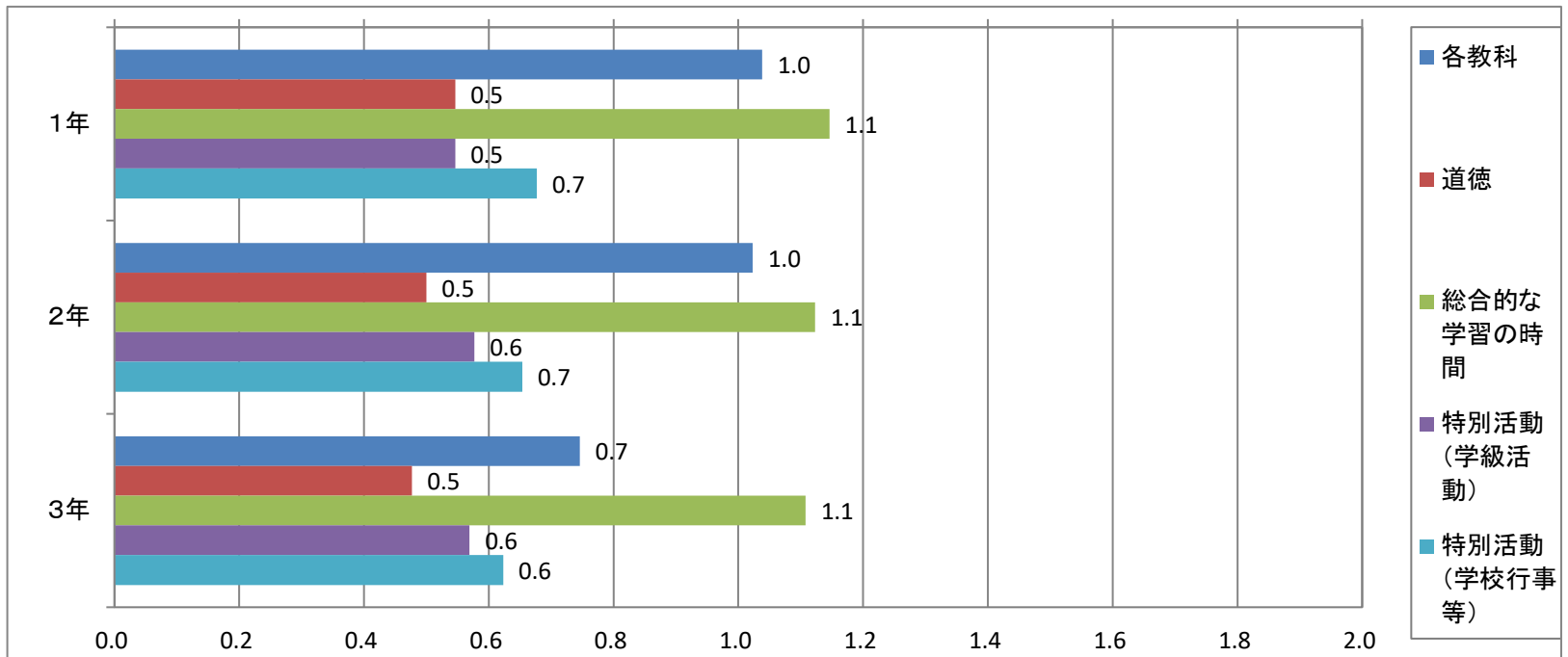


【対象: 中学校】

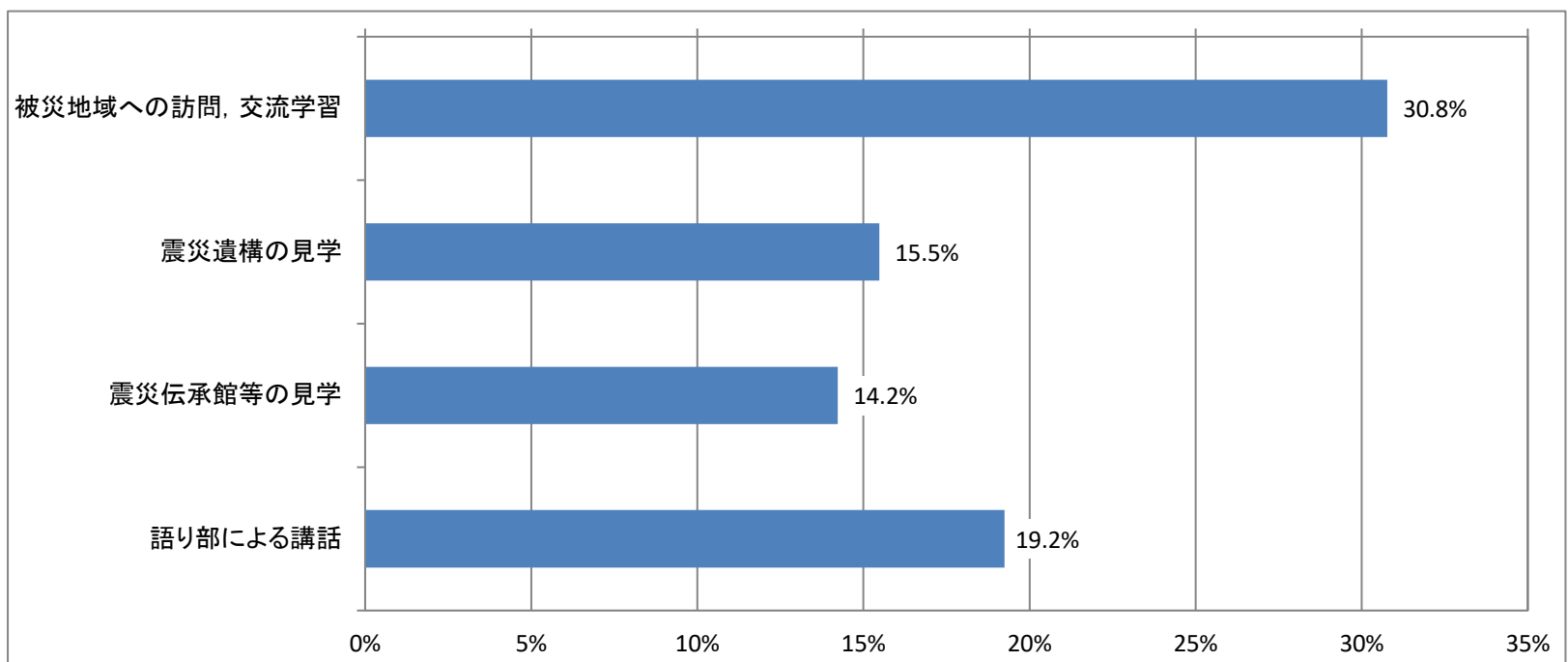
(1) 防災教育を実施している教育課程と実施(予定)時間数



(2) 防災教育副読本「未来へのきずな」を活用した回数

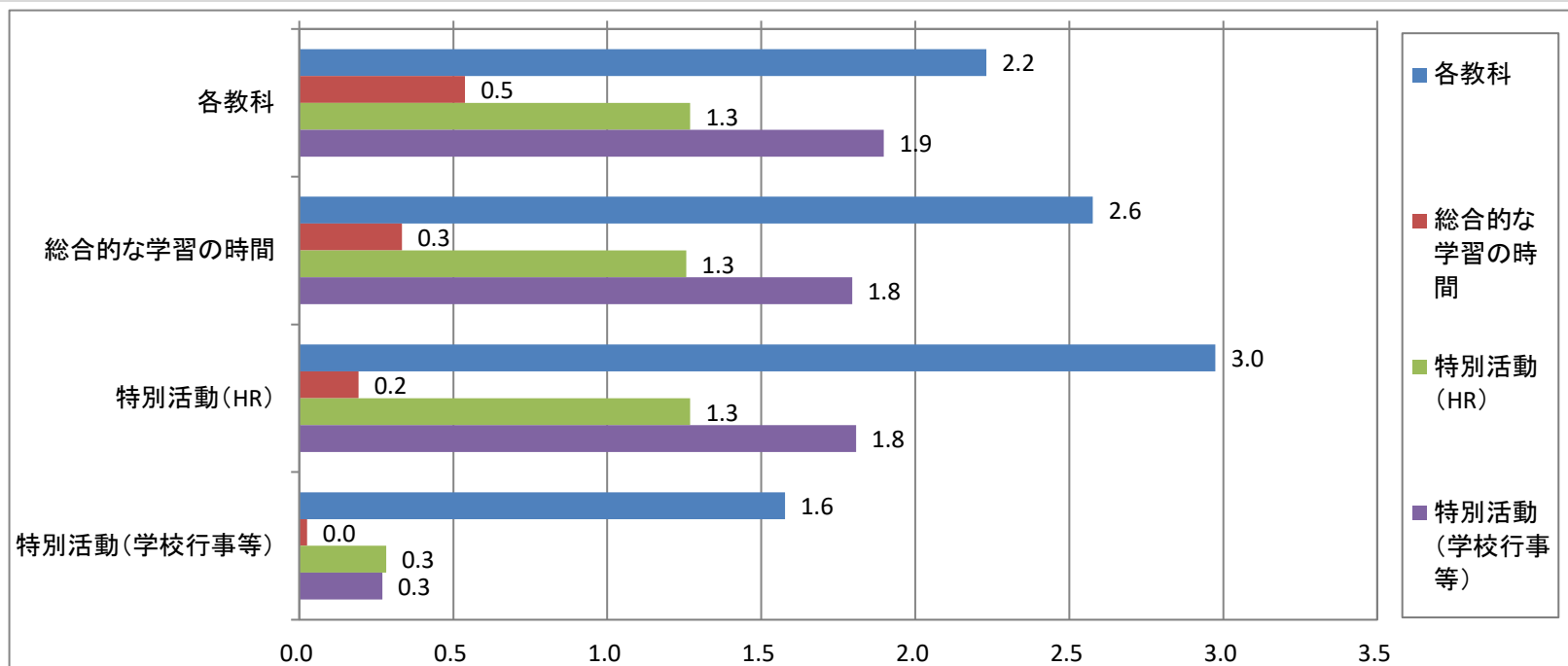


(3) これまでの災害等による被災地域や震災遺構の見学等を学習に取り入れた学校の割合

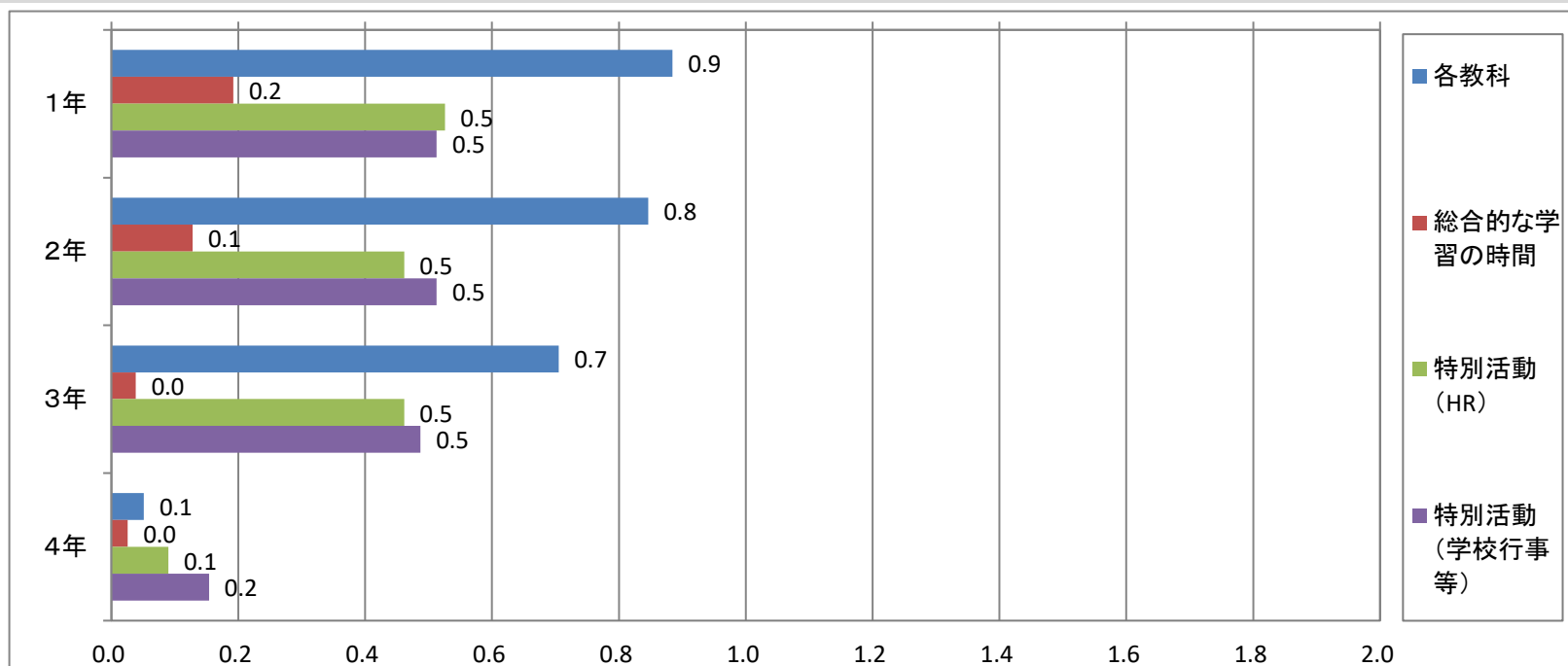


【対象：高等学校】

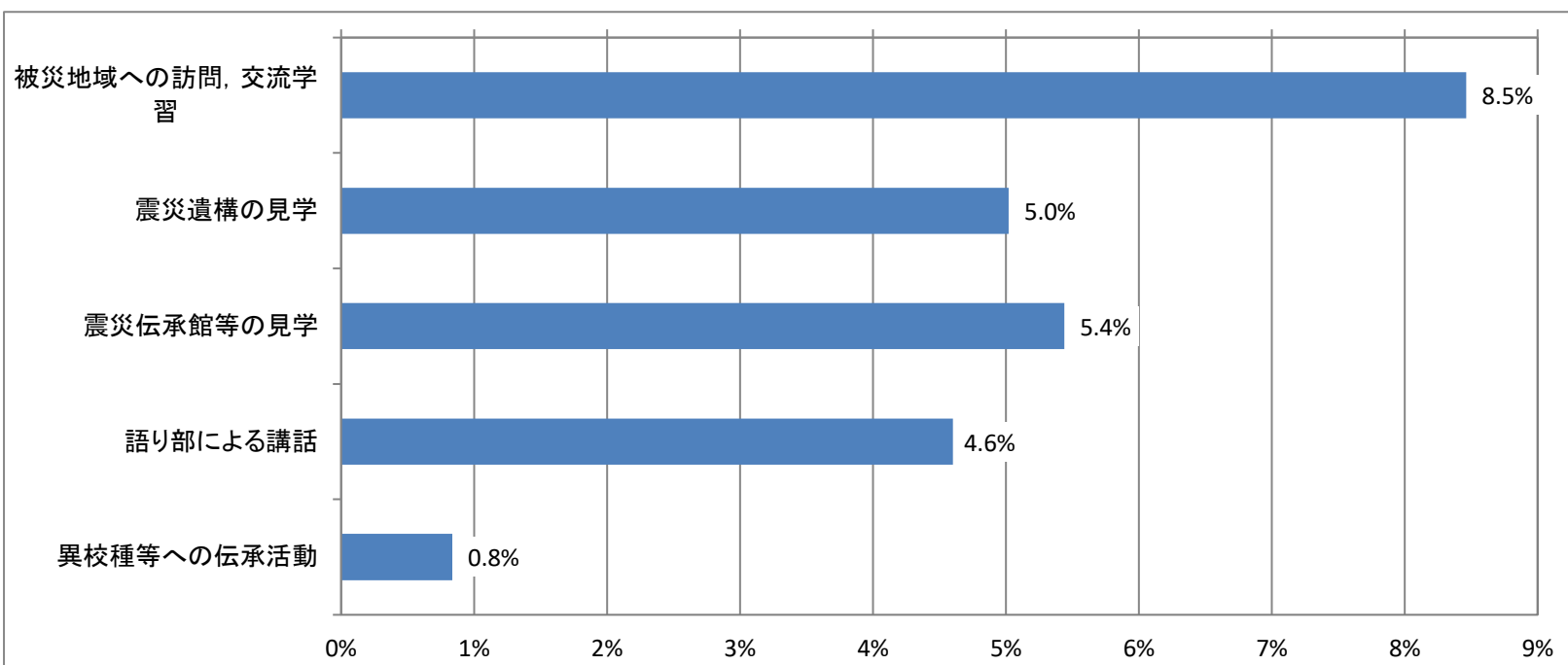
(1) 防災教育を実施している教育課程と実施（予定）時間数



(2) 防災教育副読本「未来へのきずな」を活用した回数

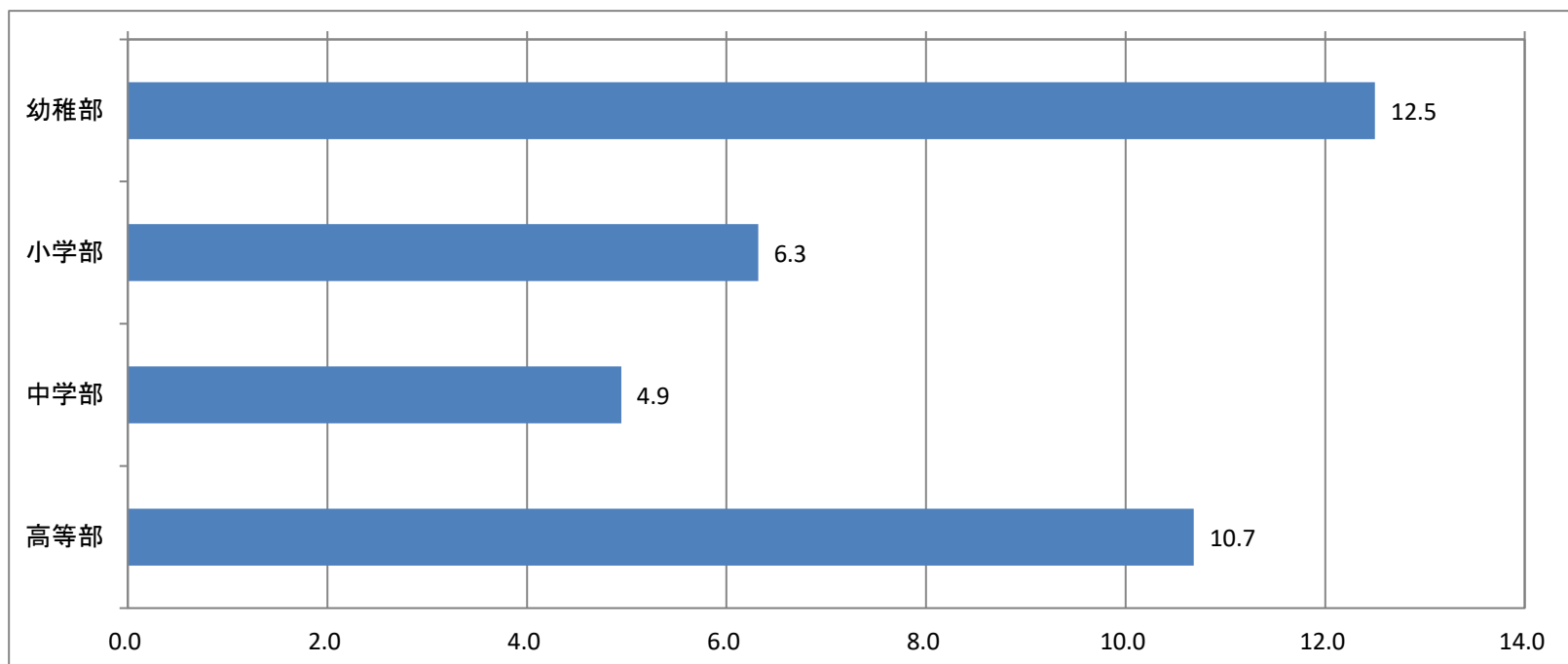


(3) これまでの災害等による被災地域や震災遺構の見学等を学習に取り入れた学校の割合



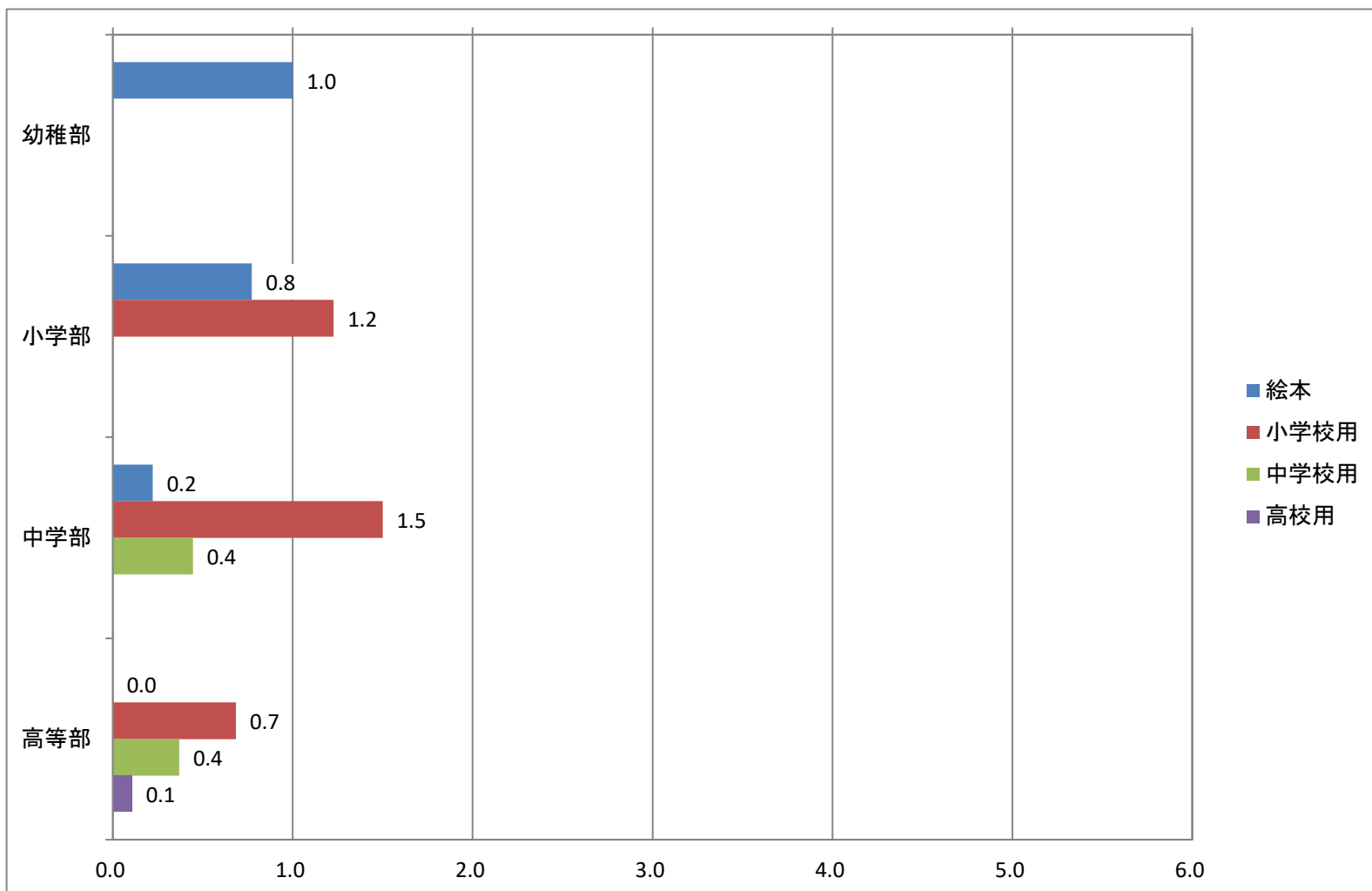
## 【対象: 特別支援学校】

### (1) 防災教育に関する年間実施(予定)時間数



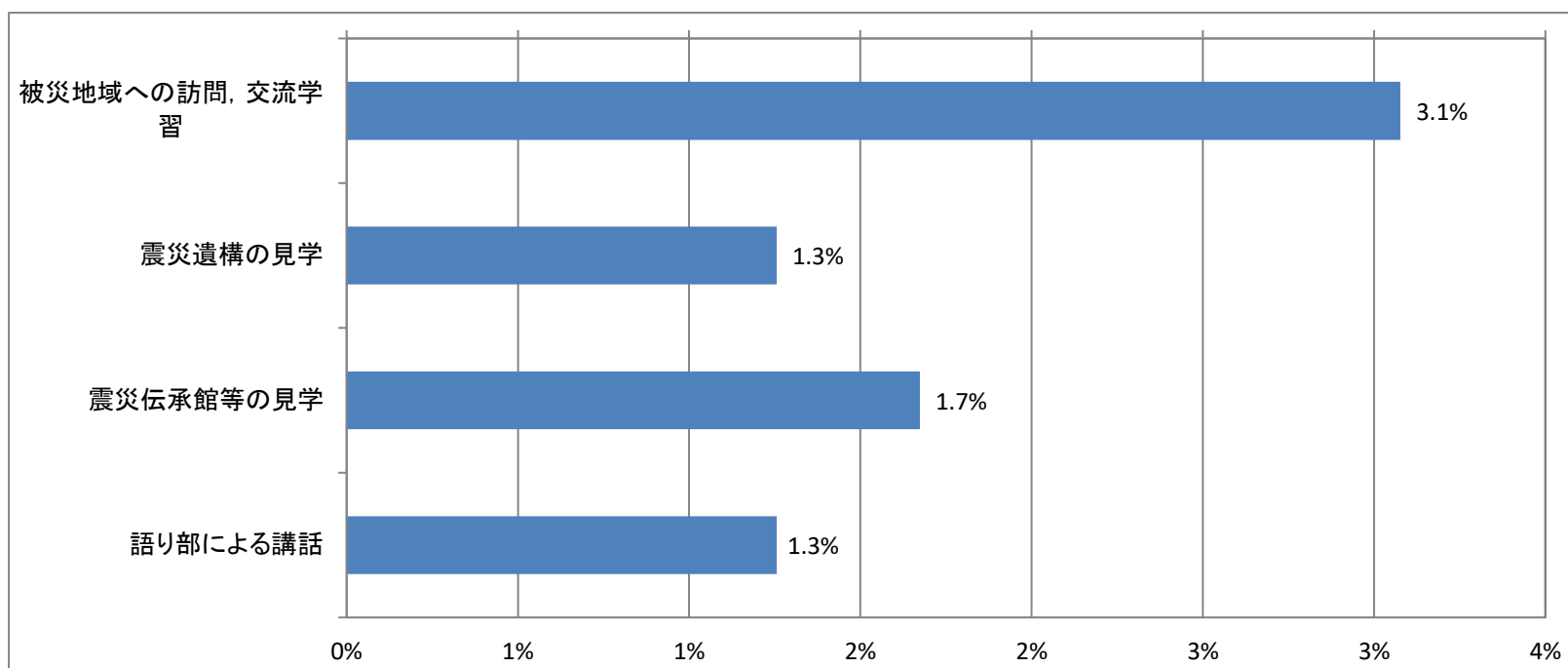
【注: 避難訓練等を含みます。】

### (2) みやぎ防災教育副読本「未来へのきずな」活用回数





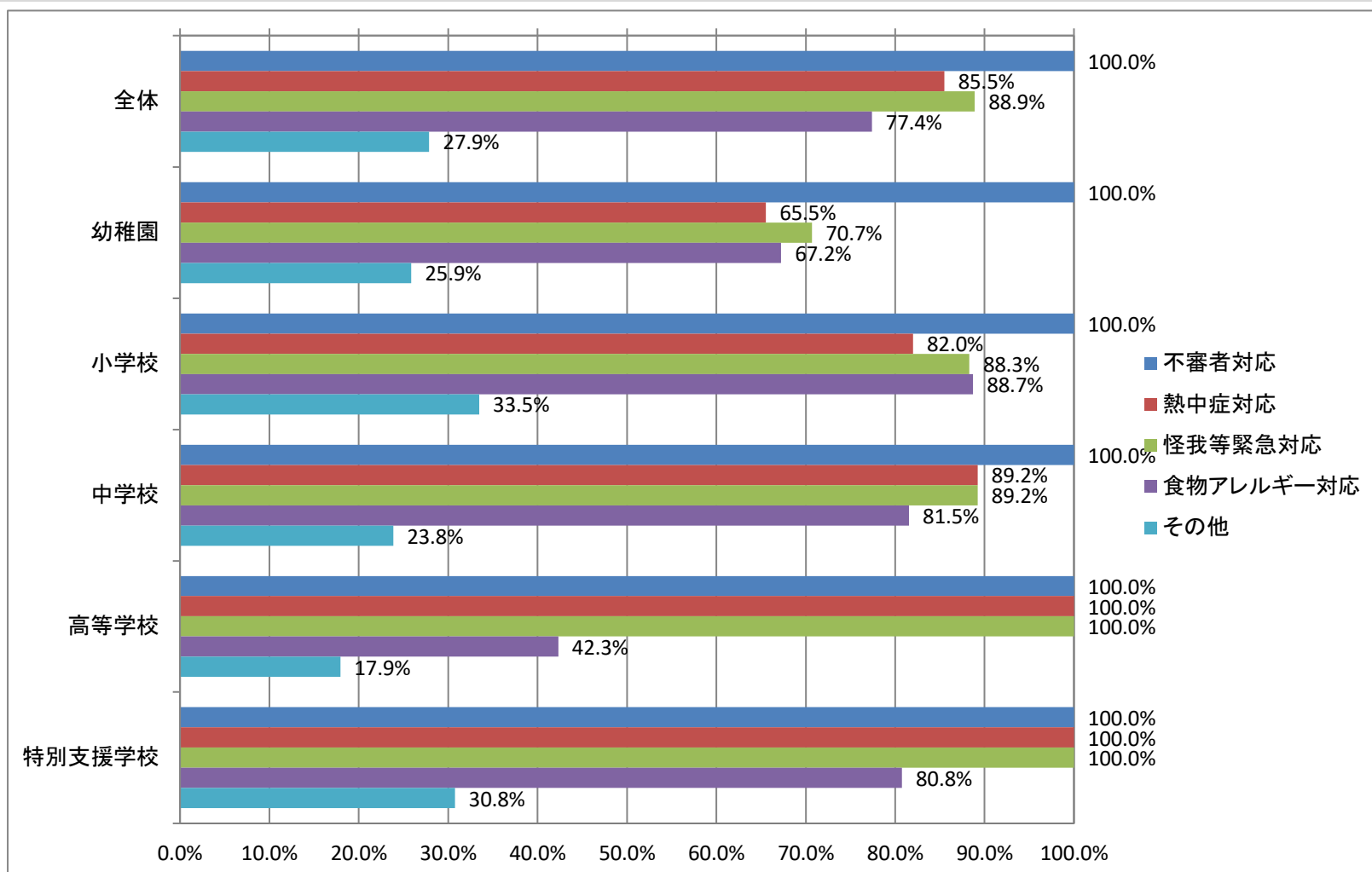
(3) これまでの災害等による被災地域や震災遺構の見学等を学習に取り入れた学校の割合



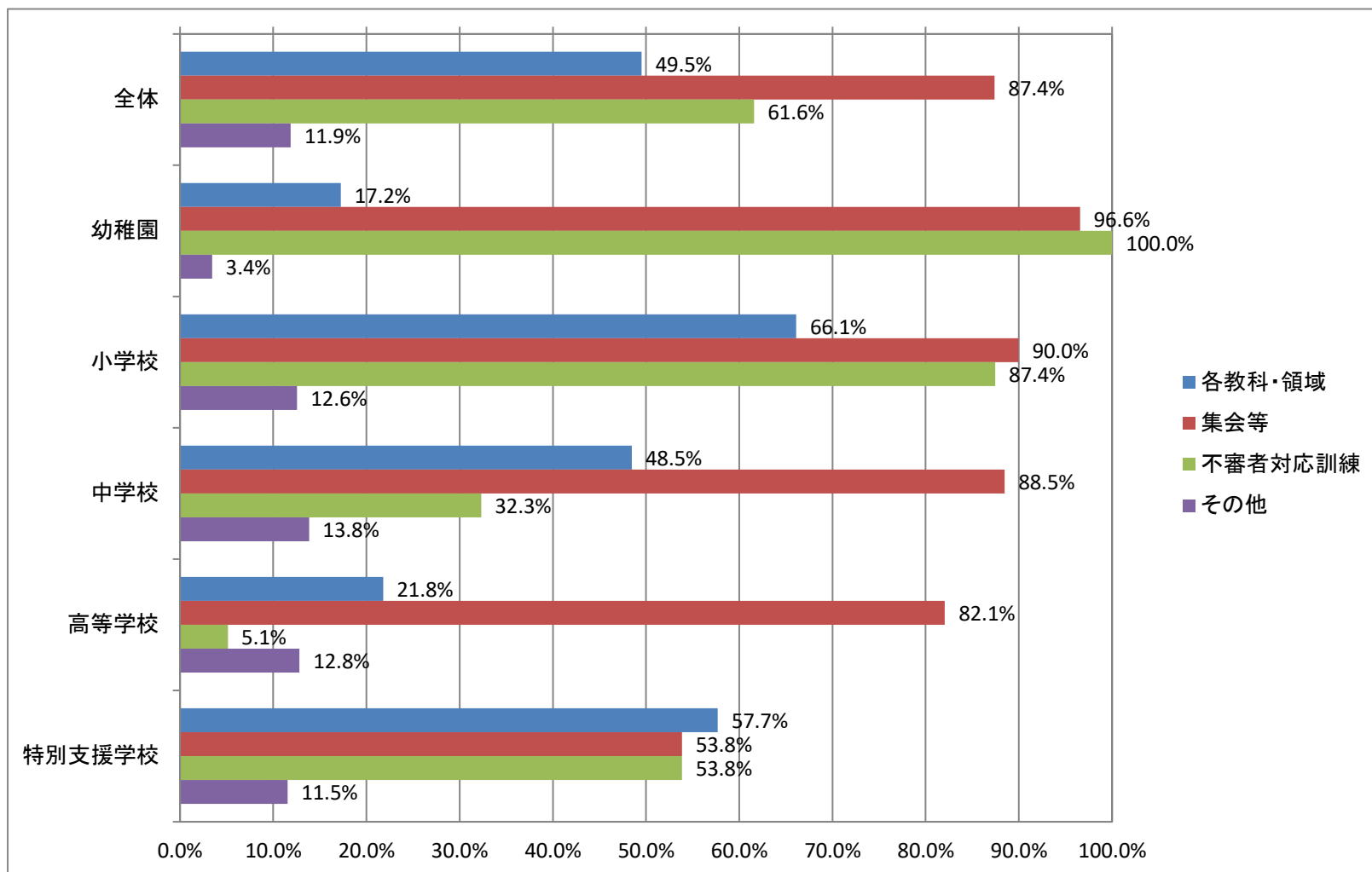
[C 生活安全（防犯を含む）について]

【1 生活安全に関する教育】

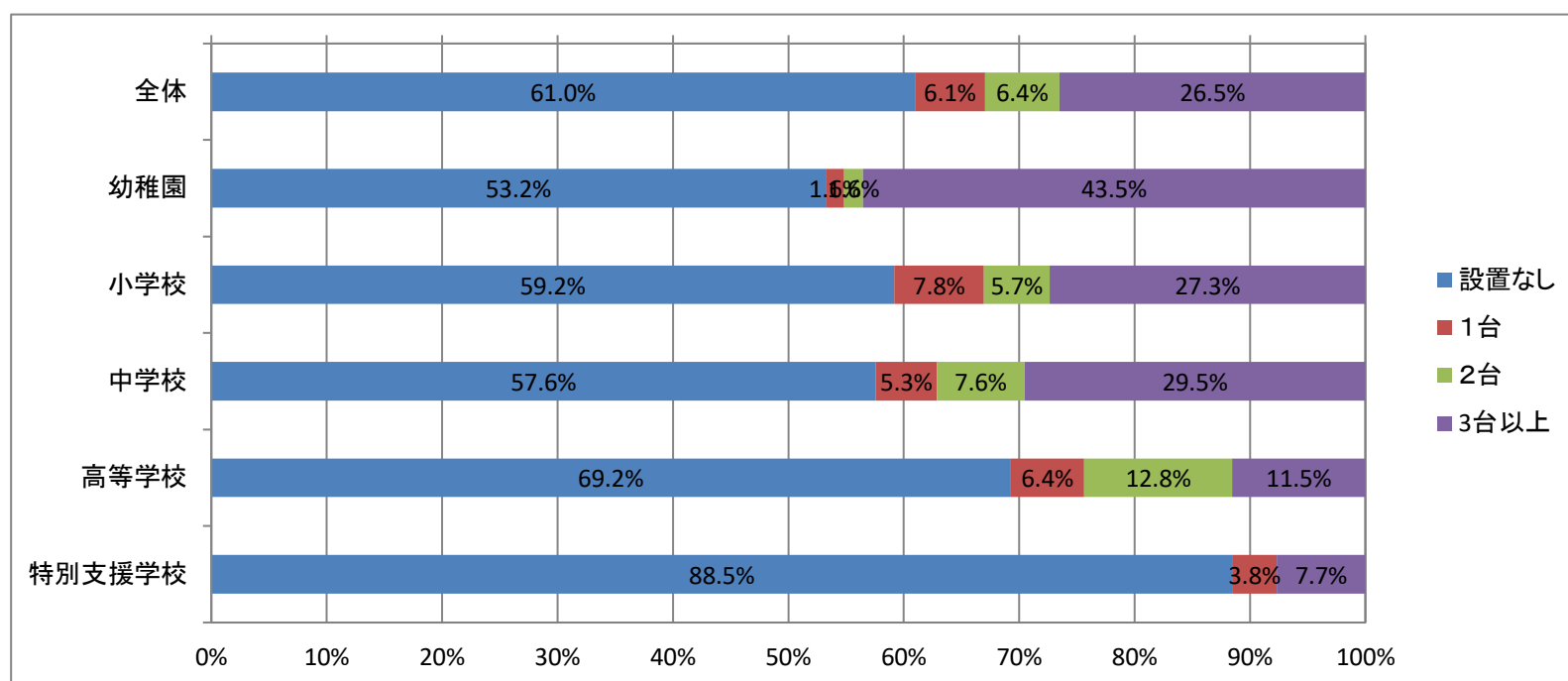
(1) 危険等発生時対処要領（危機管理マニュアル）で想定している事件, 事故の内容（複数回答）



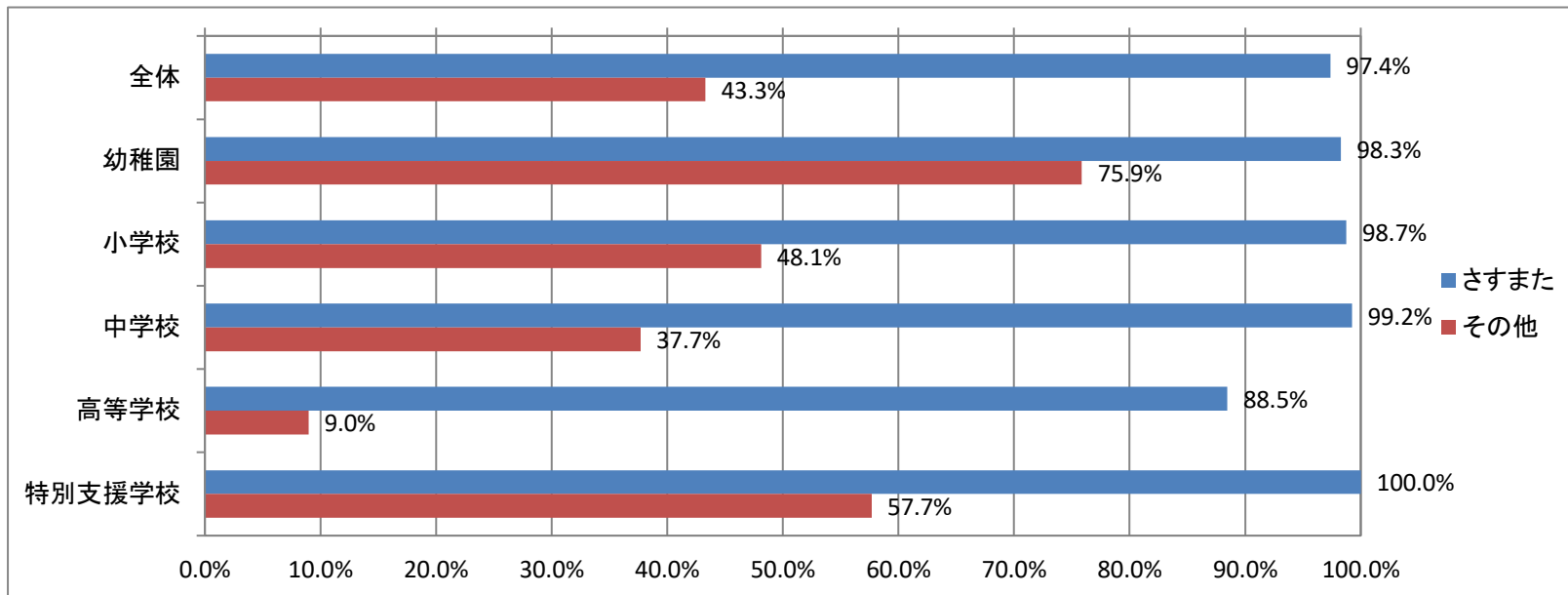
(2) 不審者対応に関する学習内容（複数回答）



(3) 防犯カメラの設置台数

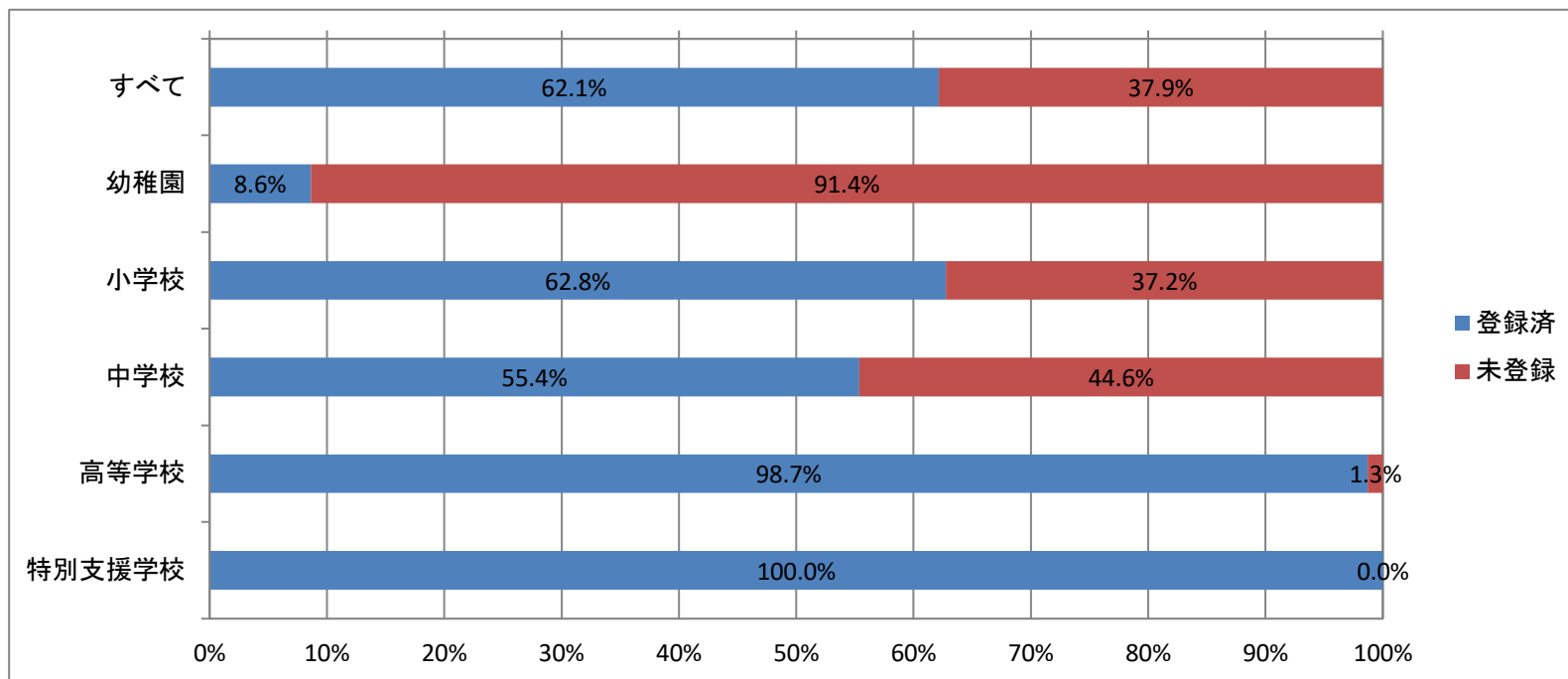


(4) 安全を守るための備品の整備状況



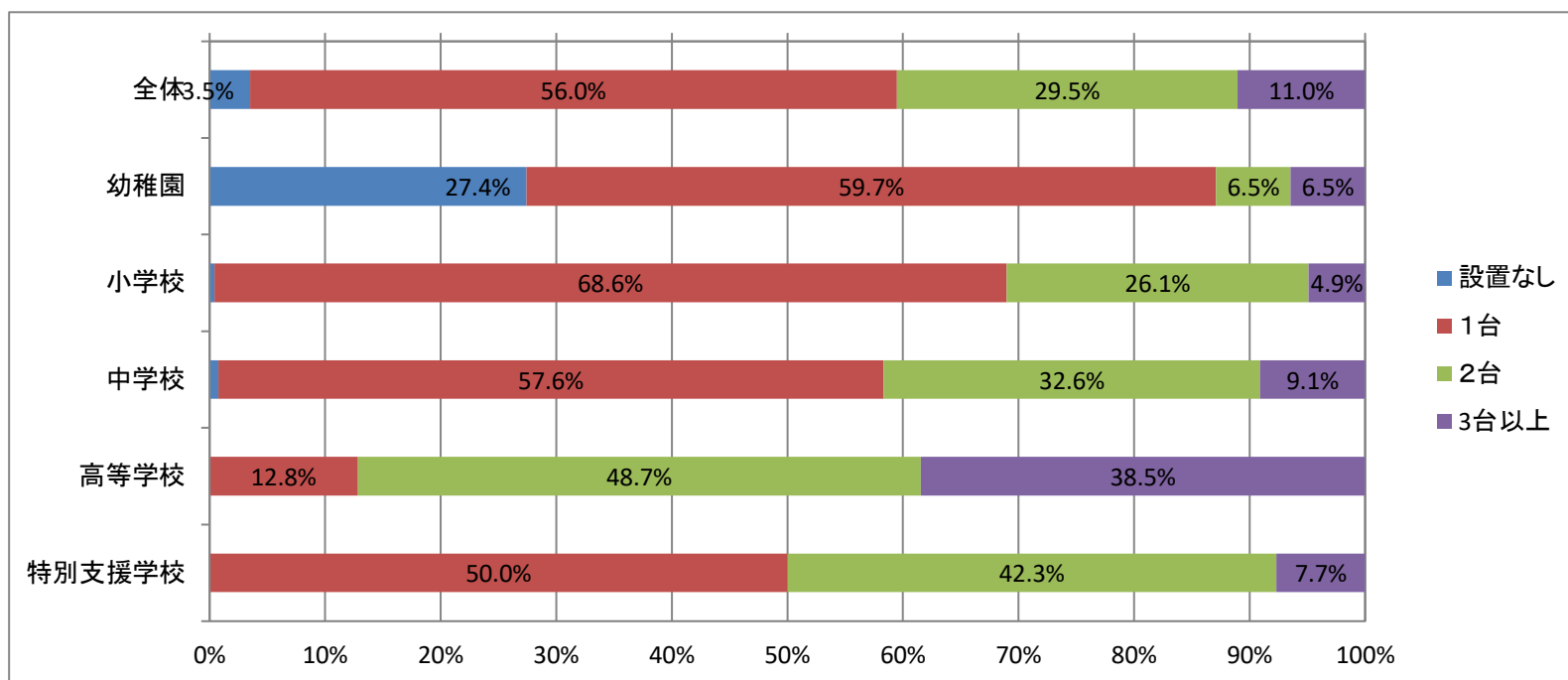
【その他の例】  
 催涙スプレー, ネットランチャー, 盾, カラーボール, 防犯ブザー, 熊よけスプレー

(3) みやぎセキュリティメールの登録状況

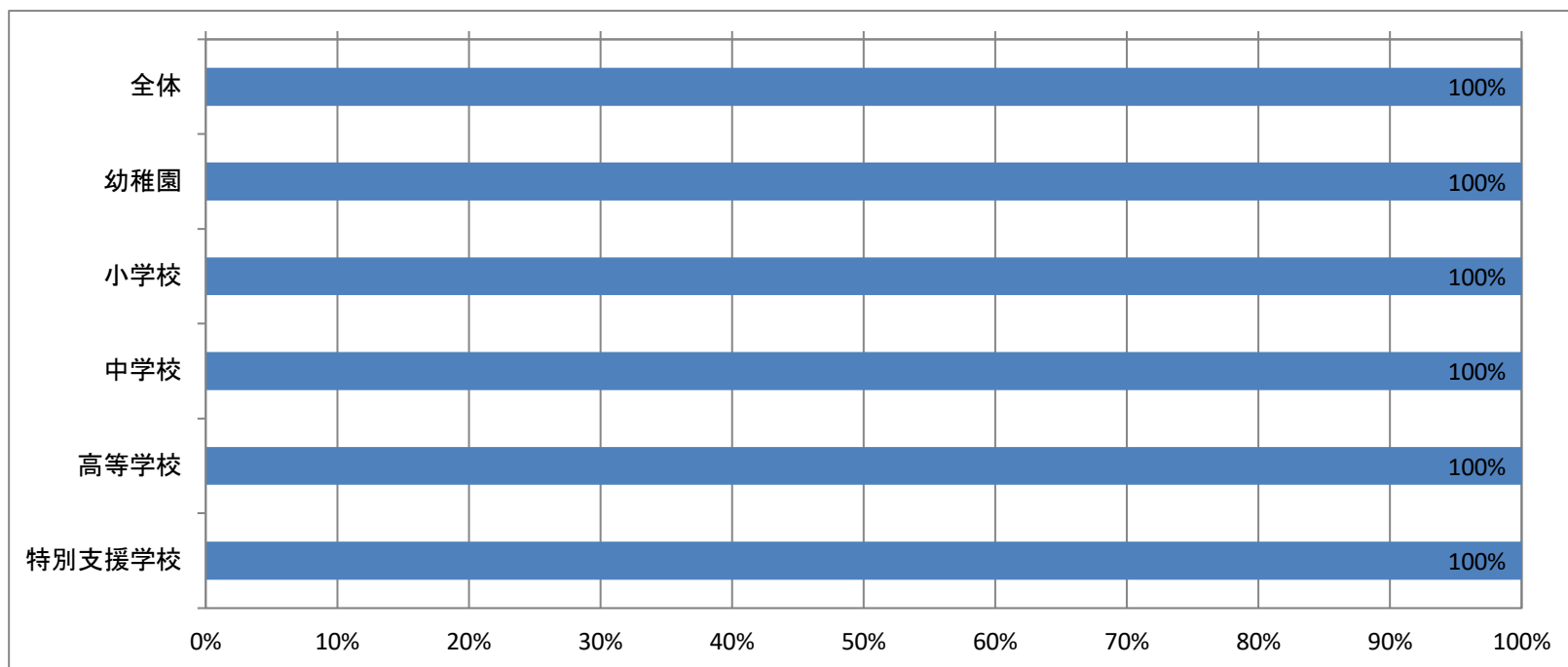


【2 AEDの設置状況】

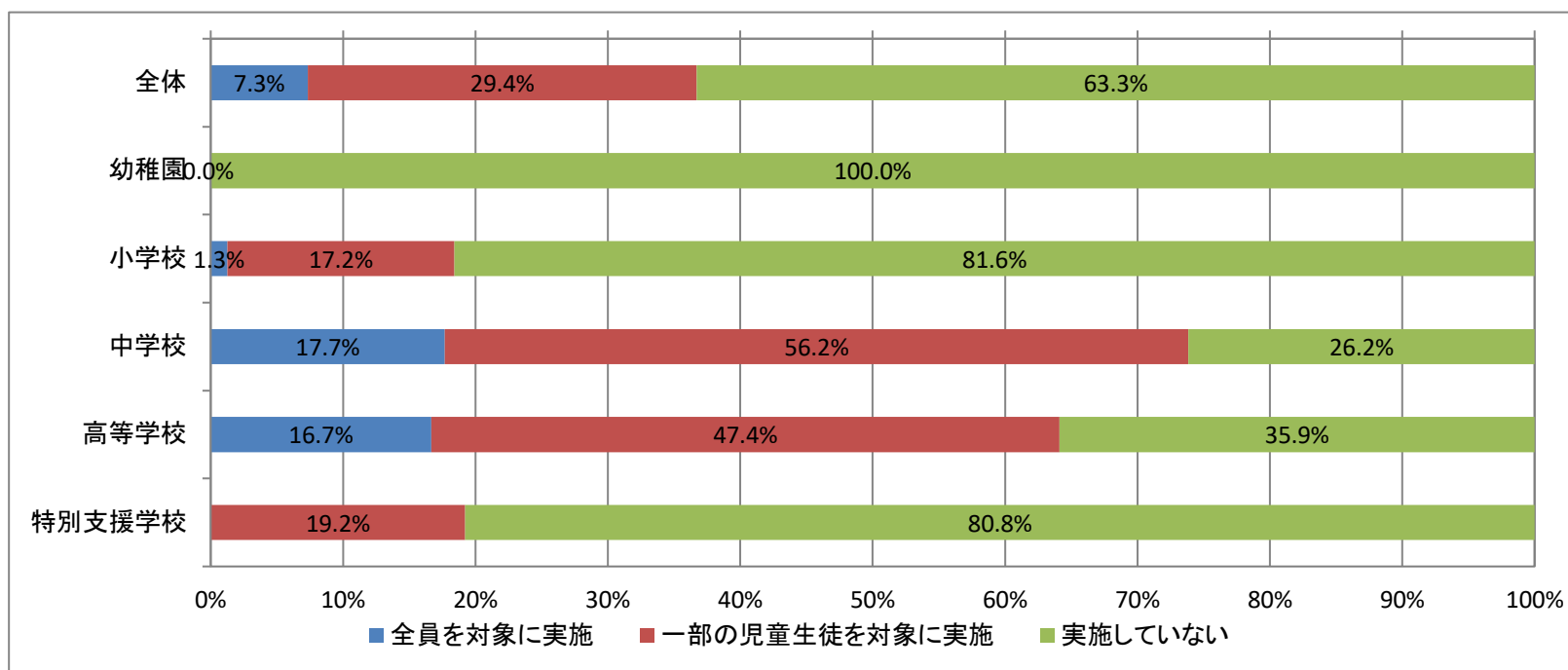
(1) AEDの設置台数



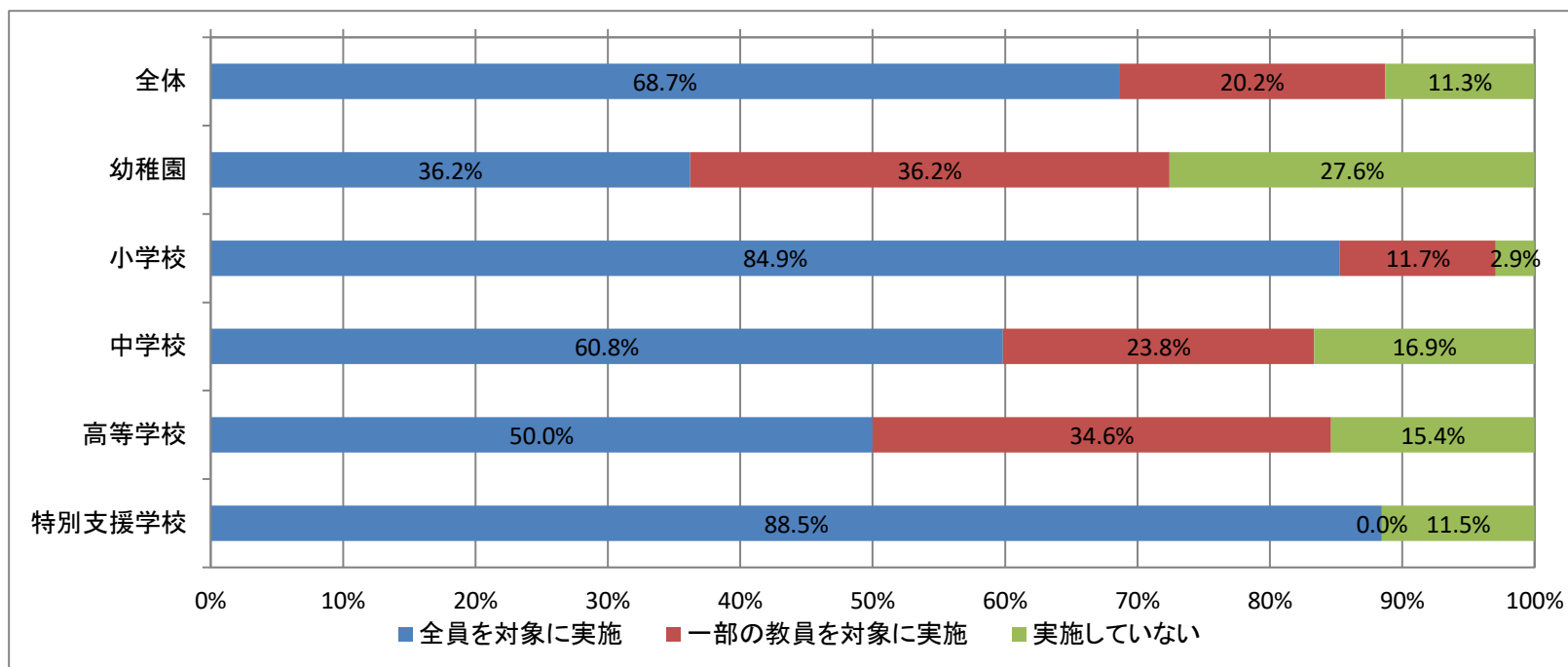
(2) AEDを設置している学校・園の点検状況



(3) 児童生徒を対象にしたAEDの使用を含む応急手当の実習実施状況

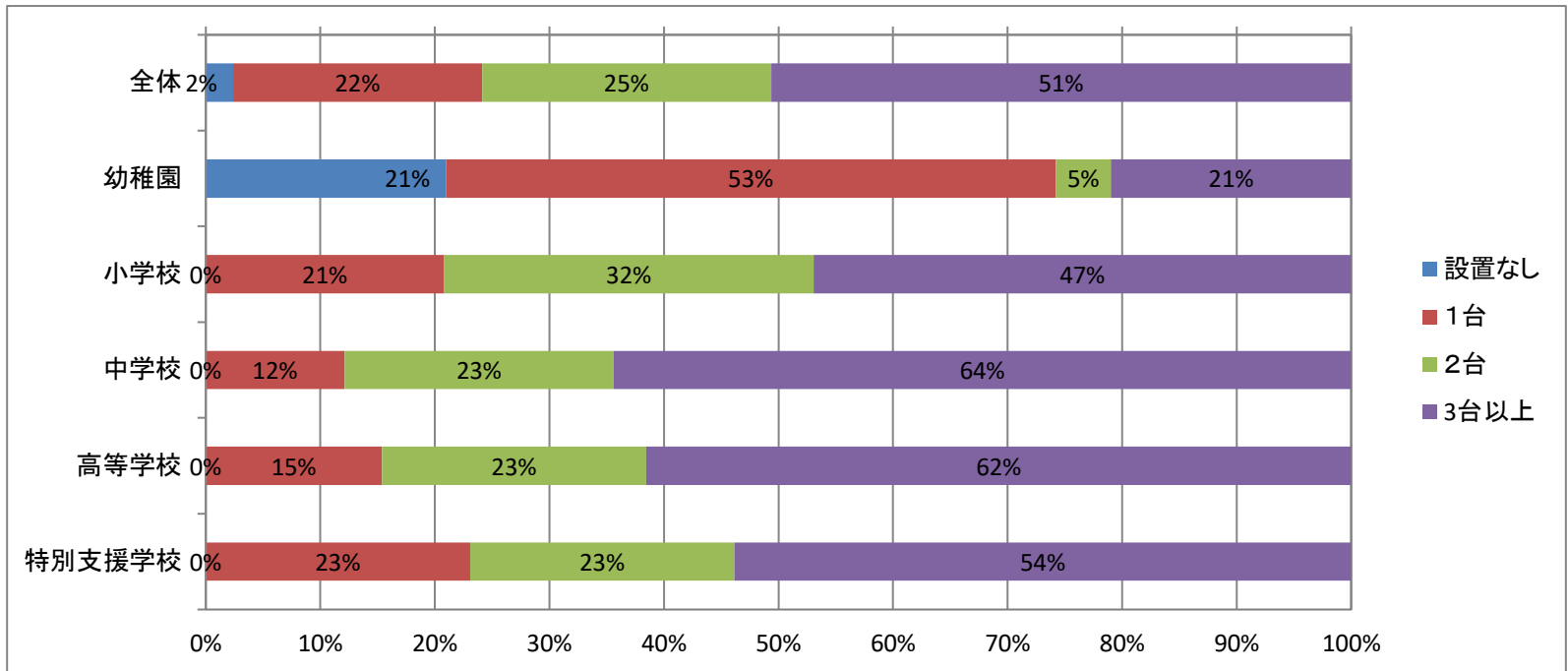


(4) 教職員を対象にしたAEDの使用を含む応急手当の講習実施状況

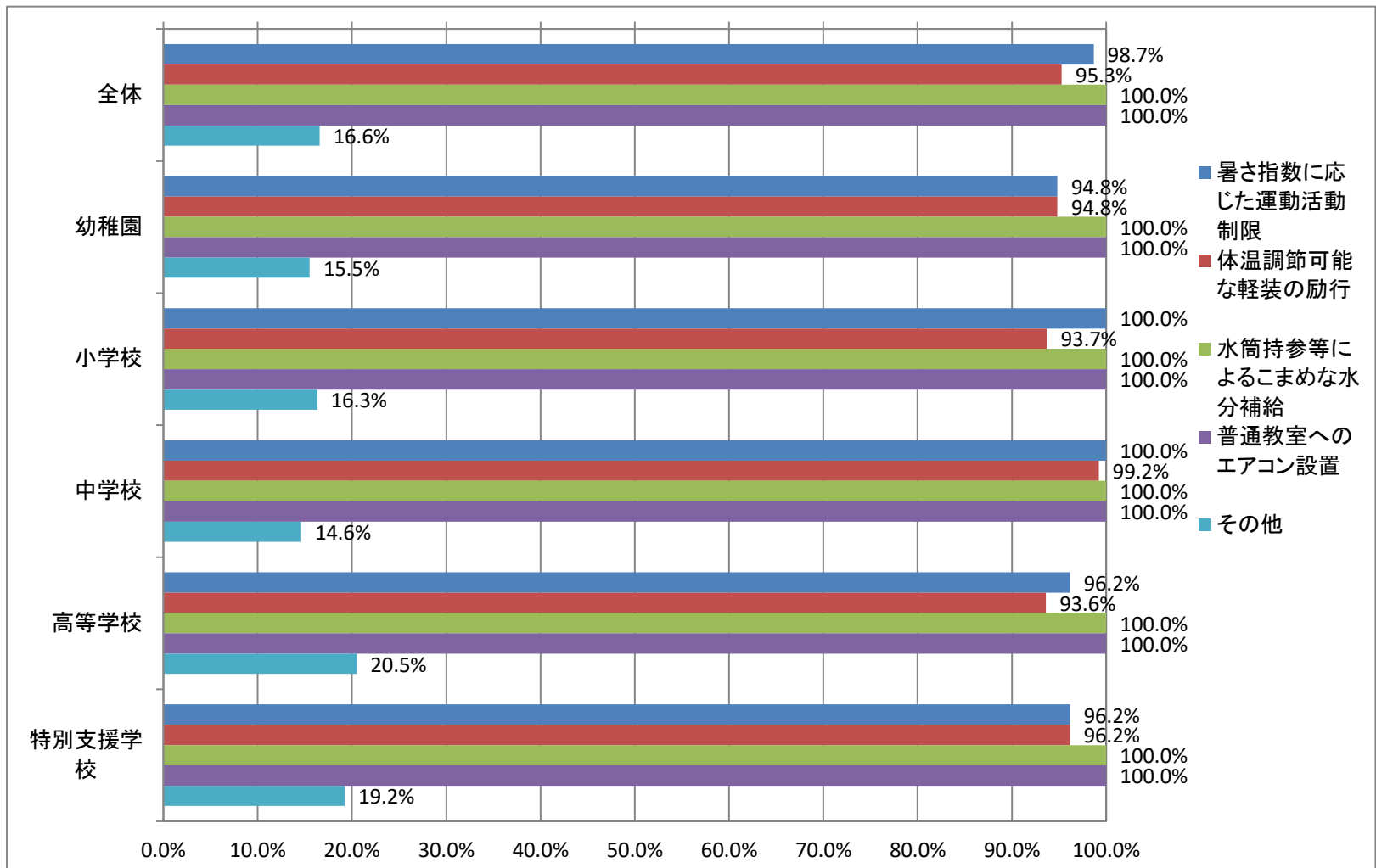


### 【3 熱中症事故防止】

#### (1) 暑さ指数計（WBGT計）の設置状況



#### (2) 熱中症事故防止対策の具体的な取組内容（複数回答）

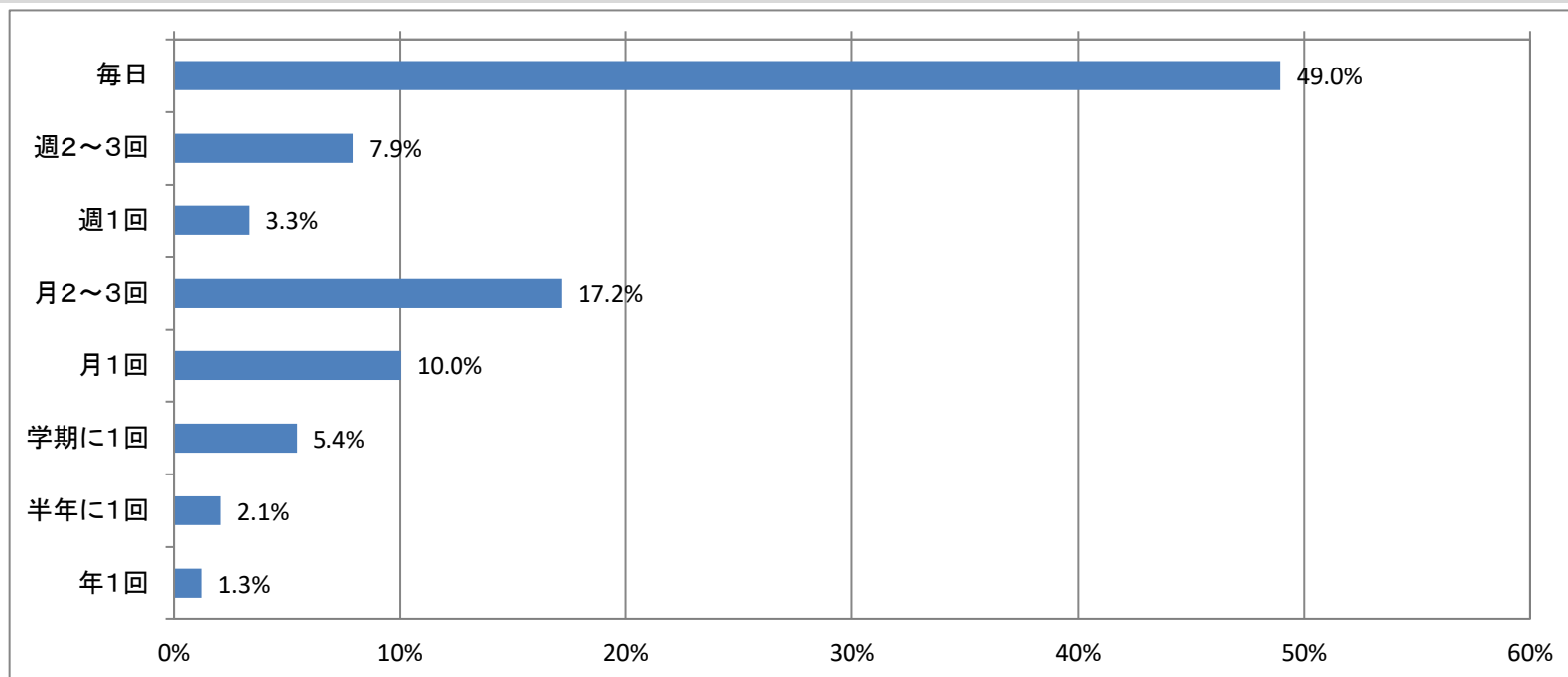


**【対象:小学校】**

1 (1) スクールガード等の活動状況

	団体数	人数
スクールガードとして活動	296	3,755
スクールガード以外として活動	173	2,288
P T A 活動の一環として活動		12,936
合計		18,979

(2) 見守り活動の実施頻度

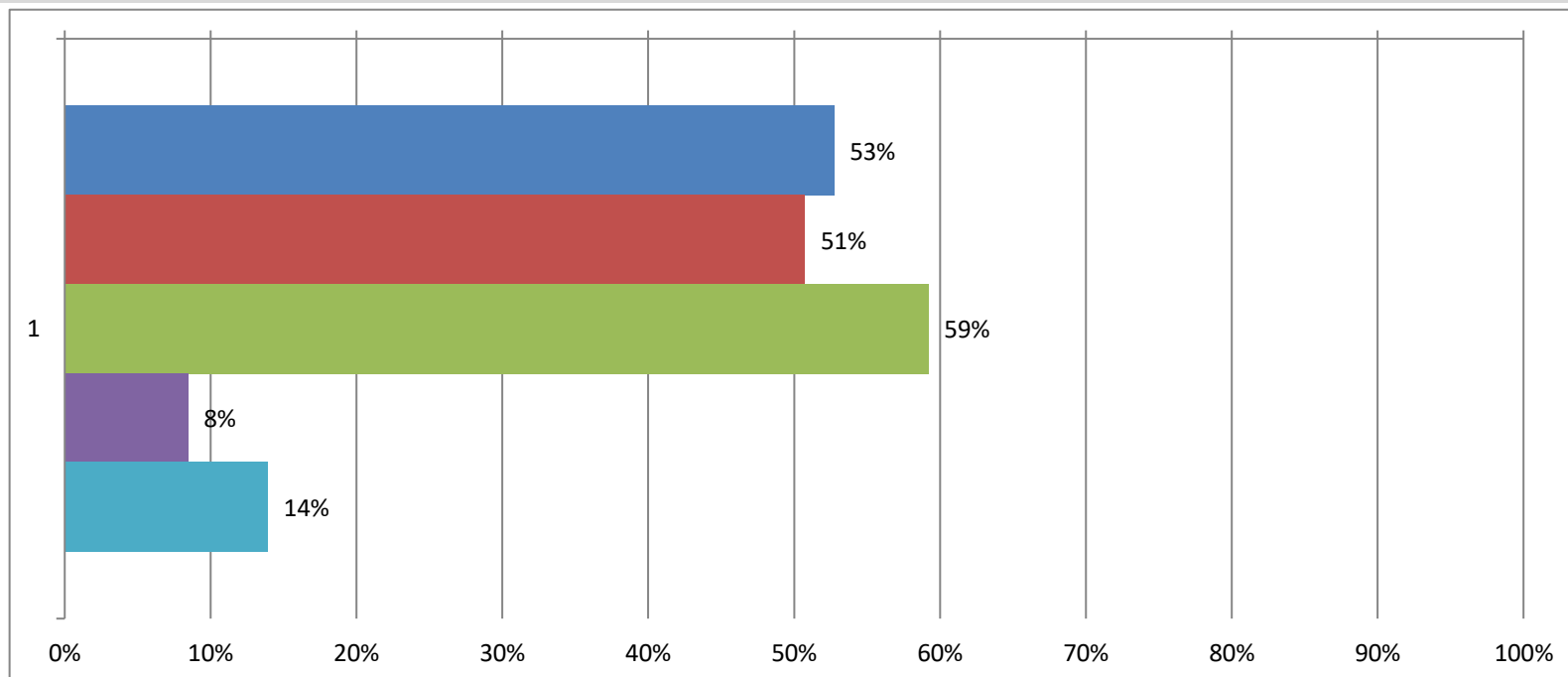


(3) ①見守り活動を実施している学校のうち、スクールガード等の方との情報交換をしている学校の割合と内容

情報交換をしている学校の割合            84.1%

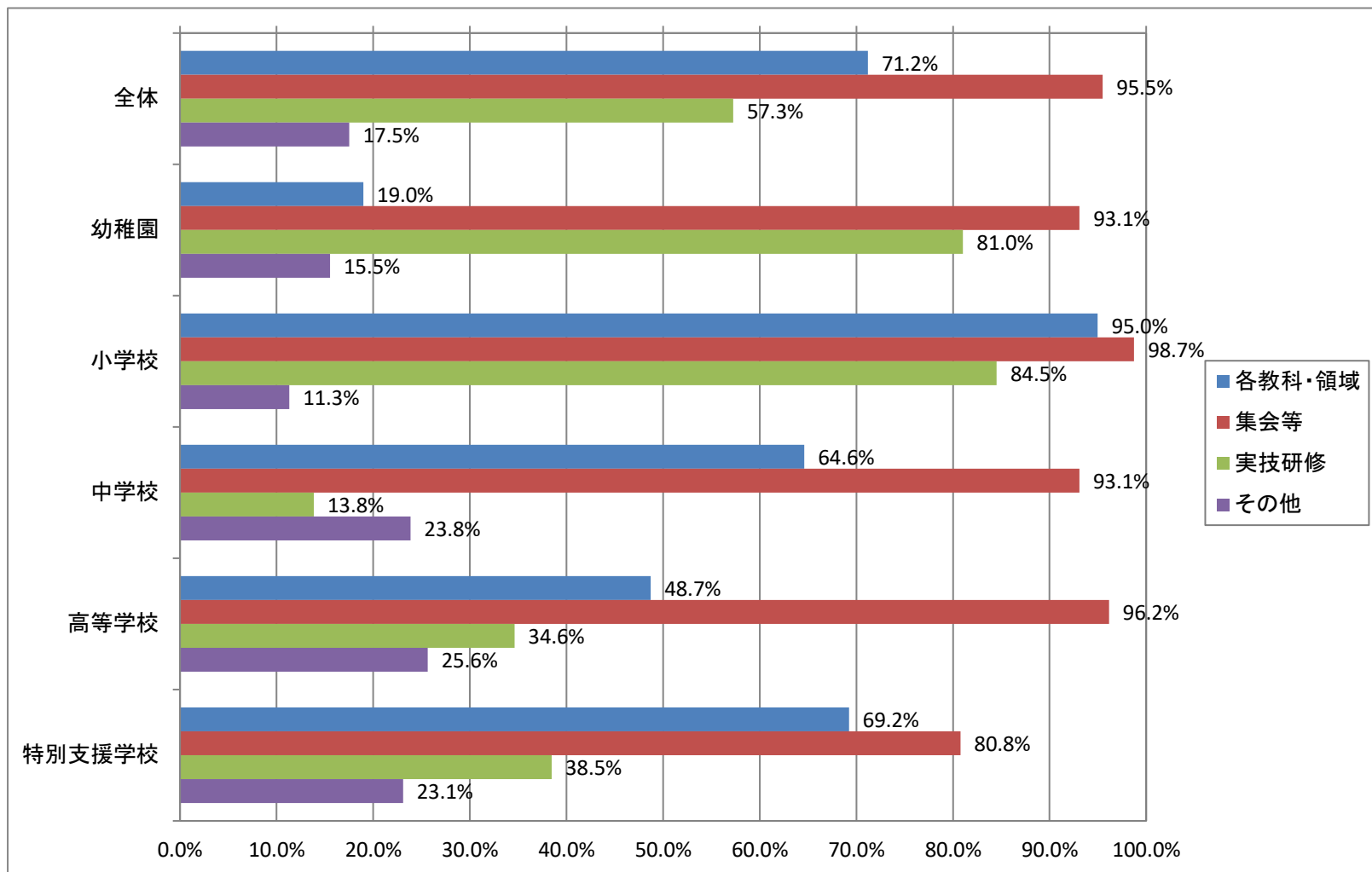
情報交換の回数(平均)                    3.9回

(3) ②情報交換の内容(複数回答)

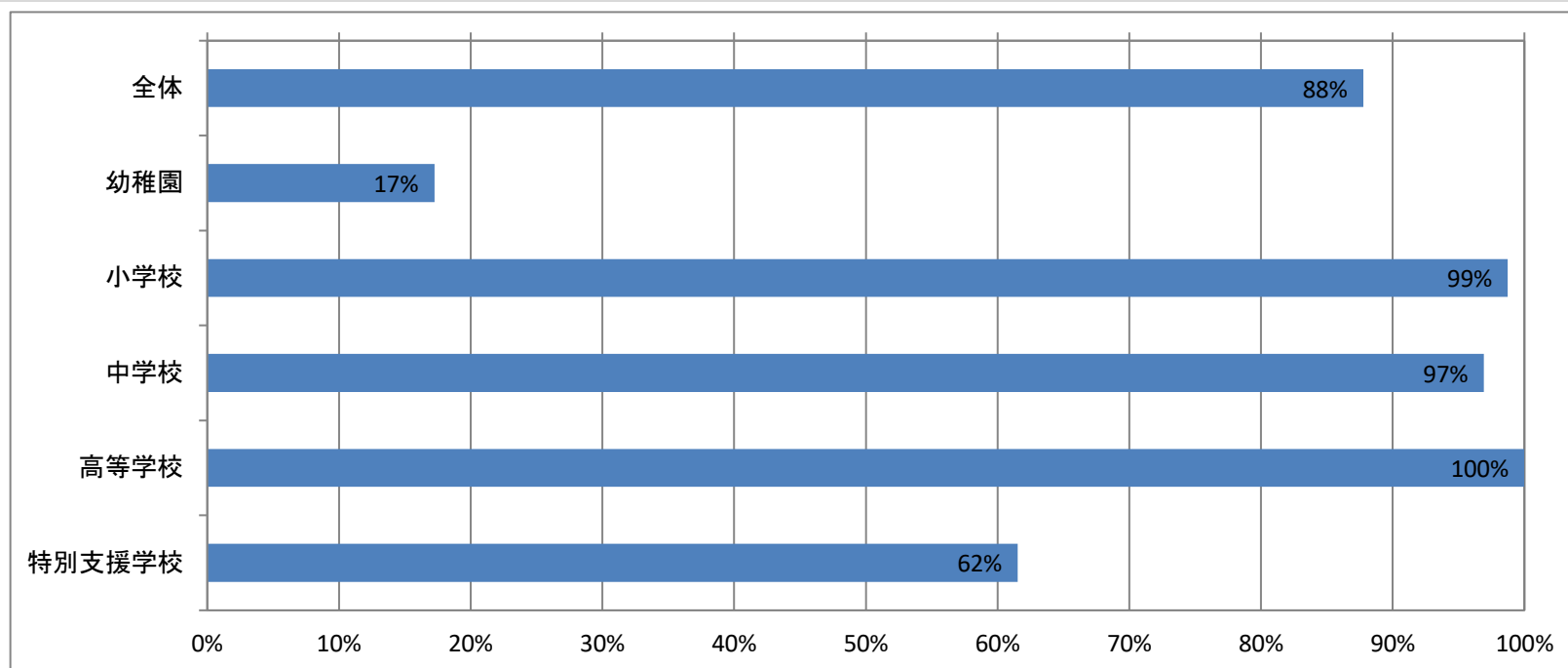


[D 交通安全について]  
【1 交通安全に関する教育】

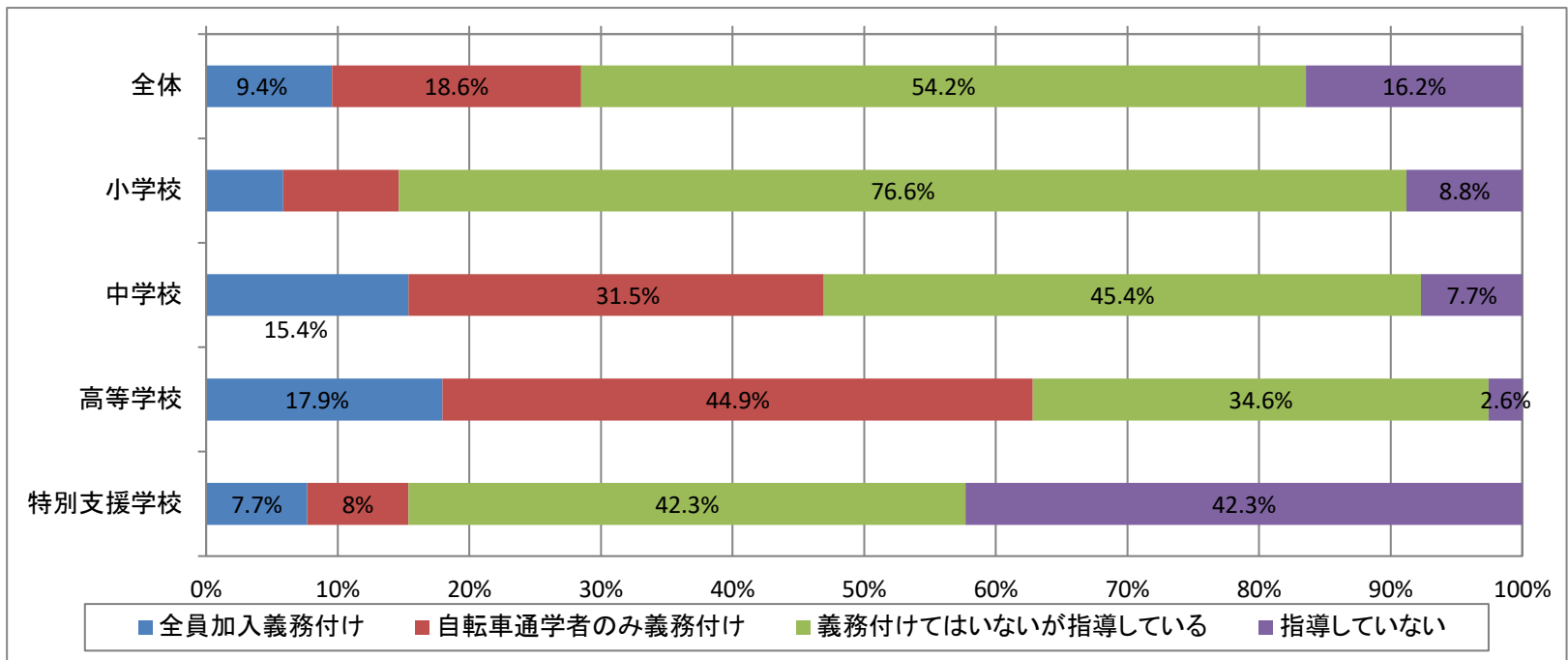
(1) 交通安全に関する教育内容 (複数回答)



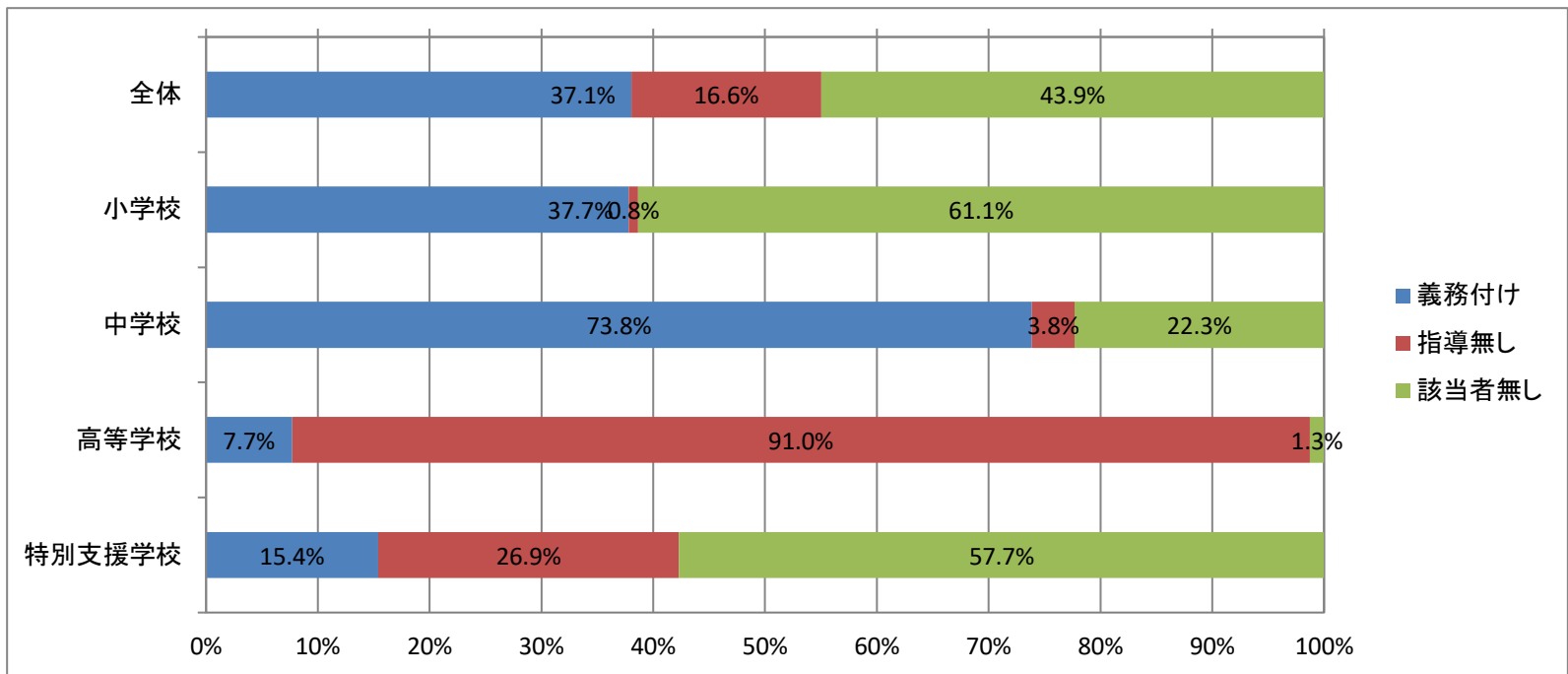
(2) 平成27年6月1日施行の改正道路交通法について指導している割合



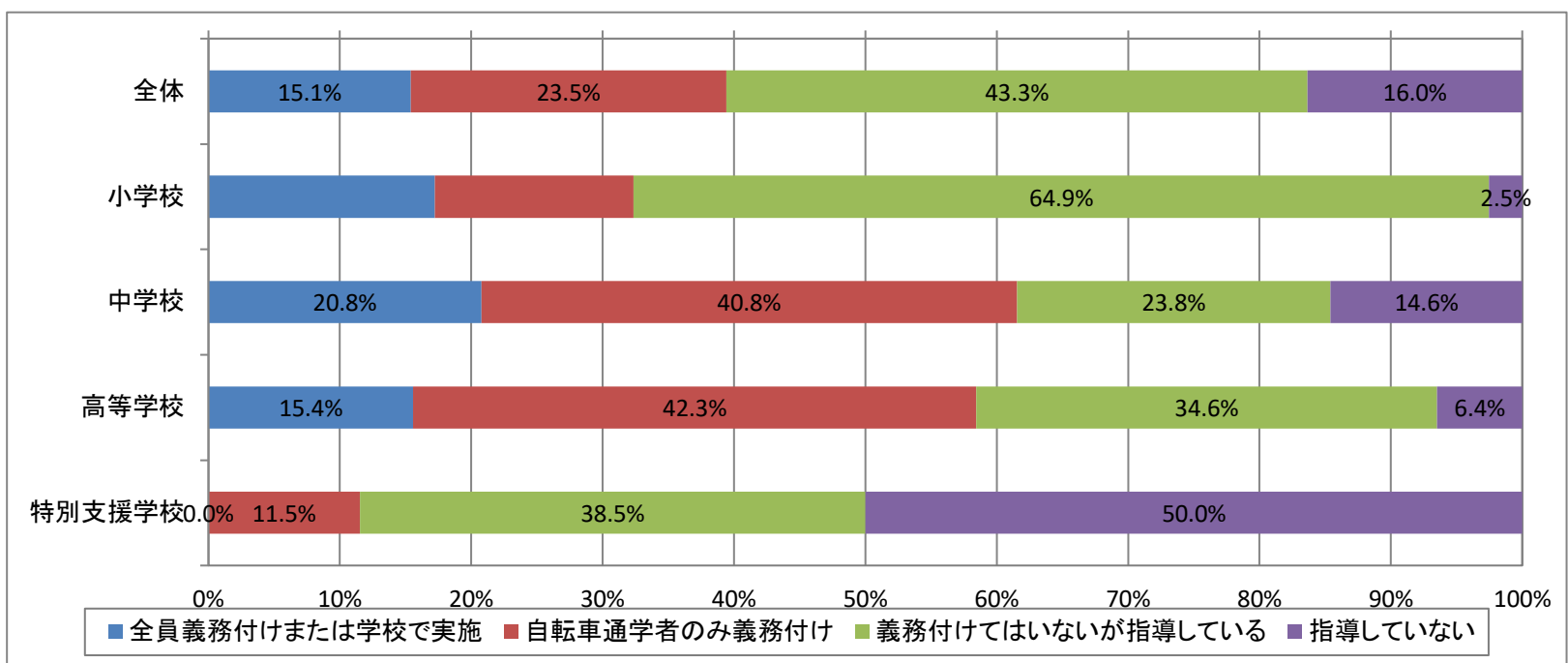
## 2 TSマークを含む自転車損害賠償保険の加入について指導している学校の割合



## 3 自転車通学者へのヘルメット着用義務



## 4 自転車の点検整備について指導している学校の割合

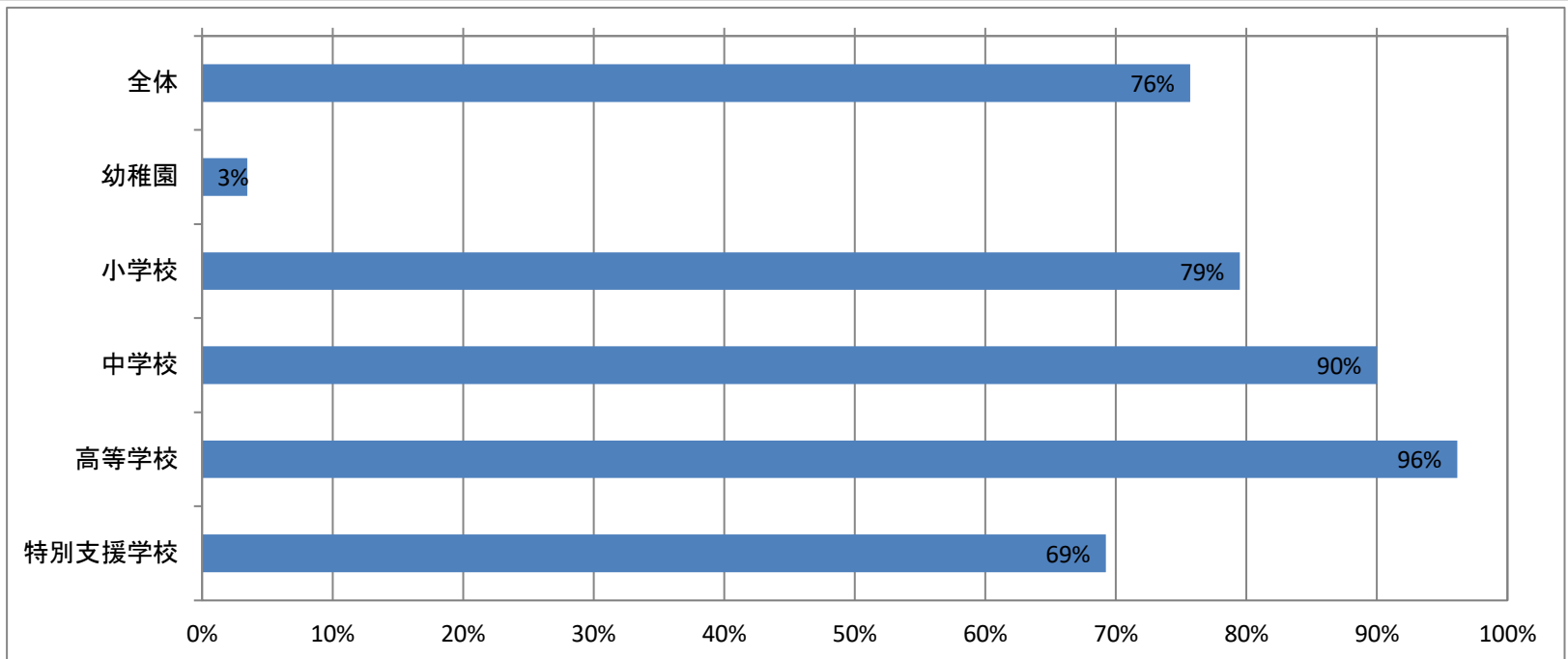




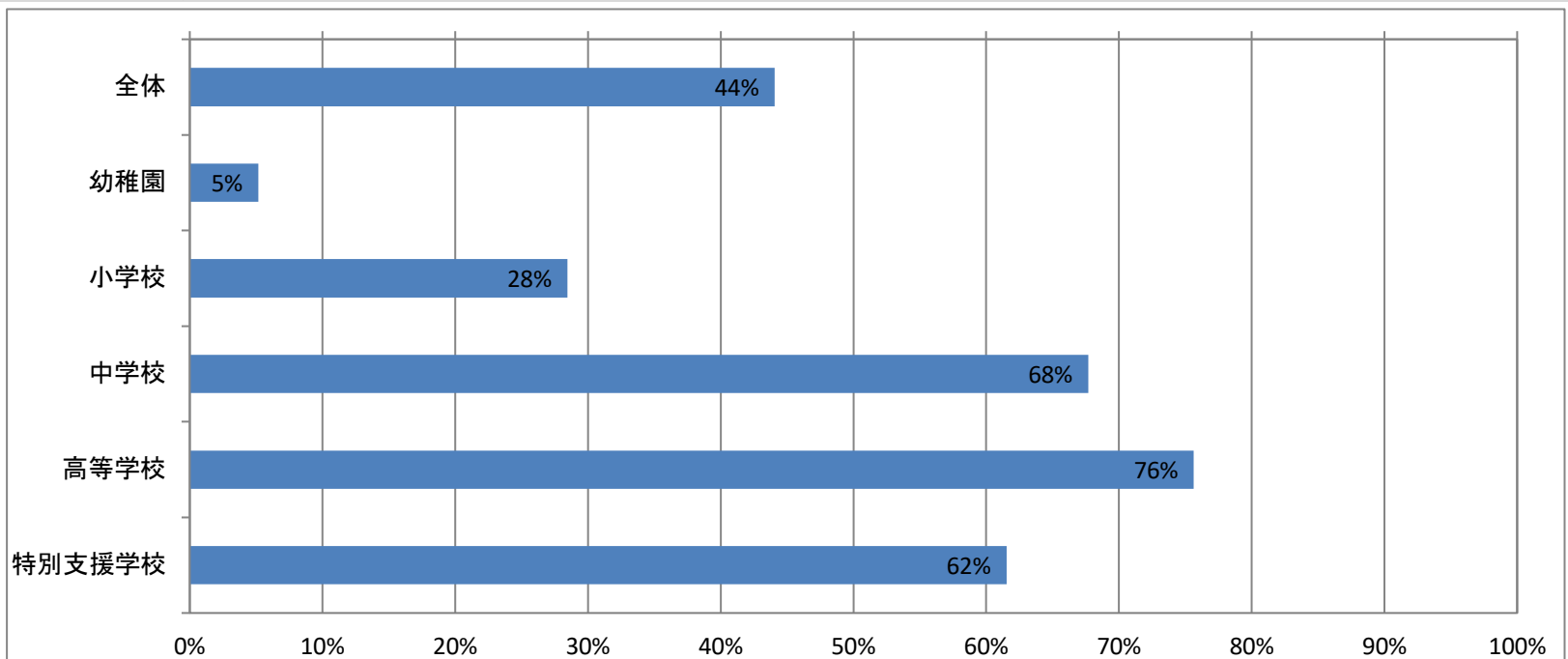
[E 現代的課題への対応について]

【1 現代的課題への対応】

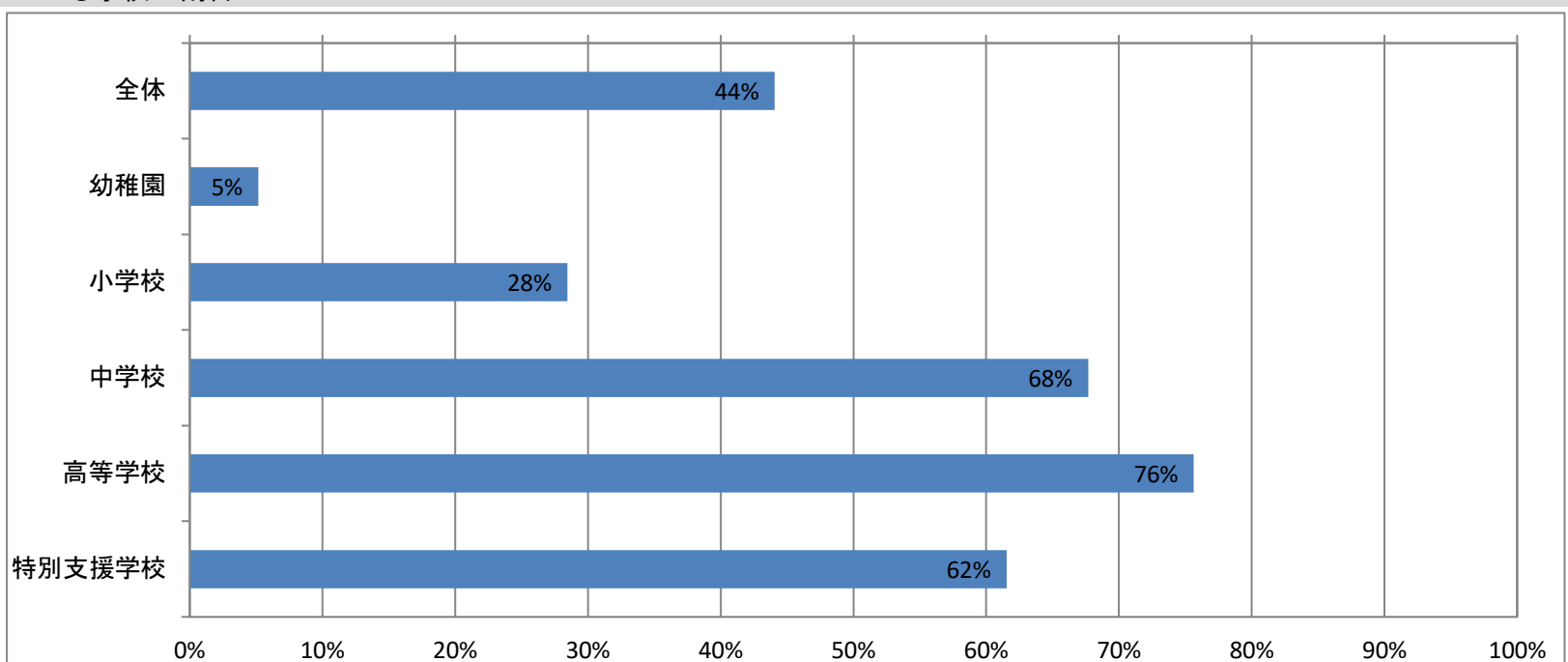
(1) SNSに関する安全教育を実施した学校の割合



(2) 性犯罪・性暴力の防止のための「生命（いのち）の安全教育」を実施した学校の割合



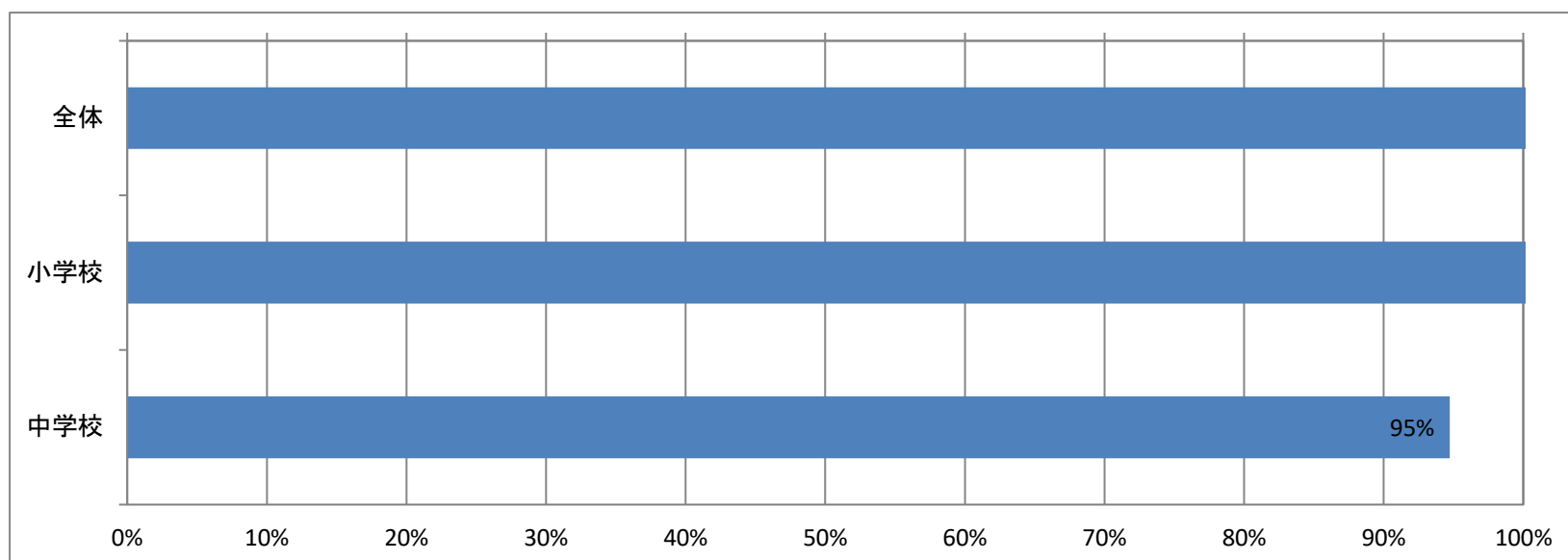
(3) SNSも関する安全教育や性犯罪・性暴力の防止のための「生命（いのち）の安全教育」を学校安全計画に位置付けている学校の割合



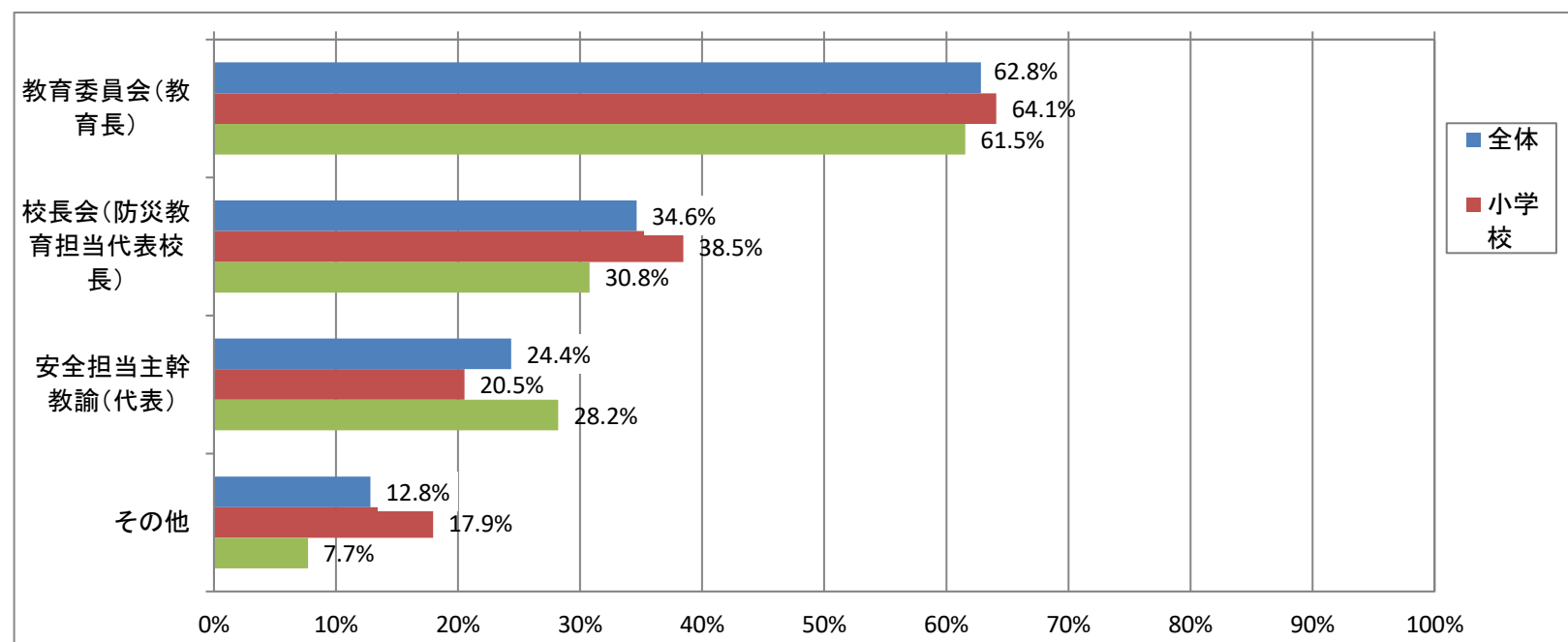
## 【安全担当主幹教諭の役割】

### 【I 地域と連携した防災教育について】

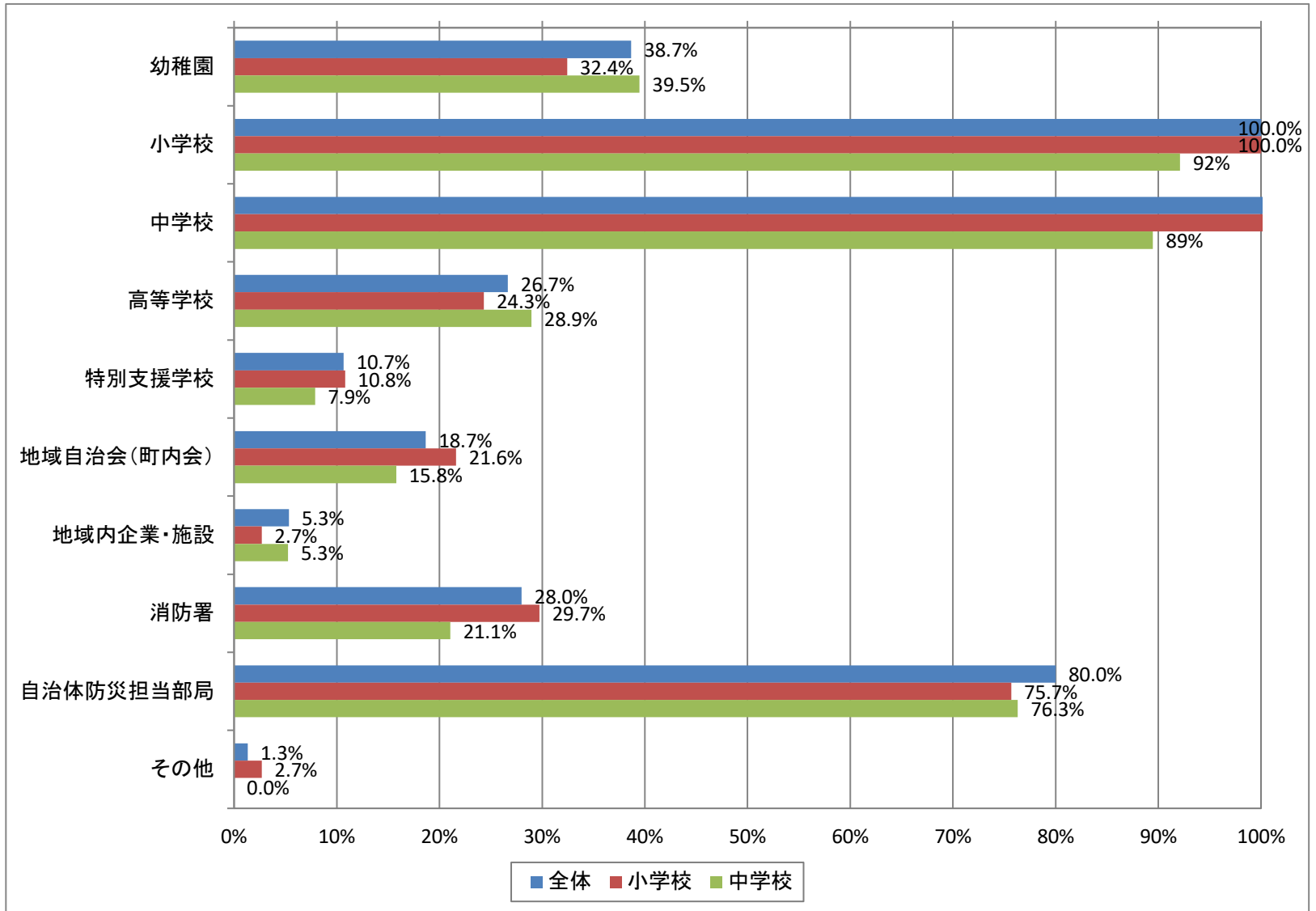
1 安全担当主幹教諭（78名）と地域関係者・関係機関等との連絡調整に関する現状について  
 (1) 地域内の防災主任等との連絡会議を実施（予定）している割合



### (2) 地域内の防災主任等との連絡会議の主催について



(3) 連絡会議について  
連絡会議の構成員の割合



5 管理下内（登下校含む）の交通事故件数（警察による事故処理があったもの）

